

平成17年度 生涯学習・社会教育支援体制に関する調査研究

## 県民の生涯学習に関する意識と参加行動の調査研究報告書

平成18年 3 月

青森県総合社会教育センター

## はじめに

平成17年7月、中央教育審議会生涯学習分科会に2つの委員会が設置されました。1つは国民の学習活動の促進に関する事項を審議するための「国民の学習活動の促進に関する特別委員会」で、もう1つは家庭と地域の教育力の向上に関する事項を審議するための「家庭・地域の教育力の向上に関する特別委員会」です。現在これらの委員会において、増え続けるフリーターやニートの対応策や、生涯学習を継続する際の阻害要因及び子育て支援や家庭・地域と学校の連携の在り方など、今後の生涯学習の振興方策について検討が進められています。

「国民の学習活動の促進に関する特別委員会」では、既に行われた第4回までの基本的な考え方として、これまでの顧客満足型の生涯学習政策から、国としての課題解決のために生涯学習関係の施策・予算をどのように活用していくかというスタンスへの転換、国の政策は国そのものの存続や発展を考えての政策であるという視点の必要性などが指摘事項として述べられています。

本県においても、このような国の政策動向を踏まえた生涯学習施策の展開が期待されるとともに、青森県総合社会教育センターでは、県民の生涯にわたる学習活動を支援する中核的教育機関としてこれまでの取組を一層充実させ、時代の変化に適切に対応していく必要があると考えます。

当センターでは、平成16年度と17年度の2か年において、本県における今後の生涯学習振興関連施策の充実に資することを目的として、「県民の生涯学習に関する意識と参加行動」の調査研究を行いました。

今日、国や地方公共団体の資源が財政面を含めて著しく制約されている中で、公益的事業や行政サービスの効率化が一層求められていることから、行政は的確な現状分析に基づいた政策形成を行う必要があります。本調査研究で得た知見を活かし、本県の生涯学習社会の実現に向けて、その目標達成の「手段」を合理的に開発・選択していかねばなりません。

この報告書は2か年の研究成果を報告するものです。本調査研究は、本県の生涯学習振興関連施策を検討するための基礎資料とすることを目的として行われたものですが、各学習提供機関等における生涯学習関連事業の基礎資料としてもお役に立てれば幸いに存じます。

最後になりましたが、調査対象者として御回答いただいた数多くの県民の皆様にご心からお礼申し上げます。

平成18年3月

青森県総合社会教育センター

所 長 前 田 み き

## 目 次

|      |                    |    |
|------|--------------------|----|
| 第 章  | 調査の概要              | 1  |
| 1    | 調査の目的              | 1  |
| 2    | 調査対象               | 1  |
| 3    | 調査方法               | 1  |
| 4    | 調査期間               | 1  |
| 5    | 回収結果               | 1  |
| 6    | 回答者の属性             | 2  |
| 7    | 本調査報告書の留意点         | 4  |
| 8    | 分析結果の概要            | 5  |
| 第 章  | 分析結果               | 6  |
| 1    | 1 年間に行った学習活動への参加日数 | 6  |
| 2    | 分析方法               | 7  |
| 3    | 心理的変数について          | 8  |
| 4    | 学習活動参加の要因          | 12 |
| 5    | 今後の学習活動への参加希望      | 17 |
| 6    | 学習成果への評価と活用        | 24 |
| 7    | 青森県総合社会教育センターの認知度  | 27 |
| 8    | 県教育委員会への要望         | 29 |
| 第 章  | 総合的考察              | 31 |
| 1    | 学習活動参加者            | 31 |
| 2    | 学習活動に参加しなかった人      | 32 |
| 第 章  | 調査研究委員から           | 38 |
| 資料 1 | 集計表・分析表            | 49 |
| 資料 2 | 調査票                | 75 |
|      | 調査研究委員会組織          | 96 |

## 第 章 調査の概要

## 第 章 調査の概要

### 1 調査の目的

県民の生涯学習に関する意識や参加行動の実態を調査し、統計学的分析を行うことにより、生涯学習への参加行動を規定する要因を明らかにし、本県における今後の生涯学習振興関連施策の充実に資することを目的とする。

### 2 調査対象

( 1 ) 母集団 県内の市町村に在住の20歳以上70歳未満の男女

( 2 ) 標本数 3,500人

( 3 ) 抽出方法

2段階に層化して抽出を行った。以下の行政区分において、8市(3市...青森市、弘前市、八戸市 5市...黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市)は地域特性などを考慮して全市を対象地とし、郡部に関しては各郡の人口規模によって、それぞれ2～3町村を無作為に選び、調査対象地域として選出した。更に人口比に応じて配分した人数を、各市町村の選挙人名簿から等間隔抽出した。

なお抽出した標本は、平成16年9月の標本抽出時の市町村によるものである。

#### 県内行政区分

東青地区 ...青森市、東津軽郡

中南地区 ...弘前市、黒石市、中津軽郡、南津軽郡

西北地区 ...五所川原市、西津軽郡、北津軽郡

三八地区 ...八戸市、三戸郡

上北地区 ...十和田市、三沢市、上北郡

下北地区 ...むつ市、下北郡

### 3 調査方法

調査票を郵送し、同封の返信用封筒により無記名で回収する方法により実施した。なお、調査対象者には、事前に調査を予告する挨拶状を送付して、協力依頼を行った。

### 4 調査期間

平成16年11月9日に事前挨拶状を送付した上で、11月16日に調査票を送付し回答期限を11月30日とした。

### 5 回収結果

( 1 ) 有効回収数(率) 1,597(45.6%)

基本的属性のみの回答だった6票を無効とみなして除外した。

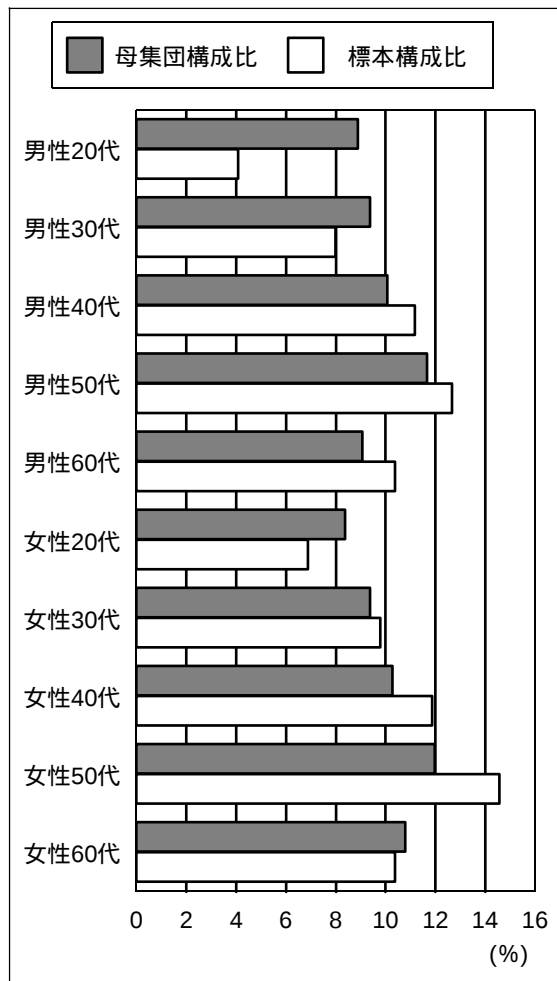
( 2 ) 調査不能数(率) 1,897(54.2%)

- 不能内訳 - 住所不明 3 調査拒否 9 反応なし1,885

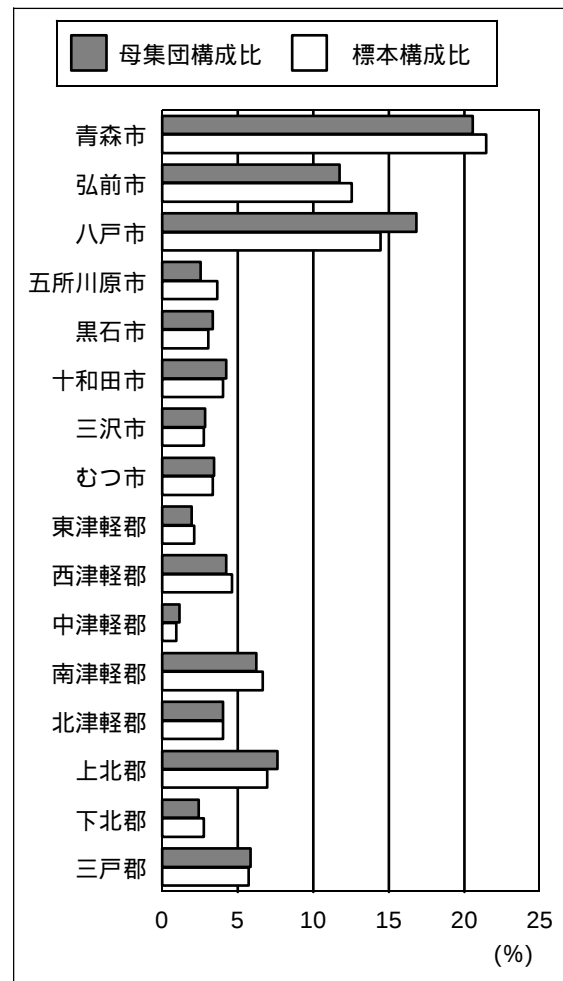
## 6 回答者の属性

## ( 1 ) 性別・年齢・地域

性及び年代別による回収標本と母集団（住民基本台帳年報 平成16年3月現在）の構成比を比較すると、20歳代の男性が少なく50歳代の女性が多い。また地域別による回収標本と母集団（住民基本台帳月報 平成16年11月現在）の構成比の比較では偏りはみられず、全体としては回収標本に大きな偏りはないといえる。



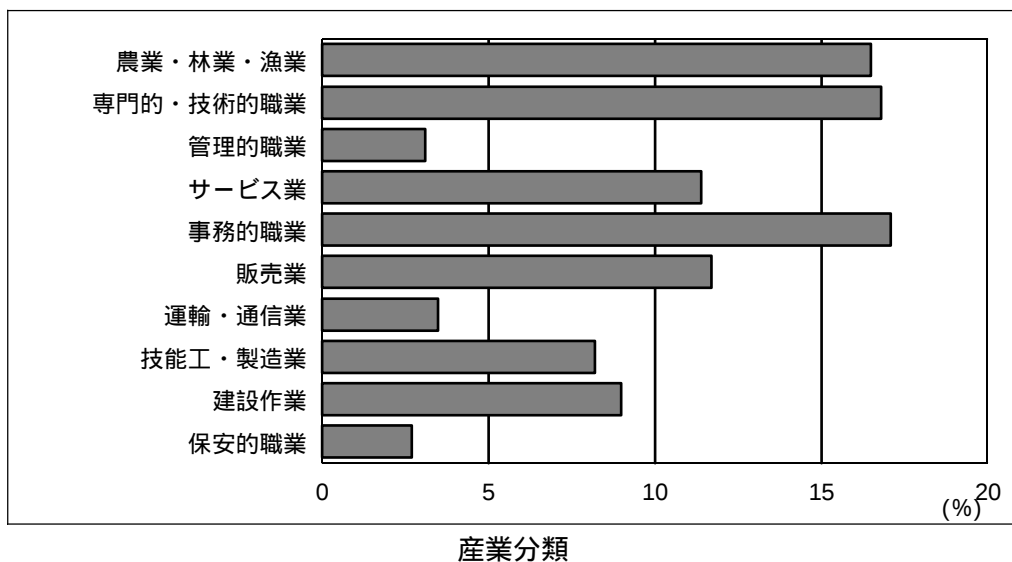
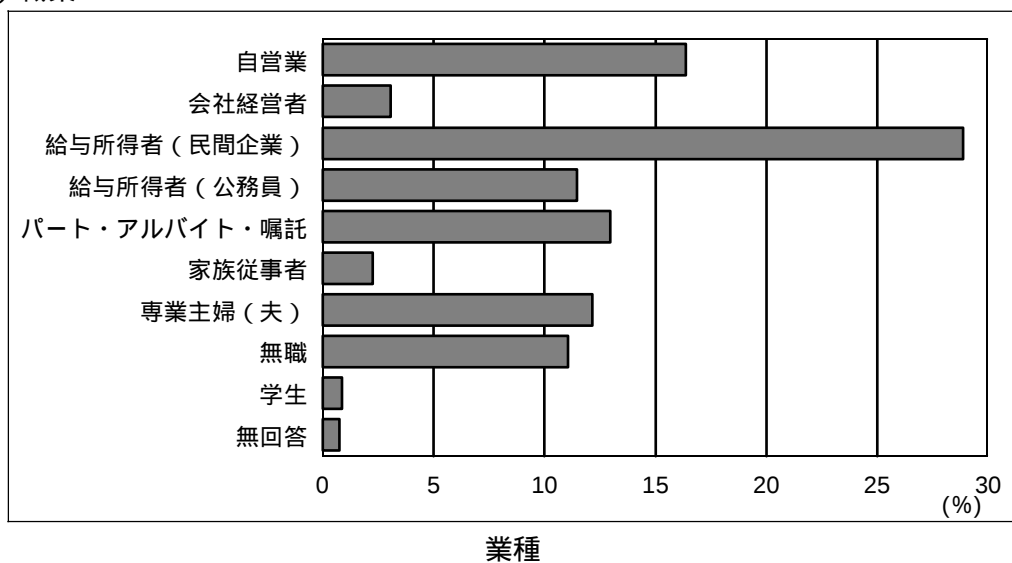
母集団と回収標本の構成比（性・年代別）



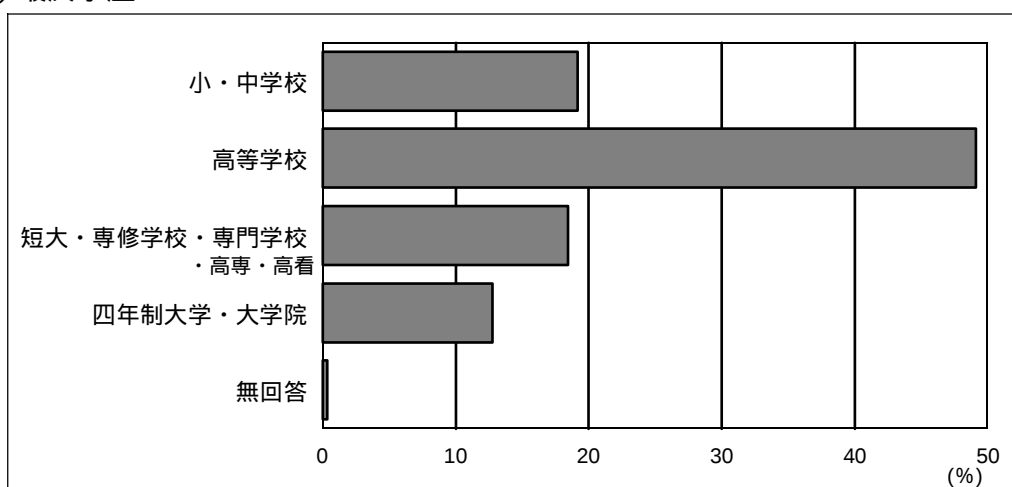
母集団と回収標本の構成比（地域別）

## 第 章 調査の概要

### ( 2 ) 職業



### ( 3 ) 最終学歴



## 7 本調査報告書の留意点

比率は百分率（％）で表し，小数点第 2 位で四捨五入した値で表示している。ただし，複数回答項目については，回答者数を分母として百分率を算出している。したがって，複数回答項目については合計が100％にならない場合がある。図表及び文章中において，選択肢の表記は，煩雑な表現を避ける目的で一部で省略している。

### 8 分析結果の概要

この1年間に学習活動を1日以上した人（学習活動参加群）としなかった人を比較した結果、性別については男性に比べて女性が、職業に関しては民間企業の給与所得者に比べて会社経営者や公務員の場合に学習活動に参加する確率が高い。逆に、パートタイマー・アルバイト・嘱託等や無職の場合は参加する確率が低くなる。また年齢及び最終学歴については、年齢が上がるほど、学歴が高くなるほど学習活動に参加する確率が上がる傾向がある。これに加え、心理的要因として自己の創造・開発意識や時間自由性意識が高くなるにしたがって参加する確率が上がる。

（P.12，P.31～P.32，P.52参照）

学習活動に参加した人だけを取り上げて、学習活動への参加日数が多い群と少ない群に分けて比較すると、最終学歴が高いグループや、富裕性意識がやや低いグループで参加日数が多くなる確率が高い。しかしながら、「仕事が忙しくて時間がない」と答えているかどうかは、学習活動への参加日数への多少に影響していない。

（P.13，P.31～P.32，P.54参照）

この1年間に学習活動を全く行わなかった人を、学習したいと思っていたができなかった人（学習活動不参加群）と学習活動へ参加したいと思わなかった人（学習活動非参加群）に分けて比較すると、男性に比べて女性が、年齢では30歳代から50歳代の人が、最終学歴については義務教育修了者よりも高等学校卒業以上の人が、学習活動不参加群になる確率が高い。また、時間自由性意識が低い人、つまり自由になる時間が少ないと思っている人は、不参加群になりやすい。一方、不参加群に対し、男性、20歳代、義務教育修了者、時間自由性意識が高い人が、非参加群になりやすい。

（P.15～P.16，P.32～P.36，P.55参照）

学習活動参加群は学習成果を地域社会で役立てたいと希望する割合も多い。特に自己の創造・開発意識が高く学習活動への参加日数が多い人が、学習活動の成果を地域社会に還元しようと考えている。

（P.24，P.32参照）

不参加群は時間自由性意識の違いや自由時間の量と関係なく学習活動の優先度が低いことから、不参加群が時間的問題の改善のみで学習活動へ参加する可能性は低いといえる。非参加群は、今後の学習活動への参加希望はあるものの、全般的にその動機が弱い。また、学習活動への参加の有無に経済的要因が関連していないにもかかわらず、支出可能な経費も少ないことから、非参加群が学習活動に実際に参加する可能性は低いと考えられる。

（P.15～P.16，P.33～P.36，P.55参照）

心理的要因（意識）に関する詳細についてはP.8～P.10を参照。

## 第 章 分析結果

## 1 1年間にいった学習活動への参加日数

何かを学習しようと思いたって行った活動について、「学習講座や研修会への参加」、「職場研修」、「科目聴講生として通学」をはじめ、「本を読んだ」、「習い事をした」、「インターネットで調べ物をした」など13の項目に分けて尋ねた。

まず個別の学習内容ごとに活動日数をみると、1年間を通じて1～3日行ったという回答が多かった項目は、「職場研修」(全体の13.4%)、「学習講座、研修会、講習会等に参加した」(11.3%)、「講演会、学習イベント等」(9.2%)である。4～11日行ったという回答が多かった項目は、「学習講座、研修会、講習会等に参加した」(7.1%)、「職場研修」(6.9%)、「本を読んだ」(5.3%)である。12～50日行ったという回答の比較的多かった項目は、「本を読んだ」(8.3%)、「学習講座、研修会、講習会等に参加した」(5.1%)、「インターネットで調べて」(5.0%)である。また51～150日行ったという回答が多かった項目は、「本を読んだ」(6.3%)、「習いごと、おけいこ等」(3.6%)、「インターネットで調べて」(3.3%)である。更に151日以上になると、「本を読んだ」(5.8%)、「インターネットで調べて」(2.4%)、「テレビ、ラジオ、ビデオ教材等」(2.1%)という項目があげられる。一方、全く行かなかった人(0日)については、最小(本を読んだ)で70.2%、最大(科目聴講生として通学した)で99.4%となっている。つまり、学習活動を個別に分けてみると、学習活動への参加の割合は必ずしも高くない(図1-1)。

次に、学習活動への参加日数の最大値(学習日数が最も多かった項目を一つだけ取り上げたときの参加日数)をみると、全体の59.4%が年間にいずれかの学習活動を1日以上行っており、4日以上では47.8%、12日以上では38.7%、51日以上では22.3%となっている(表1-1, P.49)。

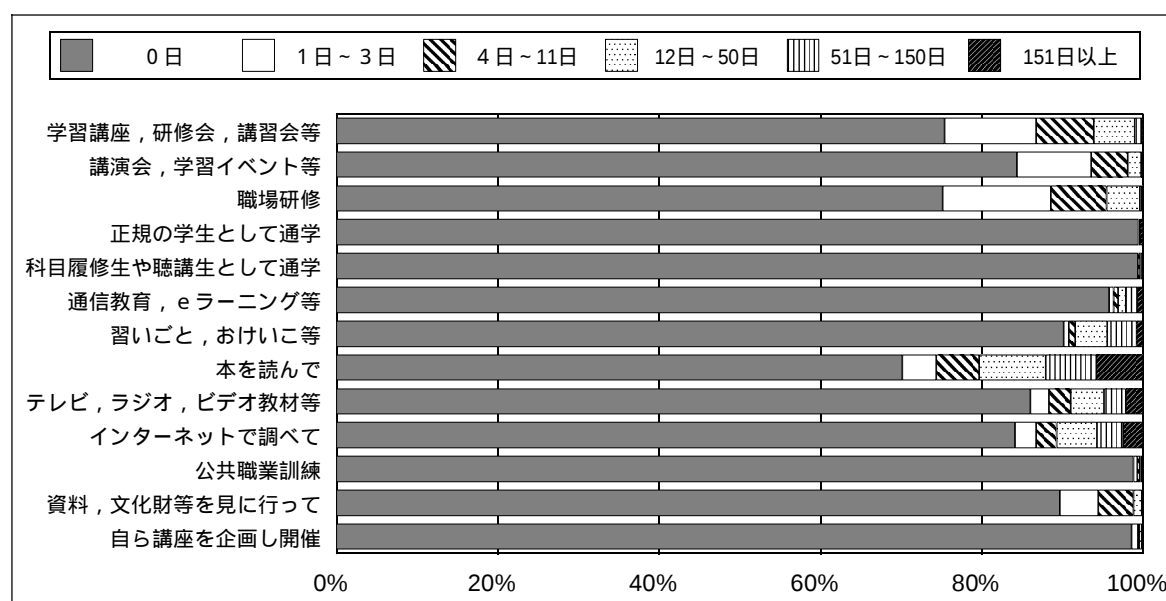


図1-1 学習活動参加日数

「職場研修」からは「職業」で専業主婦、学生、無職を選択した標本を除外している。

「正規の学生として通学」と「科目履修生や聴講生として通学」からは「職業」で学生を選択した標本を除外している。

### 2 分析方法

上記の基礎データについて以下の手続きによって分析を行った<sup>1)</sup>。まず、学習活動へ参加した人と参加しなかった人の特徴をつかむため、この1年間に1日以上、何らかの学習活動をしたグループ（本文中で学習活動参加群と表記する）と学習活動をしなかったグループに分けた。このグループ分けは、図1-1に記載してある13の学習活動項目について、これらの活動のいずれかでも最低1日以上行った場合に、学習活動に参加をしたとみなした。また、学習活動参加群については、これら13項目のうち、それぞれの回答者ごとに、最も活動日数が多かった項目についての活動参加日数をもって、学習活動参加日数とした。学習活動への参加日数の最大値と参加状況による人数や割合は表1-2（P.49）の通りである。

更に、学習活動に全く参加しなかった人を、学習したいと思っていたができなかった人（学習活動不参加群）と学習したいと思わなかった人（学習活動非参加群）の2つのグループに分けた。そしてこれらの3つのグループについて、回答者の性別や年齢、職業、居住地、最終学歴などの基本的属性、自由時間の多少、更には心理的要因を測定する変数（次節）との関連を調べた。

その他、学習活動への参加日数について、学習活動への参加日数が多い群（12日以上）と少ない群（1日～11日）に分けた分析、そして図1-1に示した学習活動の場面のうち、学習講座、研修会、講習会、講演会、学習イベント等への参加に限定した分析も行った。これらについては個々触れていきたい。

主な分析手法としては、クロス集計表に対するカイ二乗検定とロジスティック回帰分析を用いた。ロジスティック回帰分析を用いた理由は、上記それぞれのグループの特徴を把握する上で、特に基本的属性についての項目で互いに密接な関連を示すものが少なくないために、この影響を取り除く必要があるからである。例えば有業者と無業者とで学習活動への参加日数に差があったとする。この場合、無業者には専業主婦として女性が多く含まれるために、有業者と無業者で格差があったとしても、それが本当に就労状態による格差なのか、それとも性別による格差なのかを判断することは、クロス集計結果からでは難しい。ロジスティック回帰分析は、これらの複数要因を数学的に個々切り離して影響を測定する手法であり、これによって複雑に入り組んだ関係を精緻に分析することが可能となる。

個々の分析を行うにあたって、無回答・不明という回答を示した対象者は分析から除外している。なお職場研修に関する分析については、就業者でなければ回答できないために就労していない回答者は除外した。また、職業の設問で学生と回答した対象者については、標本数が少ない上に他のカテゴリーと統合した場合にも、分析結果への影響が大きかったため除外した。更に、1年間の学習活動への参加日数が0日で、それについて健康上の問題が支障となって学習活動を行わなかったと回答した対象者については、社会教育センターと県民カレッジの認知度、及び県教育行政への要望に関する分析を除き、分析から除外した。

---

1)これらの統計解析には、SPSS 12.0J for Windowsを使用した。

### 3 心理的変数について

本調査では、性別や居住地、最終学歴や職業と並んで、個々の回答者の心理的傾向が学習活動への参加に及ぼす影響について着目する。つまり、本調査は青森県における学習活動の普及とそのためのプログラム作りを目的とし、そのために現在、県民が学習活動にどのように参加しているかを調査するものであるが、そこにおいて、例えば性別や居住地、最終学歴や職業などの、比較的「目に見えやすい」要因のみならず、「目に見えない」心理的傾向、例えば日常生活にどれくらい満足しているのか、精神的なストレスを感じているのか、向上心がどれくらいあるのか、などといった要因が学習活動への参加に大きな影響を及ぼす可能性が高い。事実、「ゆとり」や「生活の質」といった心理的傾向に関する概念は、これまでも政策目標との関連で何度も議論されてきた。しかしながら、こうした心理的傾向は、外から見えるものではなく、またそもそも本人自身が自覚していないことも多い。したがって、これらの心理的傾向が学習活動への参加に及ぼす影響を分析する場合、まず第一にこれらの心理的傾向をどのように測定するかという問題が生じる。

本研究では、学習活動への参加について影響を及ぼすと思われる心理的傾向として、(1) ゆとり感、(2) 生き方に対する態度、(3) 学習に対する動機、の3つを取り上げ、これらの測定を行った既存研究にしたがって測定を試みることにした。

(1)「ゆとり感」について。

「ゆとり」という感覚が心理的にどのような構造から成立するかを研究した例として、1993年の古谷・山下・八木の研究がある<sup>2)</sup>。この研究においては、ゆとり感は、「遊楽性」「環境快適性」「挑戦性」「自由時間性」「有能性」「富裕性」「満足安定性」「自由奔放性」の8つの要因(因子)からなるとされる。本調査研究においては、これらのうち「時間自由性」「富裕性」「自由奔放性」に着目した(表1-3- ~ , P.50)。

「時間自由性」因子とは、自分で自由にコントロールできる時間をどれくらい持っているかを表すものであり、「休暇は十分にある」「自分の自由になる時間がある」「休暇が好きなときに取れる」「安らぎのある生活を送っている」「労働時間が長すぎる(逆転)」という5つの質問項目に対する回答を得点化し合計することで測定できる。「富裕性」因子とは、自由になる所得や資産を豊富に持っていることを意味している。これは「経済的な余裕がある」「たくわえは十分ある」「私の生活は安定している」「住んでいる家は十分な広さがある」「家族水入らずで過ごすことが多い」の5つの質問項目の合計得点で測定する。「自由奔放性」因子とは、他人から拘束されない状態を示すものであり、「周囲にとらわれることなく自由に生きている」「いやなことはとにかくしない」「たいてい自分のペースで物事を運んでいる」「頭を空っぽにしていることがよくある」の4つの質問項目で測定する。

なお、ゆとりを構成する各因子について注意すべき点は、これらがあくまでも調査対象者の主観的な認知によるものであること、つまり例えば時間自由性であれば、実際に自由時間をどれくらい持っているかではなく、自由になる時間を持っていると自分で思っているかどうかを測定しているという点である。実際には、客観的に測定された自由時間数と主観的に認知された自由時間の多さ(時間自由性の場合)、あるいは所得金額と主観的に認知された

2) 古川秀夫・山下京・八木隆一郎(1993)「ゆとりの構造」『社会心理学研究』9, pp.171-180.

豊かさ（富裕性の場合）とが一致しないことは少なくない。この点については注意を必要とする。

（２）「生き方」に対する態度について。

ここでいう「生き方」に対する態度とは、人の生き方や生き様、いわば社会や他者との関わり合いの中で生きていく人間の主体的創造的な生活態度をさす。したがって、それは個人の自己や社会に対する価値観の測度ともいえる。この問題を提起したのは、1992年の板津の研究である<sup>3)</sup>。板津によれば生き方に対する態度は「能動的実践的態度」「自己の創造・開発」「自他共存」「こだわりのなさ・執着心のなさ」「他者尊重」の５つの因子で構成されているとされる。本調査では、このうち「こだわりのなさ・執着心のなさ」を除く４つの因子について測定することにした（表１－３－～，P.50）。

「能動的実践的態度」因子とは、今という時間を大切にしつつ、目標達成への努力を惜しまない姿勢を意味するものであり、「努力をおしまずに、自分のできることに向かって完全燃焼する」「自分のやることに最善の努力を尽くす」「時間や物を無駄にしない」の３つの質問項目によって測定する<sup>4)</sup>。「自己の創造・開発」因子とは、自己の成長・可能性の開発への積極的な姿勢を表すものであり、「自分の持っている潜在的可能性を求めつづける」「自らを創造・開発していく」「将来に希望と期待をいただいている」の３つの質問項目への回答から測定する。板津によるとこの２つの因子は、既成の考え方にこだわらずに、自由な立場で積極的に未知の、より困難な課題を克服しようとする態度を意味し、個人の自律的側面を捉えるものとされている。

次に「自他共存」因子とは、個としても自己の行為は責任を持ってやり遂げる一方で、人間一人の力の限界を自覚しているために、他者を尊重し、周囲と調和的・協力的でありたいということを表すものであり、これは「他者との関わりを大事にする」「何事も人間１人の力のできるものでないから、お互いの協力を大事にする」の２つの項目で測定する。「他者尊重」因子とは、自己中心的ではない、他者を尊重した姿勢を意味するものであり、「他人と争うようなことはしたくない」「周囲の人と損得を抜きにした付き合いをする」「他人をないがしろにしない」の３つの項目で測定する。

（３）学習に対する動機について。

どのような学習動機が学習活動へ参加していくための「積極的関与」や「継続意志」を促進してくのかについては、既に2002年に浅野によって検討がなされている<sup>5)</sup>。浅野によれば、学習動機は、「交友志向」「自己向上志向」「経験関与的課題志向」「職業・専門志向」「特定課題志向」という５つの因子から構成される（表１－３－～，P.51）。

「交友志向」因子は、学習動機として友人作りを目指しているもので、「新たな友人を作ることができるから」「多くの人と交わることができるから」「いろいろな人と出会えるから」の３つの質問項目への回答から測定する。「自己向上志向」因子は、自分を高め、幅を広げ

3)板津裕己(1992)「生き方の研究-尺度構成と自己態度との関わりについて-」『カウンセリング研究』25-2,pp.85-93.

4)因子分析の結果、本研究においては、特定の項目において板津の研究よりも因子負荷量が小さくなった。因子負荷量の少ない項目を含むと、因子としての信頼性は低下する。そのため、本研究では因子負荷量の少ない項目を除外して因子測定を行うことにした。本研究で板津の因子測定項目よりも少ない項目で各因子を測定しているのはこのためである。

5)浅野志津子(2002)「学習動機が生涯学習参加に及ぼす影響とその過程」『教育心理学研究』50,pp.141-151.

たいと自己向上を目指して学習を行おうとするもので、「自分を高めたいから」「視野を広げたい」「幅広い教養を身につけたい」の3項目で測定する。「経験関与的課題志向」因子は、自分の経験の中から課題を見つけようとするのが学習の動機づけになるというもので、「日常的に接したことに興味をもったから」「日常生活で見たり、聞いたりしたことについて学びたい」「ふだん、疑問に感じたことを勉強したい」の3項目によって測定する。「職業・専門志向」因子は、なりたい職業や高い専門性を身につけたいと考えるもので、「なりたい職業や、資格のため」「高い専門性を身につけたい」「現在関わっている活動や仕事上、勉強することが必要である」の3項目、「特定課題志向」因子は、特に学びたいものが明確にあるもので、「義務的に勉強することが多い（逆転）」「ほかにやりたいことがないから（逆転）」「なんとなく勉強したい（逆転）」の3項目から、それぞれ測定する。なお、浅野の研究では放送大学や公民館における学習活動参加者を調査対象としているため、過去または現在の学習への動機について分析を行ったことになるが、本調査研究では、県民を対象に今後学習したいことに関する動機を調査したという点で異なる。

上記の心理的要因については、それぞれ各項目の合計得点（ただし学習動機の群間比較については中央値）を算出し、これを低得点から高得点まで4つのカテゴリーに分けたものを用いて分析を行うこととした。

心理的要因とそれを測定するのに用いた質問項目

(ゆとり感について)

- |       |   |                                                                                                                                                       |
|-------|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 時間自由性 | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>休暇は十分にある</li> <li>自分の自由になる時間がある</li> <li>休暇が好きなときに取れる</li> <li>安らぎのある生活を送っている</li> <li>労働時間が長すぎる*</li> </ul>   |
| 富裕性   | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>経済的な余裕がある</li> <li>たぐわえは十分ある</li> <li>私の生活は安定している</li> <li>住んでいる家は十分な広さがある</li> <li>家族水入らずで過ごすことが多い</li> </ul> |
| 自由奔放性 | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>周囲にとらわれることなく自由に生きている</li> <li>いやなことはとにかくしない</li> <li>たいてい自分のペースで物事が運んでいる</li> <li>頭を空っぽにしていることがよくある</li> </ul> |

(生き方について)

- |          |   |                                                                                                                                |
|----------|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 能動的実践的態度 | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>努力をおしまずに、自分のできることに向かって完全燃焼する</li> <li>自分のやることに最善の努力を尽くす</li> <li>時間や物を無駄にしない</li> </ul> |
| 自己の創造・開発 | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の持っている潜在的可能性を求め続ける</li> <li>自らを創造・開発していく</li> <li>将来に希望と期待をいだいている</li> </ul>          |
| 自他共存     | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>他者との関わりを大事にする</li> <li>何事も人間1人の力でできるものでないから、お互いの協力を大事にする</li> </ul>                     |
| 他者尊重     | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>他人と争うようなことはしたくない</li> <li>周囲の人と損得を抜きにした付き合いをする</li> <li>他人をないがしろにしない</li> </ul>         |

(学習動機について)

- |           |   |                                                                                                                                     |
|-----------|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 交友志向      | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>新たな友人を作ることができるから</li> <li>多くの人と交わることができるから</li> <li>いろいろな人と出会えるから</li> </ul>                 |
| 自己向上志向    | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分を高めたいから</li> <li>視野を広げたい</li> <li>幅広い教養を身につけたい</li> </ul>                                  |
| 経験関与的課題志向 | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>日常的に接したことに関心をもったから</li> <li>日常生活で見たり、聞いたりしたことについて学びたい</li> <li>ふだん、疑問に感じたことを勉強したい</li> </ul> |
| 職業・専門志向   | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>なりたい職業や資格のため</li> <li>高い専門性を身につけたい</li> <li>現在関わっている活動や仕事上、勉強することが必要である</li> </ul>           |
| 特定課題志向    | { | <ul style="list-style-type: none"> <li>義務的に勉強することが多い*</li> <li>他にやりたいことがないから*</li> <li>なんとなく勉強したい*</li> </ul>                       |

\*のついた項目は逆転項目

## 4 学習活動参加の要因

- 学習活動へ参加した人としなかった人を比較すると、学習活動に参加したのは、女性、年齢が高い、会社経営者、給与所得者（公務員）、最終学歴が高い、「自己の創造・開発」意識や「自由時間性」意識が高い人。
- 学習活動へ参加した人のうち参加日数が多いのは、最終学歴が高い、「富裕性」意識がやや低い人。
- 学習活動をしたいと思っていたができなかった人と、学習活動をしたいと思わなかった人を比較すると、したいと思っていたができなかったのは、女性、30歳代から50歳代、最終学歴が高い、「時間自由性」意識が低い人。したいと思わなかったのは、男性、20歳代、最終学歴が小・中学校、「時間自由性」意識が高い人。

## （１）学習活動参加群と学習活動をしなかった人

はじめに、回答者をこの１年間に何らかの学習活動を１日以上した人（学習活動参加群）と、学習活動を全くしなかった人とに分けて、この２つのグループの相違について基本的属性や心理的要因との関連を分析した。

表１－４（P.52）にあるロジスティック回帰分析結果をみると、統計学的に有意（５％水準）と判断される項目（表中に＊のマークで表記）のオッズ比は、男性をベースカテゴリーにしたときの女性が１.６、２０歳代をベースカテゴリーにしたときの５０歳代が１.９、６０歳代が３.１となっている。これらの数値は、他の条件が同じである場合に、男性に比べて女性が学習活動に参加する確率は１.６倍、２０歳代に比べて５０歳代が学習活動に参加する確率は１.９倍、同じく６０歳代では３.１倍となることを示している。つまり、男性よりも女性、若年者よりも壮・熟年代の方が学習活動に参加する確率が高い。同様に、他の項目をみると、職業については、給与所得者（民間企業）に比べて会社経営者が３.５倍、公務員が２.０倍の確率で学習活動に参加する傾向があり、逆にパートタイマー・アルバイト・嘱託等と無職の場合は０.５倍、つまり参加する確率が半分に低下する。最終学歴については、義務教育修了者に対して、高等学校卒業が２.４倍、短大・専修・専門学校・高専・高専（以下「短大等」という。）卒業で５.２倍、大学・大学院卒業で８.０倍と、最終学歴が高くなるにつれて学習活動への参加確率が高くなっている。これに対して、居住地域や自分の自由になる時間の多少に関しては格差がみられなかった。また心理的要因については、自己の創造・開発意識が最も低いグループに比べ、最も高いグループが３.５倍、時間自由性意識の最も低いグループに比べて、この意識が最も高いグループが１.７倍となった。

以上の結果から、学習活動に参加する確率は性別、年齢、職業、最終学歴だけでなく、心理的要因として自己の創造・開発意識や時間自由性意識によっても差が生じていることが明らかとなった。

## （２）学習講座、研修会、講習会、講演会、学習イベント等への参加

次に、図１－１に示した学習活動の場面のうち、学習講座、研修会、講習会等と講演会、

学習イベント等への参加に限定して、これらの学習活動に少なくとも1日以上参加した人と全く参加しなかった人との比較分析を行った。これらの学習活動には生涯学習・社会教育等の行政機関が実施している講座・学級等の各事業をはじめ、大学等の高等教育機関が開催する公開講座、商工会議所等の団体による企業経営者や従業員向けの研修、民間団体における多様な研修や講習が含まれる。

表1 - 5 (P.53)をみると、学習活動に参加する確率は、20歳代に比べて40歳代以上の中・壮年世代が高い、給与所得者（民間企業）に比べて会社経営者や給与所得者（公務員）が高くパートタイマー・アルバイト・嘱託等と無職が低い、また最終学歴が高くなるほど上がり、自己の創造・開発意識が高くなるほど学習活動への参加確率も上がるという、前述の全ての学習活動内容を含んだ場合と基本的には同じ傾向を示している。異なる点は、学習活動の内容を限定した場合には、性別による格差がみられなくなる、時間自由性意識（自由になる時間をどれくらい持っていると思っているか）による格差がみられなくなっている点である。

### （3）学習活動参加日数

更に、学習活動参加群を学習活動への参加日数の程度に応じて、参加日数の少ない群（1日～11日）と参加日数の多い群（12日以上）に分けて基本的属性や心理的要因との関連を分析した。

表1 - 6 (P.54)をみると、参加日数が多くなる確率は、最終学歴に関しては義務教育修了者に比べて高等教育修了者が高くなる（短大等で2.1倍、大学・大学院で3.1倍）傾向がみられる。また、心理的要因のうち、富裕性意識（経済的に豊かであると自分で思っているかどうか）については、富裕性意識が最も低いグループに比べ、2番目に低いグループで参加日数が多くなる確率が高くなっている（2.2倍）が、更に富裕性意識の高いグループになると最も低いグループとあまり変わらないという結果が出ている。この点に関しては更に詳細な検討を必要とするが、おそらく富裕性が2番目に低いグループに属する人々は上昇志向が強く、自分の置かれた経済的な状況を自分の能力に比べて低いとみなしがちであり、そのために更なるキャリアアップによって自分の能力にふさわしい経済的な地位を獲得したいと考えているのではないと思われる。

また、基本的属性や心理的要因とは別に、学習活動を行う上でどのような支障があったかを学習活動日数の多い群と少ない群とで比較してみた。個別の支障があったかどうかについて、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」という回答を実際に支障があったとみなして合計すると、「仕事が忙しくて時間がない」という項目について支障があったと答えた割合が、学習活動日数の多い群と少ない群の両者において4割に達し、他の項目（育児や家事で忙しい、身近に利用できる施設がない、費用が不足しているなど）よりも高い数値を示した（図1 - 2）。ところが、個別の支障の有無についてこの2つの群で比較すると、いずれの項目においても統計学的に有意な格差がみられなかった。つまり、学習をする上でどのような支障があったのかということは、学習活動への参加日数に影響していないことがわかった。

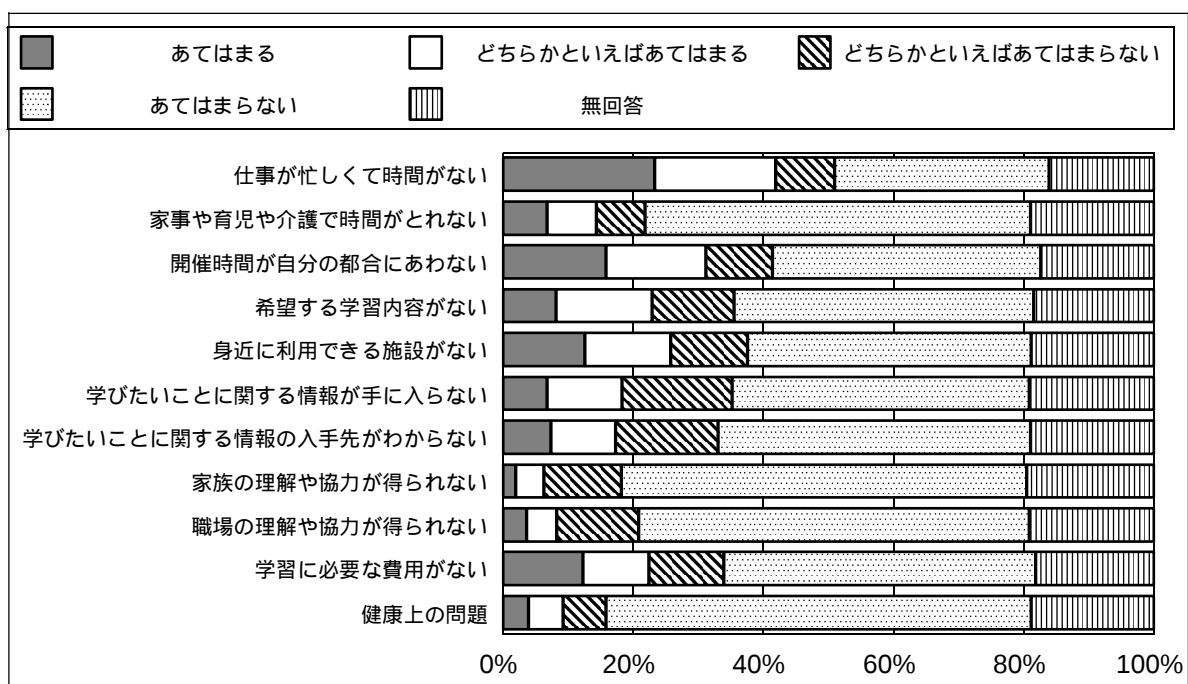


図 1 - 2 学習をする上で支障になったこと（参加群）

### (4) 学習活動不参加群と学習活動非参加群

続いて、学習活動に参加しなかった人を、学習活動をしたいと思っていたができなかった人(不参加群)と、学習活動をしたいと思わなかった人(非参加群)に分け、この2つのグループで性別や職業、最終学歴や心理的要因が異なるかどうかを比較した。

表1-7(P.55)によれば、非参加群に対して不参加群になる確率は、性別、年齢、最終学歴、時間自由性意識、自他共存性意識の項目について、統計学的に有意な格差がみられた。つまり、男性に比べて女性が2.1倍、年齢については20歳代に比べて30歳代が4.0倍、50歳代が3.6倍の確率で不参加となりやすい。最終学歴については、義務教育修了者に比べ、短大等で4.2倍、大学・大学院で3.8倍の確率で不参加になりやすい。時間自由性意識では、最も低いグループに比べ最も高いグループが0.2倍と、自由な時間を多く持っていると思っている人ほど不参加になる確率が低下する。自他共存意識については、この意識が最も低いグループに比べ、中間の2つのグループで不参加になりやすい傾向がみられるが、最も自他共存意識の高いグループは最も自他共存意識の低いグループとの格差がみられなくなっている。

以上の結果から、男性よりも女性、年齢的には中・壮年(30歳代から50歳代)、最終学歴が高く、時間自由性意識が低い人が、非参加よりも不参加になる確率が高いといえる。逆に、不参加に対して非参加になりやすいのは、男性、20歳代、最終学歴が義務教育修了者、時間自由性意識が高い(つまり自由になる時間を多く持っていると思っている人)ということが明らかになった。

ここで不参加群の人々について、不参加となった理由をみてみたい(図1-3)。調査票には、不参加の人々に対して不参加となった理由を聞いた設問がある(P.85)。まず、参加できなかった理由として最も回答の多かった項目が「仕事が忙しくて時間がない」で、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合計すると、不参加群の人々の49.7%となる。続いて「学習に必要な費用がない」が35.3%、「開催時間が自分の都合とあわない」が33.2%となっている。これに対して「家族の理解や協力が得られない」(12.3%)、「職場の理解や協力が得られない」(10.6%)という理由をあげた回答者は少ない。

なお、この設問は学習活動参加者に対して学習活動に関わる上で支障となった事柄を聞いた設問(P.84)と全く同じ項目によって構成されているので、学習活動参加群と不参加群のおおまかな比較をしてみたい。参加群と不参加群に共通してみられるのが、「仕事が忙しくて時間がない」や「開催時間が自分の都合にあわない」という、時間的制約に関する問題をあげる人の割合が高いことである。また、学習活動に対する周囲の理解を問題としてあげる人が少ないことも共通している。これに対して、参加群と不参加群の間にみられる違いは、第一に全項目について不参加群の方が「あてはまる」、「どちらか」とあてはまる」という回答が多いことである。第二の違いは、第一の問題と矛盾するようにも思われるが、不参加群の方が、全ての項目について無回答(あてはまるともあてはまらないとも答えない人)の割合が高いことである。参加群の人々の無回答の割合は、各項目についておおむね20%程度なのに対し、不参加群の無回答の割合は30%前後となっている。つまり、この設問からは、不参加群にとって学習活動参加への支障はより切実な問題であるともいえるし、またさほど関心のある問題でもないという解釈も成立する。この点については、慎重な検討を必要とす

るが、とりあえず別項（後述）において再び取り上げることとしたい。

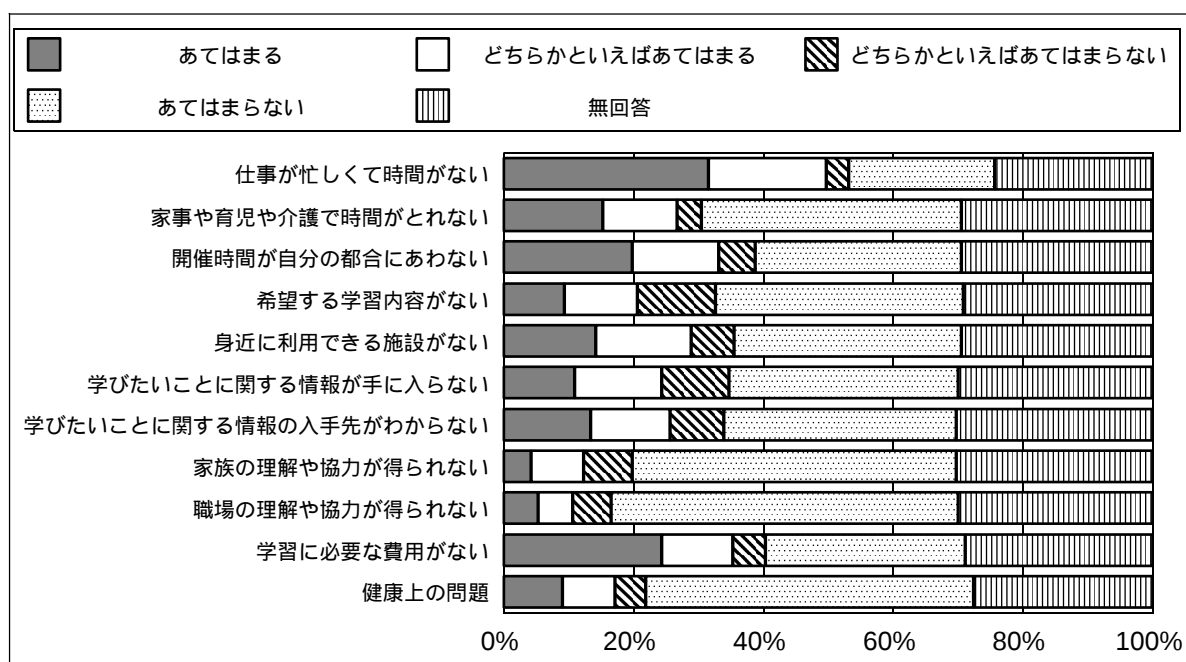


図 1 - 3 学習活動をできなかった理由（不参加群）

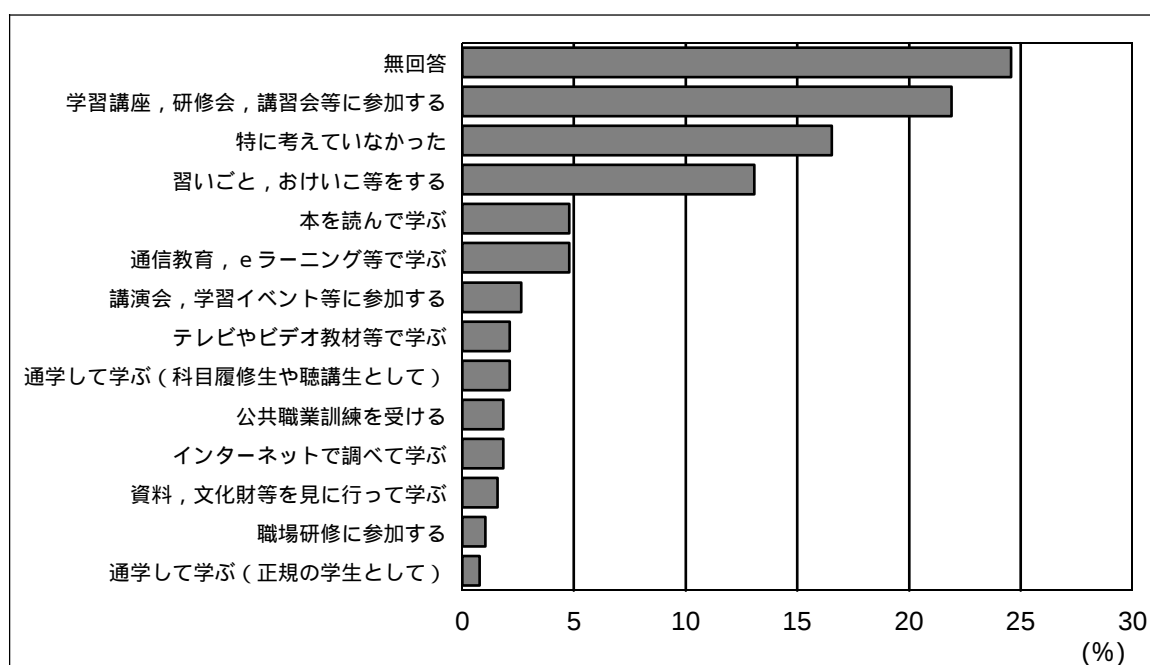


図 1 - 4 どのような学習方法で行いたいと考えていたか（不参加群）

## 5 今後の学習活動への参加希望

- 人気の高い学習分野は、学習活動への参加群、不参加群、非参加群の比較においても同様の傾向である。
- 学習活動参加群と不参加群は、非参加群に対して学習動機が明確である。
- 学習するために1か月あたりかけてもよい経費は、学習活動参加群が「5千円以上」、不参加群は「1千円～5千円未満」、非参加群は「経費はかけない」が多い。
- 自由時間の活動希望について、学習活動参加群は不参加群に比べ学習活動を優先しているのに対して、不参加群は「友人・知人などとの交際」を優先している。参加群は非参加群に比べて全般的に行動意識が明確である。

### (1) 今後学習したいと思う分野

今回の調査への回答者のうち、全体としては9割以上の人在今后いずれかの分野の学習活動を行うことを希望している。学習する内容または分野について詳しくみると、今後学習したいという回答の割合の高かった分野は、「草花、庭木、野菜などの育て方」「パソコン、インターネットの使い方」「人の体の仕組みや病気、薬の働き」であり、それぞれ4割近い人が学習を希望している。つまり、ガーデニング、IT、健康といった、近年になって注目を集めてきたりブームになった分野への人気が高い。これに関しては、学習活動への参加群、不参加群、非参加群で分けても、人気の高い分野はほぼ同様の傾向がみられる(図2-1)。

そこで特に学習希望が多かった、「草花、庭木、野菜などの育て方」「パソコン、インターネットの使い方」「人の体の仕組みや病気、薬の働き」の各分野について、これらの学習活動を今後希望している人がどのような人々なのかを分析してみた。分析は学習希望の多かった分野について、それぞれ基本的属性と自由時間の程度、心理的要因として、ゆとり感尺度、生き方尺度、学習動機尺度の各項目を加えて行った。

ロジスティック回帰分析の結果、「草花、庭木、野菜などの育て方」について、統計学的に明らかな関連がみられたのは、年齢と最終学歴、職業と性別であり、年齢については50歳代以上、最終学歴については義務教育修了者、職業については専業主婦(夫)及び無職、性別については女性が、有意に高い関心を示している。更に実際の自由時間の多少についても有意な格差がみられ、自由時間が極めて短い(1時間以下)人は、この項目について関心が低いことが明らかとなった。また、心理的要因として、富裕性、時間自由性、自他共存意識、能動的実践的態度、自己の創造・開発意識が高い人ほど、この「草花、庭木、野菜などの育て方」に対して高い関心を示している。学習動機に関しては、経験関与的課題志向、交友志向が高い人ほど、この分野に対して高い関心を示しているのに対し、職業・専門志向の高い人は、逆にこの分野に対する関心は低かった(表2-1- , P.57)。以上の結果を総合すると、「草花、庭木、野菜などの育て方」に対して高い関心を持っている人として、時間的にも経済的にもゆとりがある比較的年齢の高い女性で、趣味や仲間づくりの手段として学習を希望している人という典型的なイメージが浮かんでくる。

「パソコン，インターネットの使い方」については，年齢が比較的若く（20～40歳代），最終学歴が高等学校または短大等であり，青森市や三沢市に居住し，男性の場合に比較的高い関心を示している。職業については，自営業の関心が低い。実際の自由時間の多少や心理的要因については，富裕性意識の低い人がこの分野について比較的高い関心を示しているほかは，統計学的に有意な格差はみられなかった。また，学習動機については，職業・専門志向が高い人は高い関心を示すが，自己向上志向，交友志向，経験関与的課題志向，能動的実践的態度については，単純な関係が見出されなかった（表 2 - 1 - ，P.58）。

以上の結果から，「パソコン，インターネットの使い方」について高い関心を持っているのは，若い世代の男性で，仕事への活用や専門性を身に付けることを目的に学習を希望している人が多いと推測される。

「人の体の仕組みや病気，薬の働き」については，女性で短大等を卒業，県内 3 市（青森市，八戸市，弘前市）に居住している人が有意に高い関心を示している。学習動機に関しては，経験関与的課題志向，自己向上志向，職業・専門志向，交友志向が高い人ほど高い関心を示す傾向があり，その他の心理的要因については，自他共存意識，他者尊重意識，自己の創造・開発意識が高くなるほど，この分野への関心も高くなるが，自由奔放性意識が高い人は逆にこの分野への関心が低くなる傾向がある（表 2 - 1 - ，P.59）。

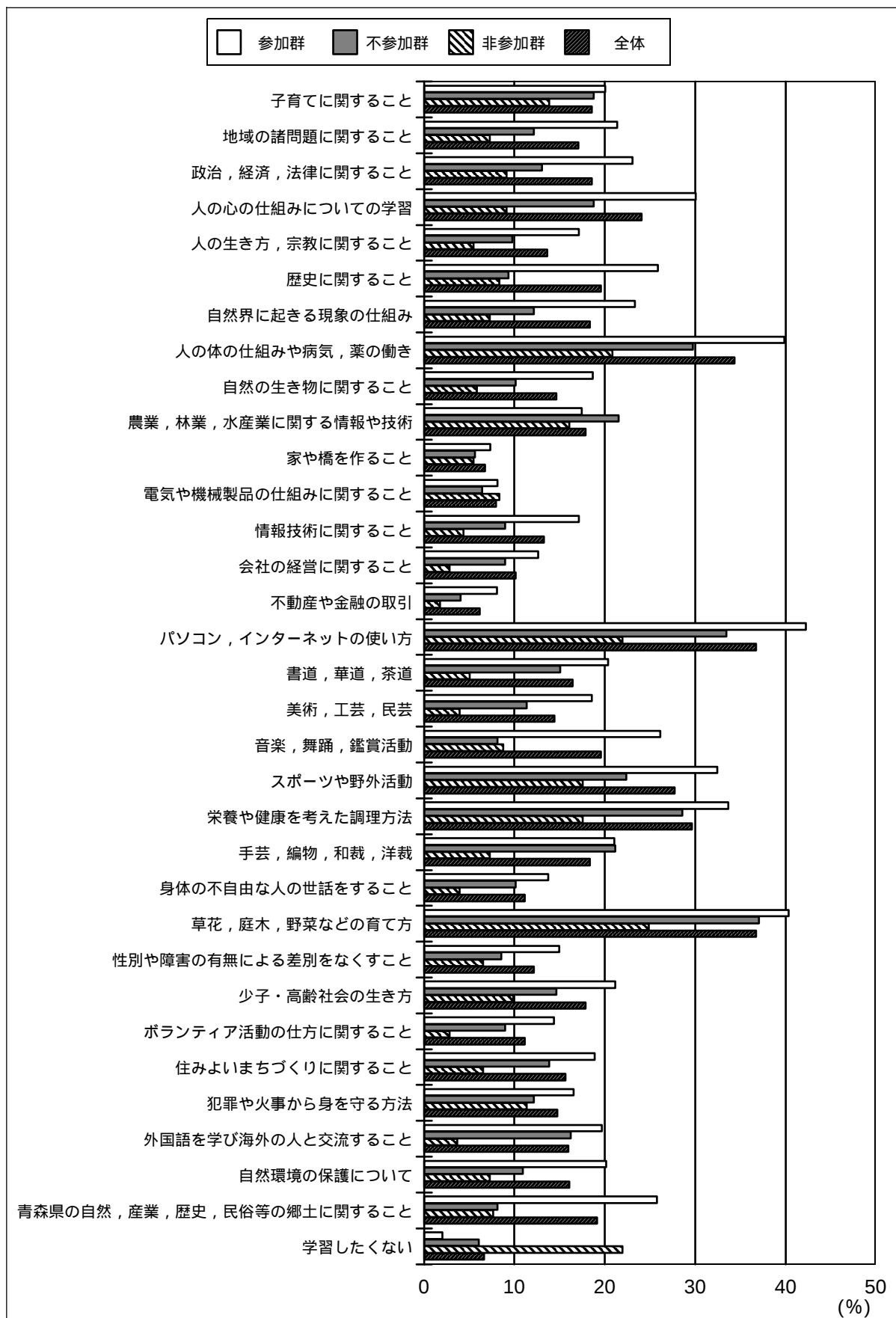


図 2 - 1 今後学習したいと思う分野

## ( 2 ) 学習動機

次に今後学習したい分野について、この1年間の学習活動状況(参加群・不参加群・非参加群)によって、それを学習したいという動機の強さが異なるかを比較分析した(表2-2, P.60)。

分析の結果、学習動機に関する5つの因子の全てにおいて、統計学的に意味のある格差が見出された。交友志向、自己向上志向、経験関与的課題志向、職業・専門志向については、非参加群よりも参加群の方が強い動機を持っているだけでなく、不参加群も非参加群より強い動機を持っている。特定課題志向については、非参加群よりも参加群の方が強い動機を持っているが、不参加群と非参加群の間には明確な格差がみられなかった。

ただし、上記の5つの学習動機について、不参加群と参加群との間には明らかな格差はみられなかった。このことから、不参加群については、学習活動への参加を妨げる要因が低減することや、学習活動に参加するきっかけを持つことで、参加が促進させる可能性はあるといえよう。一方、非参加群は参加群に対して全ての学習動機因子に関して弱い動機を示していることから、非参加群の場合には、学習活動への参加を妨げる要因を低減させたり、学習ニーズに対応した講座を開設するだけでは学習活動に実際に参加する可能性は低く、むしろ学習動機を高める何らかの方法を模索していかない限り、非参加群を学習活動に参加させることは難しいと考えられる。

### (3) 学習を希望する場所や機関

単純集計をみると、今後、希望する分野を学習したい場所や機関として「自宅」と「趣味のグループ・サークル」をあげる回答者がそれぞれ全体の6割で最も多かった。「公民館」「市町村の社会教育施設」「県の社会教育施設」等の社会教育機関も、それぞれ4～5割の人が選択している。これに続くのが「民間カルチャー・センター」で、3割の回答者が希望している(図2-2)。そこで、それらの場所や機関について、これを希望する人々の特徴を分析していきたい。

自宅での学習を希望する確率は、性別では男性に比べて女性が0.6倍、最終学歴では小・中学校に比べて大学・大学院が1.7倍、交友志向では最も低いグループに比べて最も高いグループが0.5倍となる(表2-3- , P.61)。つまり、男性や高学歴者は自宅での学習活動を希望する傾向があるのに対し、女性や学習動機において交友志向の強い人は自宅以外での学習を希望しているということになる。

趣味のグループ・サークルでの学習を希望する確率は、性別では男性に比べて女性が1.6倍、居住都市規模では3市に比べて5市が0.6倍、交友志向では最も低いグループに比べて最も高いグループが8倍、特定課題志向では最も低いグループに比べて最も高いグループが0.5倍となる。つまり、趣味のグループやサークルで学習を希望する人は、交友志向が強い人に典型的にみられる。特定課題志向の強い人が趣味のグループ・サークルでの学習を希望する確率が低いのは、おそらくこれらの人々が求める具体的な学習内容が「趣味」という言葉と合致しなかったためと思われる。なお、他者尊重意識、経験関与的課題志向については、統計学的には有意な格差がみられるが、その格差は単純な直線的関係ではないために、慎重な解釈が必要と思われる(表2-3- , P.62)。

公民館での学習を希望する確率は、性別では男性に比べて女性が1.8倍、年齢が20歳代に比べて60歳代が3倍、学習活動参加日数では0日に比べて12日～50日が1.8倍となるが、51日以上になると1.3倍にやや低下している。交友志向では最も低いグループに比べて最も高いグループが2.1倍となる(表2-3- , P.63)。つまり、公民館での学習活動については、若年者(30歳代以下)よりも中高年者(40歳以上)の方が希望する傾向がある。市町村の社会教育施設での学習については、基本的には公民館と同じく若年層よりも中高年に希望が多い傾向がみられるが、こちらにおいては最終学歴による格差、つまり義務教育修了者よりも高等学校卒業者や高等教育修了者の方が市町村の社会教育施設での学習を希望する確率が高い傾向がみられる(表2-3- , P.64)。

県の社会教育施設での学習の希望については、若年者よりも中高年で希望する確率が高くなり、高学歴になると希望する確率が増えるという点では上記の市町村の社会教育施設と同様な傾向を示しているが、県の施設と限定した場合には、地域格差が際だった特徴となっている。つまり他の地区に比べ、東青地区居住者の方が希望する確率が高い。これは要するに、県の社会教育施設が青森市にあり、したがって他地区の人々からみれば通うのに不便ということを反映していると思われる。これと関連して、経験関与的課題志向の強い人、つまり具体的で実務的な内容について学習したいと思う傾向の強い人々が県の社会教育施設での学習を希望する確率が高くなる(最も低いグループと比べて2.5倍)傾向があるが、これは実際

に役立つ知識を身に付けたいとはっきり自覚している人にとっては、多少の距離はさほど問題とはならないのではないかとと思われる（表 2 - 3 - ，P.65）。

民間カルチャー・センターでの学習を希望する確率は、性別では男性に比べて女性が3.1倍、年齢では20歳代に比べて30歳代が2.1倍、最終学歴では小・中学校に比べて大学・大学院が3.4倍、居住都市規模では3市に比べて町村が0.5倍、学習活動参加日数では0日に比べて12日～50日が3.4倍になるが、51日以上になると1.7倍に低下する。交友志向では最も低いグループに比べて2番目に高いグループが2.5倍となる（表 2 - 3 - ，P.66）。つまり民間カルチャー・センターでの学習に関心がある人は、比較的年齢の若い、高学歴で都市部に居住する女性という典型的なイメージがつかめる。

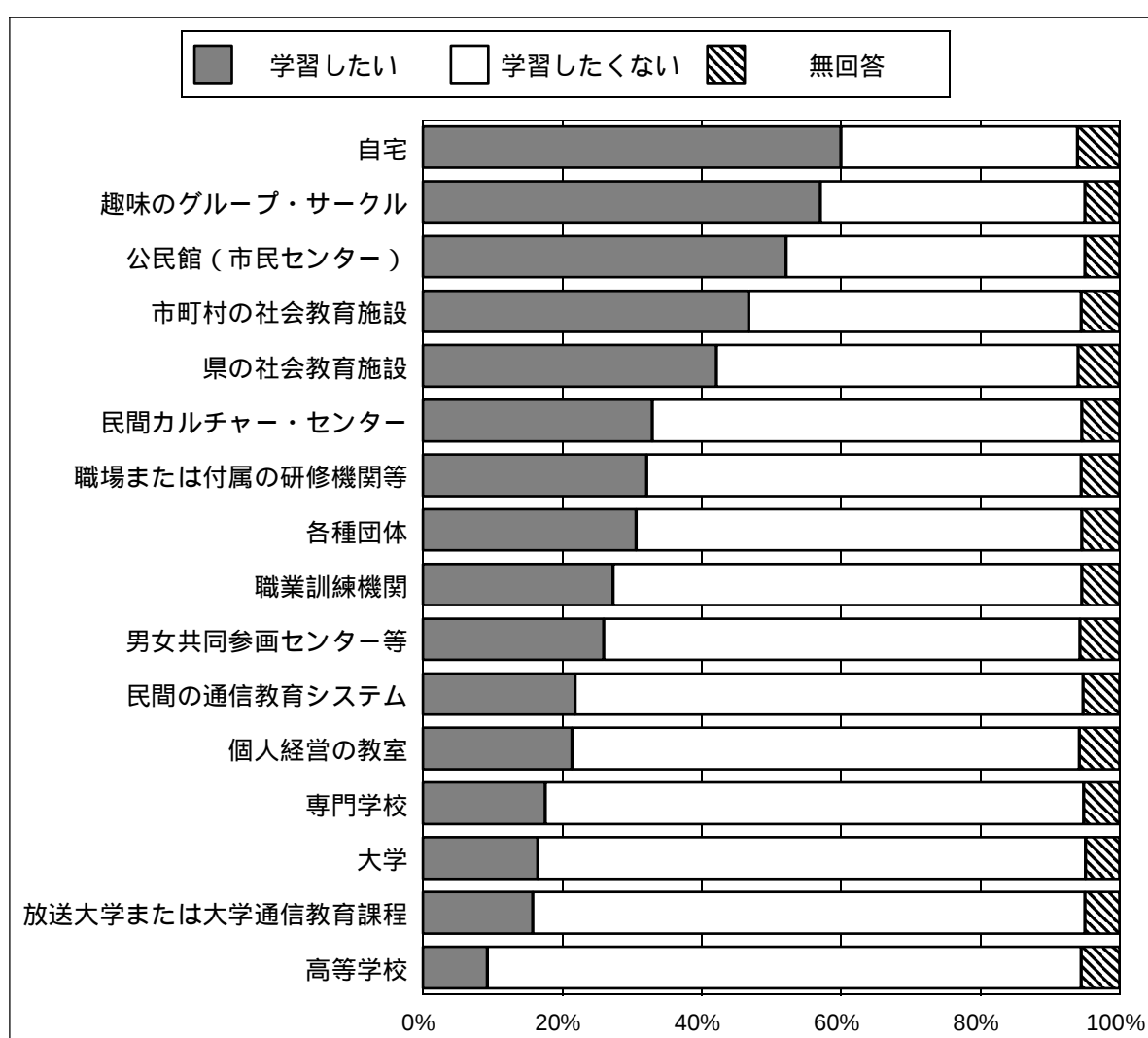


図 2 - 2 学習を希望する場所や機関

### ( 4 ) 学習経費

調査への回答者全体をみると、学習するために1か月あたりかけてもよい経費は、「1千円～5千円未満」が約4割で最も多く、「経費はかけない」が約1割となっている。しかしながら、これを学習活動状況別（参加群・不参加群・非参加群）に分けて比較分析をしたところ、学習活動への参加状況によって、支出可能な経費に明らかな格差があることがわかった（表2 - 4 , P.67）。調整済み残差をみると、参加群は5千円以上かけてもいいという人が不参加群や非参加群に比べて明らかに多く、逆に非参加群は、経費はかけない、という割合が他の群に比べて多い。不参加群はこの両者の中間にあたり、1千円から5千円ぐらいの割合が高くなる。しかしながら、前述のように、学習活動への参加状況と富裕性意識には関連がみられない。つまり参加群が他のグループよりも豊かであるとは言い得ない。したがって、学習活動にかけてもいい経費の格差は、今後の学習活動への参加意欲がこれまでの参加状況によって異なり、その参加意欲の格差が支出可能な学習経費に反映されていると考えられる。

### ( 5 ) 自由時間における学習活動の優先度

続いて、自由に使える時間があればどのような活動をしたいかという質問項目と学習活動状況別（参加群・不参加群・非参加群）との関連を調べることで、学習活動の優先度について検討してみたい。

まず参加群と不参加群を比較させたときに、参加群は「大学の公開講座や講演会等に参加したい」「自分の関心のあることについて個人で学習」等の学習活動や「趣味」と答える割合が高い（表2 - 5 , P.68）。これに対して、不参加群は参加群よりも「友人・知人などとの交際をしたい」と答える割合が高い。つまり、参加群と不参加群では、参加群は学習活動や趣味を優先する傾向があるのに対し、不参加群は友人との交際を優先する傾向がある。

更に、不参加群だけを取り上げ、このグループの中で時間自由性意識（つまり自分で自由になる時間を多く持っていると思っているかどうか）及び実際の自由時間数の多少によって、自由時間における活動希望が異なっているかを調べてみたところ、有意差はみられなかった。つまり、自由時間が多くても少なくても、自由時間に行うことを希望している活動の内容には変わらない。これは、不参加群では自由時間の量が増えたとしても活動希望には影響しないということを示している。したがって、自由時間が多いかどうかとは関係なく、不参加群には学習活動の優先度が低いという共通した特徴が見出される。参加群と不参加群では不参加群の方が有意に自由時間が少ない。しかしながら、この分析結果からみる限り、たとえ何らかの方法によって自由時間を増やすことができたとしても、それだけでは不参加群が学習活動へ参加するようになるという可能性は低いといえよう。

参加群と非参加群との比較では、参加群は学習活動をはじめ、地域活動、趣味、家族とのだんらんなど、幅広い活動への動機が非参加群よりも強かった（表2 - 6 , P.68）。つまり参加群は非参加群に対し、学習活動に限らず「～をしたい」という行動意識が強いといえる。

## 6 学習成果への評価と活用

- 学習活動に参加した人々は、学習成果を地域社会で役立てたいと希望する傾向がある。更に、「自己の創造・開発」意識が高く、「交友志向」「職業・専門志向」を学習動機とする人は、学習成果を地域社会で役立てることに積極的である。

## ( 1 ) 職業に関する学習への評価

主に職業に関する学習への評価については「転職・復職する際に優遇される」「資格取得や教育課程の履修が昇進・昇格の条件」「資格手当を支給される」「自己啓発の達成が仕事の査定に含まれる」の4項目で尋ねた。職業別では「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると、給与所得者（民間企業）がいずれも4割以上の人々がそれらの評価を希望している（図3 - 1 ~ 4）。

## ( 2 ) 学習成果を地域社会で役立てるに関する希望

既述のように、今回の調査では回答者全体の9割以上が、今後いずれかの分野の学習活動を行うことを希望している。そして、これらの人が今後、自分が学習した成果を地域社会で役立てたいと思うかについては、単純集計で約4割の人が「思う」と回答している（図3 - 5）。

そこで、これらの学習活動希望者がこれからの学習活動によって得た成果を地域社会で役立てたいと思うかについて、この1年間の学習活動状況及び基本的属性、心理的変数との関連を分析した。

表3 (P.69)をみると、学習活動に参加した人の方が参加しなかった人よりも、学習活動の成果を地域社会で役立てたいと答える確率が高くなる。また、自己の創造・開発意識、交友志向、職業・専門志向が高くなるほど、学習成果を地域社会で役立てたいと希望する確率も上がる。これに対して、同じ学習動機であっても自己向上志向や経験関与的課題志向、特定課題志向については、動機が強くなっても、地域社会へ役立てたいという希望は増加しない。これは要するに、一口に学習動機といっても、その内容は様々であり、自己向上志向や経験関与的課題志向といった動機は、学習によって何かを得たとしても、それは自分の中で完結してしまい、必ずしもそれによって地域社会との関わり合いが変わってくるものではないということがいえよう。

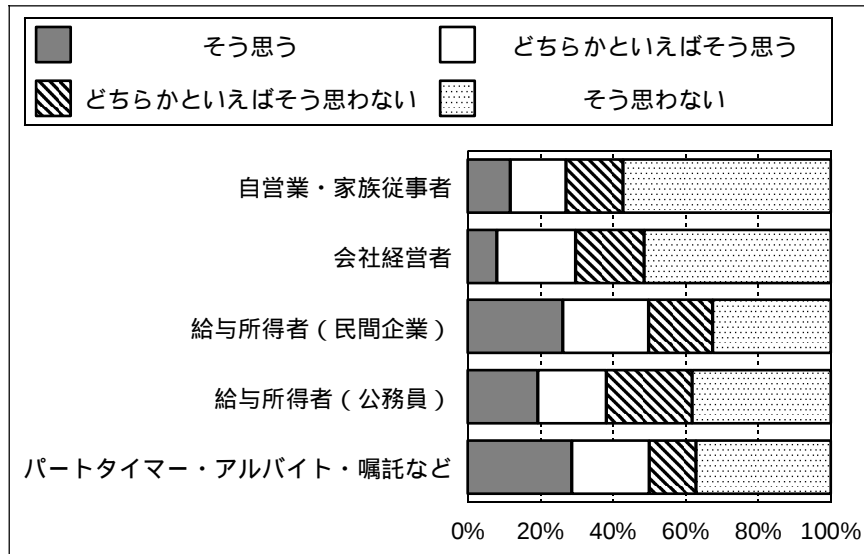


図 3 - 1 転職・復職する際に優遇される

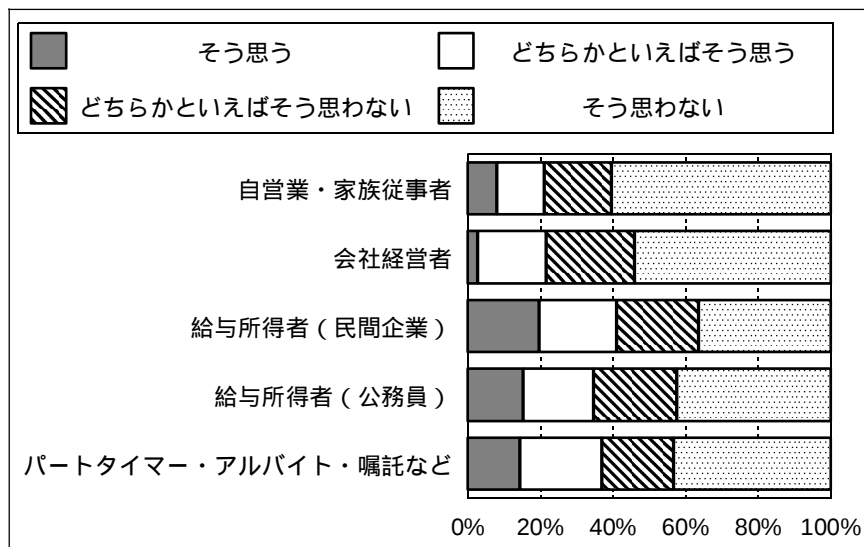


図 3 - 2 資格取得や教育課程の履修が昇進・昇格の条件

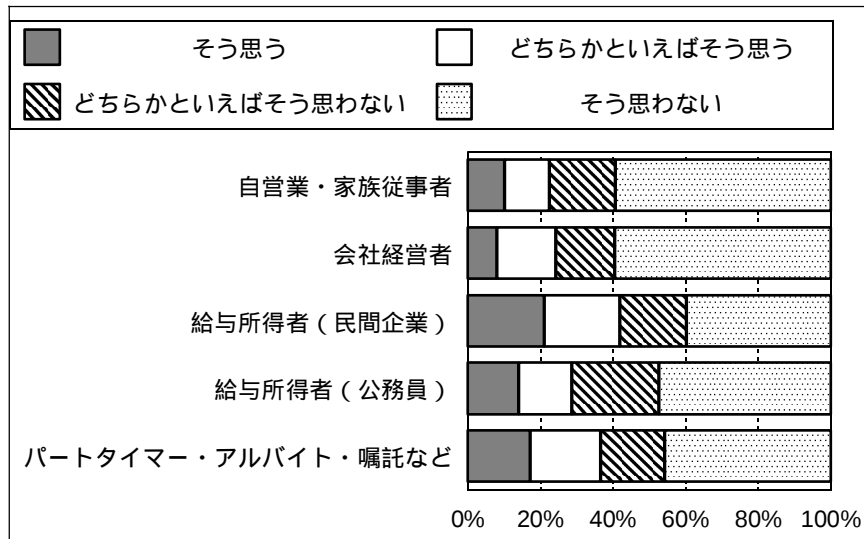


図 3 - 3 資格手当を支給される

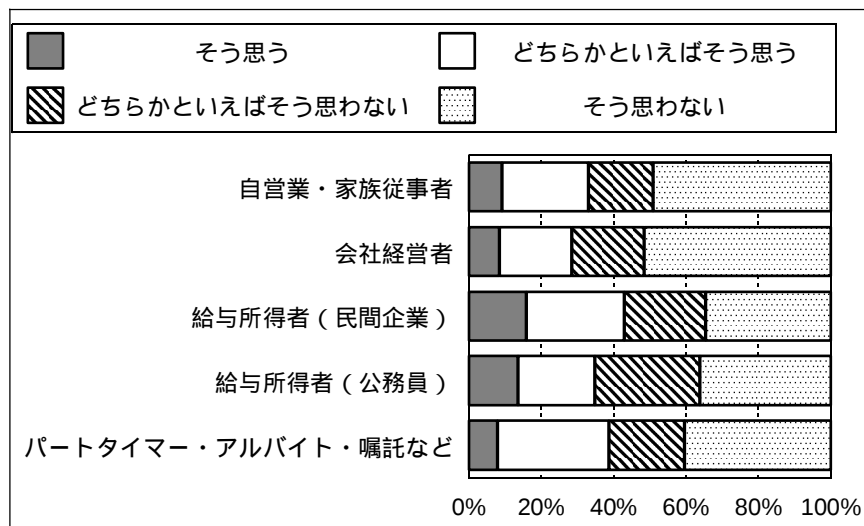


図 3 - 4 自己啓発の達成が仕事の査定に含まれる

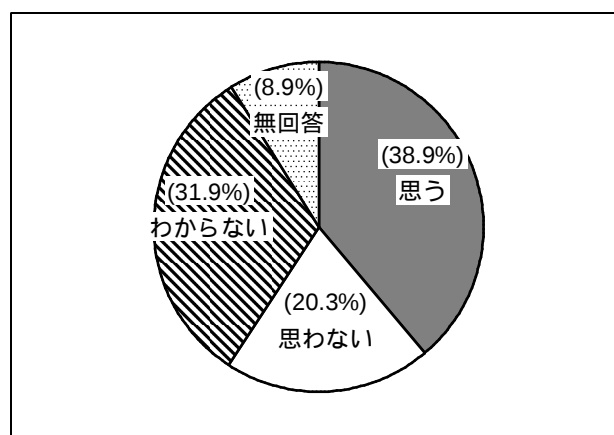


図 3 - 5 学習成果を地域社会で役立てたいと思う

## 7 青森県総合社会教育センターの認知度

- 社会教育センターの認知度が高いのは、東青地区居住、公務員、最終学歴が大学・大学院、男性、年齢が50歳代、学習活動に参加した人である。
- あおもり県民カレッジの認知度が高いのは、東青・西北・中南地区居住、最終学歴が高い、公務員、専業主婦（夫）、学習活動に参加した人である。

社会教育センターの認知度については、回答者全体では「名前は知っている」が約3割、「名前も場所も知っている」が約1割であり、約半数の人が社会教育センターを知っていることになる(図4-1)。そこでセンターの認知度について、各属性及び学習活動への参加状況等との関連を分析した。

分析の結果、居住地区、職業、最終学歴、性別、居住都市規模、年齢、学習活動参加状況が、社会教育センターに対する認知度に影響を及ぼしていることが明らかとなった(表4-1, P.70)。居住地区については、社会教育センターが所在する東青地区(青森市・東津軽郡)では認知度が高いが、三八、下北地区における認知度は低い。職業については、公務員の認知度が高いが、これは職業の内容を考えれば当然といえる。また、居住都市規模で3市居住者の認知度が高いのも、ここに青森市が含まれていることを考えれば当然といえよう。最終学歴については、大学・大学院の認知度が高くなっている。また、性別では男性の認知度が高く、女性が低い。年齢では50歳代の認知度が高く、20歳代は「知らない」という回答が多い。60歳代では「名前は知っている」が多かった。学習活動参加状況については、参加群の認知度が高く、不参加群と非参加群が低い。

次に、社会教育センターが開設している「あおもり県民カレッジ」の認知度について同様に分析を行った。単純集計では「名前は知っているが、内容は知らない」が約3割、「知っているが、受講したことはない」が約1割であり、半数近い人が知っていることになる(図4-2)。

分析の結果、上記の社会教育センターの認知度と同様な傾向が見出される(表4-2, P.71)。すなわち、居住地区では東青、西北、中南地区では認知度が高いが、三八、下北地区における認知度は低い。最終学歴に関しては、高等教育修了者の方が認知度が高い。また、職業について、公務員の認知度が高いのは社会教育センターへの認知度と同様であるが、県民カレッジの認知度は専業主婦(夫)でも高くなっていることが特徴的である。年齢については、20歳代と60歳代の認知度が低くなっている。学習活動参加状況については、参加群の認知度が高く、不参加群と非参加群が低い。これも社会教育センターの認知度の場合と同様である。

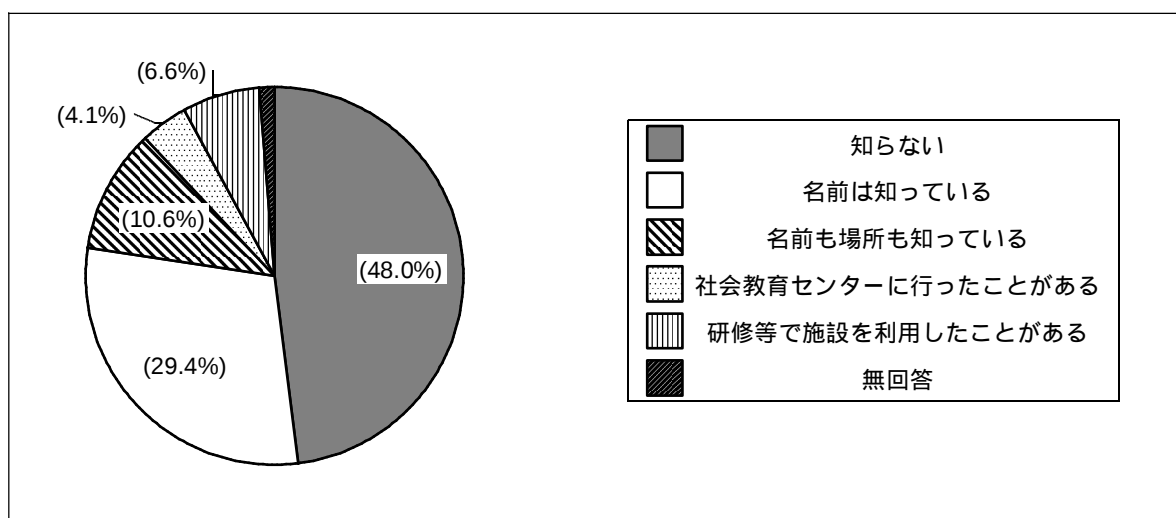


図 4 - 1 社会教育センターの認知度

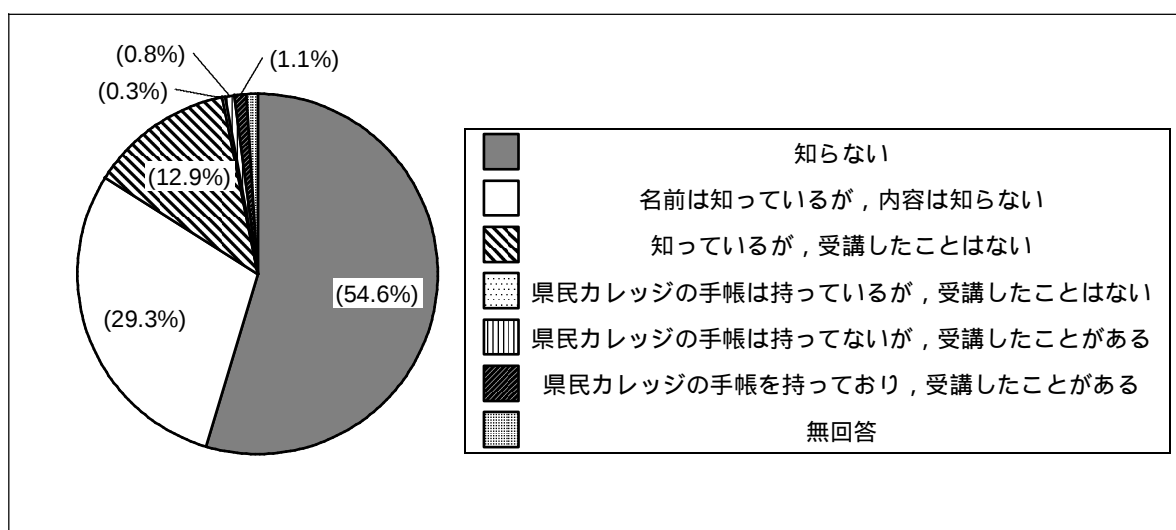


図 4 - 2 あおもり県民カレッジの認知度

## 8 県教育委員会への要望

- 「社会人が持つ能力等を地域社会に活かす方策」や「職業能力の向上のための学習機会を積極的に増やす」ことについては、学習活動に参加した人たちが求めている。
- 「地域で子どもを育てる環境づくり」や「子育てに関する学習・情報提供・相談体制の支援や整備」等は、現在子育てをしている人が求めている。
- 「ITを使っいろいろな学習機会の提供」については単純集計で3割程度であり、最も少なかったが、職場等においてコンピュータを扱う必要性が高い世代や職業に就いている人からの求めは多い。

県教育委員会へどのようなことを要望するかについては、最も多かった回答が「社会人が持つ能力等を地域社会に活かす方策」であり、全回答者の5割以上がこの要望をあげている(図5)。そこで、この要望を含め、県教育委員会へどのような人々がどのような要望を持っているか、それぞれの項目について分析してみた。

まず、「社会人が持つ能力等を地域社会に活かす方策」を要望するのは、学習活動への参加状況だけが統計学的に有意な関連性がみられた(表5 - 1, P.72)。つまり、年齢や性別、最終学歴や居住地域に関わらず、学習活動に参加した人は、県教育委員会に対して「社会人が持つ能力等を地域社会に活かす方策」を求める傾向が強い。

「職業能力の向上のための学習機会を積極的に増やす」という要望については、最終学歴と学習活動参加状況が影響を与えている(表5 - 2, P.72)。つまり、学習活動に参加した人がこの要望を持つ傾向があるだけでなく、短大等の学歴を持つ人は職業能力の向上を求める割合が高く、大学・大学院の学歴になると逆にこの要望をあげる割合は低下する。これは面白い現象であり、おそらく現在の雇用情勢と密接に関わっていると思われるが、この点を検討するには、更なるデータが必要となる。

「地域で子どもを育てる環境づくり」については、居住地域、職業、学習活動参加状況と関連している。職業では公務員と専業主婦(夫)が多く、給与所得者(民間企業)が少なかった。居住地域では、十和田市、むつ市が多く、黒石市が少なかった。学習活動参加状況では学習活動参加群が多く、不参加群が少なかった(表5 - 3, P.72)。

「子育てに関する学習・情報提供・相談体制の支援や整備」については、職業、年齢、最終学歴、性別が関連している。つまり、公務員と専業主婦(夫)にこの要望をあげる人が多く、無職が少なかった。これは無職の中には多くの定年退職者、つまり子育てを既に終える年代にあたる人が多く含まれているためと思われる。これと関連して、年齢では30歳代が多く、50歳代以上は少なかった。最終学歴では短大等、性別では女性が多かった(表5 - 4, P.73)。

「差別のない社会をつくるための学習機会の提供」については、居住地域、職業、最終学歴、性別に有意な関連がみられた。居住地域では八戸市が多く上北郡が少ない。職業では専業主婦(夫)及び無職でこの要望をあげる人が多い。最終学歴では義務教育修了者の方が高

学歴者よりもこの要望をあげる人が多い。性別では女性が多く、男性が少ない(表 5 - 5 , P.73)。

「ITを使ったいろいろな学習機会の提供」については、最終学歴、年齢、性別、職業、学習活動参加状況で関連があらわれた。最終学歴では短大等が多く、小・中学校が少なかった。年齢では20、30歳代が多く、50歳代以上は少なかった。職業は給与所得者(民間企業・公務員)が多く、自営業が少なかった。性別では男性が多く、女性が少なかった。学習活動参加状況では、学習活動参加群が多く、非参加群が少なかった(表 5 - 6 , P.74)。

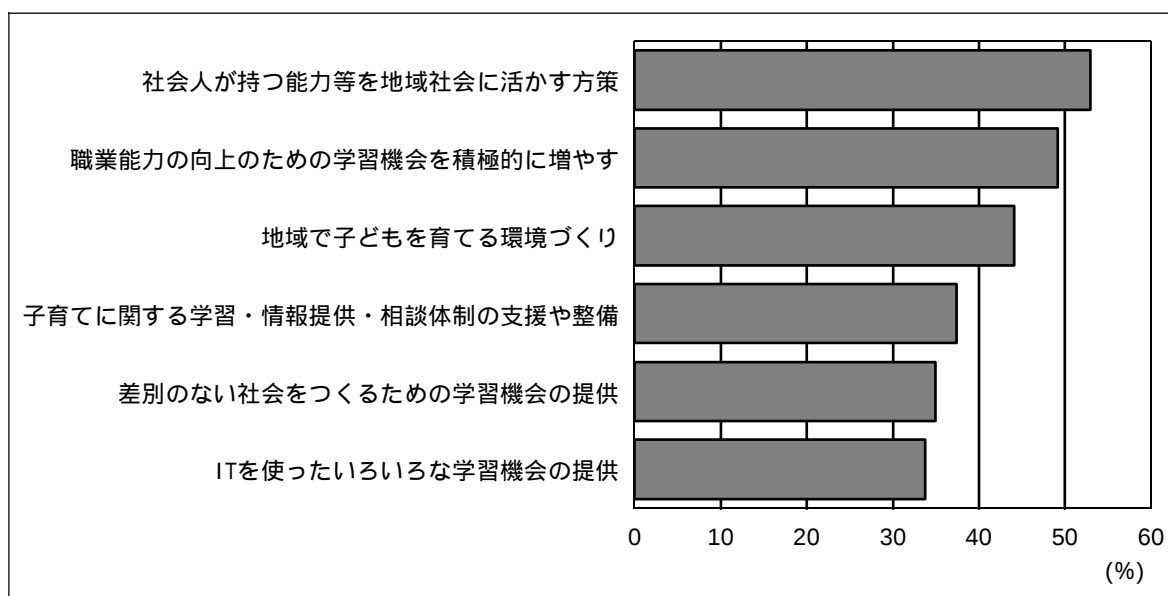


図 5 県教育委員会への要望

### 第 章 総合的考察

～ 学習活動への参加要因の検討を中心に ～

本章では、これまで行った計量的分析の結果を総合的に考察し、特に本調査研究の中心的課題である、学習活動参加群と参加しなかった人を規定している要因、学習活動参加群の参加日数の量を規定している要因、そして学習活動不参加群と非参加群を規定している要因のそれぞれの分析結果から、学習活動への参加状況別にその特性について言及することにより、今後の政策形成に向けた示唆を提示していく。

#### 1 学習活動参加者

学習活動参加群と学習活動をしなかった人を多変量解析により比較した結果、性別、年齢、職業、最終学歴の基本的属性と時間自由性意識及び自己の創造・開発意識の心理的要因で規定されていることが明らかになった。学習活動へ参加する確率が高くなるのは、性別については男性に比べて女性が、職業に関しては会社経営者や公務員の場合に学習活動に参加する確率が高く、パートタイマー・アルバイト・嘱託等や無職の場合は参加する確率が低くなる。

また年齢及び最終学歴については、年齢が上がるほど、学歴が高くなるほど学習活動に参加する確率が上がる傾向がある。これに加え、心理的要因として自己の創造・開発意識や時間自由性意識が高くなるにしたがって参加する確率が上がる。

ここではまず、学習活動参加群のみで参加日数を規定する要因から考察していく。任意に参加日数が多い群と少ない群に分けて比較した結果、学習活動への参加日数は最終学歴と富裕性意識の2要因で規定されていた。最終学歴については、学歴が高くなるほど参加日数が多くなる確率が上がり、富裕性意識については、富裕性意識が2番目に低いグループが参加日数が多くなる確率が高くなっていた。

心理的要因である富裕性意識については、既に述べたように富裕性がやや低いと感じている人々の上昇志向の強さが、更なるキャリアアップによって自分に見合った経済的な地位を獲得したいという意欲に結びついているのではないかと推察したが、それでは、最終学歴が学習活動への参加日数に影響するということについては、どのような要因が考えられるだろうか。

これまで国をはじめとするいくつかの機関において、情報活用能力に関する調査が行われている。それらの調査によると、高学歴であるほどインターネット利用者が多く、情報活用能力に差がみられるという共通した知見が得られている<sup>6)</sup>。

本調査では学習活動へ参加している人が、学習をする上で支障となったことについて尋ねている。その設問の各項目と、最終学歴の関連を分析したところ、いくつかの項目に関連がみられたものの、小・中学校、高等学校を卒業している人が短大等、大学・大学院を卒業している人に対して有意だったものはなかった。つまり小・中学校、高等学校を卒業している人が短大等、大学・大学院を卒業している人より支障になったと感じていることはなく、「学

6) 須田和博(2002)「インターネットアクセス機器の普及要因分析」内閣府経済社会総合研究所, available from [http://www.esri.go.jp/jp/archive/e\\_dis/e\\_dis030/e\\_dis025a.pdf](http://www.esri.go.jp/jp/archive/e_dis/e_dis030/e_dis025a.pdf), (accessed 2005-07)

びたいことに関する情報の入手先がわからない」と「学びたいことに関する情報が手に入らない」については有意差もみられなかった。

だが前述の指摘のように、最終学歴により情報活用能力に差があることは明らかであり、情報活用能力が高くなることによって多様な学習機会へのアクセスが容易になり、学習活動への参加が増える可能性は大きいと考えられる。職場や学校など、情報活用能力を習得できる機会は多く存在するものの、それらに属していない人や、属していたとしても十分な学習機会を得ていない人も少なくないと考えられる。なお、情報活用能力と学習活動への参加の関連については、今後、精緻な調査研究を行うことにより検証される必要があるだろう。

これらの学習活動参加群が、学習活動を行う上でどのような支障があったかについては、「仕事が忙しくて時間がない」が約4割で最も多かった。しかし、支障になったこと各項目について参加日数が多い群と少ない群に分けて比較した結果、いずれの項目においても統計学的に有意な格差がみられなかった。つまり、学習をする上でどのような支障があったのかということは、学習活動への参加日数に影響していないといえる。

一方、学習活動参加群を学習成果への評価と活用という観点からみると、これらの人は学習成果を地域社会で役立てたいと希望する割合も多いということが調査結果から明らかになっている。特に自己の創造・開発意識が高く学習活動への参加日数が多い人が、更に専門的なレベルの学習機会において学習を深め、その成果を活かしたいと考えており、また、これらの人は学習活動へ参加することに仲間づくりも求めている。

しかし、後述するように本調査研究では学習活動への希望と、実際に参加するかどうかについては心理的要因やこれまでの学習活動への参加状況等により大きな格差が生じることが推察されていることから、学習成果の活用に関しても同様の指摘がなされる。つまり、学習成果を地域社会で役立てたいと希望していたとしても、実際にそのような行動に向かうかどうかについては、様々な要因に影響されることが考えられるため、活用の在り方を検討する上では今後更に調査研究が必要である。

## 2 学習活動に参加しなかった人

学習活動に参加しなかった人の全般的特徴として、性別では男性、職業ではパートタイマー・アルバイト・嘱託等や無職、また年齢及び最終学歴、心理的要因として自己の創造・開発意識や時間自由性意識が低くなるにしたがって参加しない確率が高くなる傾向がみられる。

これらの要因のうち、特に強い関連がみられるのは、最終学歴、職業と自己の創造・開発意識である。職業については後述するとして、ここではまず最終学歴と自己の創造・開発意識を取り上げる。

最終学歴と学習活動への参加行動の関連についての指摘は先行研究においても少なくない<sup>7)</sup>。学歴が高いほどレディネスも高くなり、学習活動に積極的に参加するというものであるが、このような関連があらためて本調査において実証され、しかも要因として大きいということが明らかになったということは、最終学歴が4年制大学以上の卒業者の割合が全国で最

7) 梨本雄太郎(2003)「生涯学習の文化的基底」鈴木眞理・永井健夫 編『生涯学習社会の学習論』学文社, pp. 56-57.

も低い<sup>8)</sup>本県においては、政策形成上、十分考慮すべき点といえよう。前述の学習活動参加群の参加日数を規定する要因においても、最終学歴に関して考察を行い、最終学歴と情報活用能力の関連を指摘した。しかし、学習活動参加群と参加しなかった人の比較については、以下に述べるように、心理的要因である自己の創造・開発意識にも差があるため、情報活用能力の問題のみとは考えにくいといえよう。

心理的要因による影響として、特に強い関連がみられた自己の創造・開発因子であるが、これは「自分の持っている潜在的可能性を求めつづける」「自らを創造・開発していく」「将来に希望と期待をいただいている」の3項目で、自己の成長・可能性の開発への積極的な姿勢を表し、個人の自律的側面を捉えるものであり、これは学習活動への参加行動に直接つながる重要な意識と考えられる。自身の生き方そのものへの態度である自己の創造・開発意識に差があることが明らかになったことから、より深いレベルでこの問題を捉える必要があるといえよう。

### (1) 学習活動不参加者

学習活動に参加しなかった人を、更に学習活動不参加群と学習活動非参加群に分け、その相違について分析したところ、学習活動への不参加・非参加は、性別、年齢、最終学歴、時間自由性意識、自他共存意識の5要因によって規定されていた。非参加群に対して不参加群になる確率が高いのは、男性よりも女性、年齢的には中・壮年(30歳代から50歳代)、学歴が高く、時間自由性意識が低いことが要因となっている。自他共存意識については単純な関係が見出されなかったため、ここでは除外して考察していく。

これらの要因のうち、自由時間性意識が低いことについては、不参加となった理由で最も多かった「仕事が忙しくて時間がない」とこととの関連が強く、約半数があてはまると回答していることからまずこの点について考えたい。

不参加群に対して、学習活動をできなかった理由を尋ねた設問には、確かに「仕事が忙しくて時間がない」が多かったものの、不参加理由の各項目とも3割以上が無回答であった。これはあてはまるものがなく、もっと切実な理由が存在するともみることができるが、「その他」の理由には特に回答がみられなかった。また不参加群は学習活動に参加したいと思いながら何らかの障害によりできなかった人であるため、不参加群に対してどのような学習方法で行いたいと考えていたかを1つだけ選択する設問を設けている。しかし、その設問に対してもやはり3割近くが無回答であり、それに「特に考えてなかった」を加えると、学習方法まで考えていたのは不参加群の約6割程度ということになる。

このような無回答の多さなどから、学習活動不参加者は、特に支障はないが強く学習の必要性を感じなかったり、学習活動に入るきっかけがなかったことにより学習活動に参加しなかった人が多いと考えるのが妥当であり、漠然と学習したいと思っていたと推察できる。

また、今後の学習活動への参加動機に関しては、不参加群は参加群と同様に動機が強いことから、学習活動への参加を妨げる要因が低減することにより学習活動へ参加していく可能性はあるものの、上記の理由からそれだけでは不十分であることも指摘できる。更に自由時

8)総務省統計局(2000)『国勢調査報告書』によると最終学歴が大学・大学院の割合は7.2%である。

間における活動の優先度では、学習活動不参加群は「友人・知人などとの交際をしたい」を参加群より優先させており、学習活動の優先順位が高くないことを勘案すると時間的な問題の改善によって学習活動へ参加する人は一部に限られると考えられる。

以上の推察から、「仕事が忙しくて時間がない」という理由が学習活動への参加行動に対して必ずしも支障となっているとはいえず、学習活動に参加しなかった人の全般的特徴である、最終学歴、職業、自己の創造・開発意識といった要因へ着目した対応が必要と考える。

2005年6月、中山成彬文部科学相（当時）は、中央教育審議会に「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」と「青少年の意欲を高め、心と体の相伴った成長を促す方策について」を諮問し、国民一人ひとりの学習活動を促進するための方策や、青少年の意欲を高めるために重視すべき視点、及び意欲を高めるための方策について検討を求めている。今後、中央教育審議会において議論が進むものと思われるが、その諮問理由説明をみると、国民一人ひとりの学習に対する意欲を高め、学習活動を促進する方策について、「国民のニーズに対応した学習の機会を十分提供しているかについては、なお課題が残されて」いることから、「国民の学習に対するニーズを把握しつつ、それらを踏まえた具体の支援策を一層充実することが求められ」としている<sup>9)</sup>。学習ニーズの把握が重要なのは自明であるとしても、学習ニーズを充足させる環境を構築しようとするだけでは、本県の場合には学習活動への参加者のボトムアップを図ることが容易ではないと、本調査の結果を考慮すれば推察できよう。

## （２）学習活動非参加者

学習活動への不参加・非参加を規定する要因から、非参加群になる確率が高いのは、不参加群に対し、男性、20歳代、最終学歴が義務教育修了者、時間自由性意識が高いことが明らかになった。学習活動へ参加しなかった人全体と参加群の比較では、時間自由性意識が低くなると参加しない傾向にあったが、非参加群と参加群の比較では時間自由性意識に有意差はみられなかった。つまり、時間自由性意識が高いことが必ずしも学習活動への参加行動に結びつくとはいえなかった。

学習活動へ参加しなかった人の全般的な要因も含めて勘案すると、今日、社会問題を惹起させている「フリーター」や「ニート(Not in Employment, Education or Training)」と呼ばれる層がイメージされる。この分析結果からわかるように、非参加群は不参加群とは逆に時間自由性意識が高く、経済的要因についても関連がないことから、これらの条件が整ったとしても学習活動へ参加する可能性は少ないといえ、自己の創造・開発意識の低さにみられるような心理的要因への対策が必要となるだろう。

今後の学習活動への参加動機の違いからみると、非参加群は参加群に対し全ての学習動機因子に関して弱い動機を示しており、不参加群に対しても特定課題志向以外は弱い動機を示した。

9) 文部科学省生涯学習政策局政策課「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」「青少年の意欲を高め、心と体の相伴った成長を促す方策について」(文部科学大臣諮問理由説明), available from [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/05061702.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/05061702.htm), (accessed 2005-07)

学習するために1か月あたりかけてもよい経費についても、非参加群は「経費はかけない」が他の群に比べ有意に多く、換言すれば、学習活動をすることにあまり価値をおいていないといえる。非参加群の場合、今後の学習活動への参加希望はあるもののその動機は弱く、学習活動への参加の有無に経済的要因が関連していないにもかかわらず、支出可能な経費が少ないことから、非参加群が学習活動に実際に参加する可能性は低いと考えられる。

学習活動への非参加要因の一つとなった年齢であるが、20歳代といえ、ここ15年あまりの目まぐるしい教育改革の影響を受けた世代である。

臨時教育審議会答申(1985～87)及び教育課程審議会答申(1987)で示され、1989年改定の学習指導要領で採用された「新学力観」は、「生涯学習の基礎を培う」という観点から、自ら学ぶ意欲や社会の変化に主体的に対応できる能力として「生きる力」や「自己教育力」の育成を目指すものだった。以降、「知識・理解」から「関心・意欲・態度」の重視へと進み、授業時間や教科内容を削減し「自ら学び、自ら考える力を養う」ゆとり教育を実現させるための施策が本格的に実施されてきた。

本調査研究においては、過去のデータがないことから時系列的な比較が不可能なため、分析に限界はあるものの、少なくとも今回の調査からは、これらの世代の「生涯学習の基礎を培う」ことに成功しているとはいえないことが指摘できる。また、この一連の教育改革で育てることを求められてきた能力に内包される重要な概念といえる自己の創造・開発意識も高くなかった。フリーターやニートの増加要因<sup>10)</sup>やキャリア教育の在り方<sup>11)</sup>については、現在、文部科学省や独立行政法人労働政策研究・研修機構等の公的機関や専門家によって研究が進められており、その動向が注目されるころではあるが、本調査において明らかになった学習活動非参加群の自己の創造・開発意識の低さは、このような社会問題の深刻さの証左といえよう。

前述の臨時教育審議会の第1次答申(1985)では、「学歴社会の弊害」、あるいは「学歴偏重社会」の問題点として、個人に対する評価が、「何をどれだけ学んだか(学習歴)」よりも「いつどこで学んだか(学校歴)」が重視され、しかもそれが個人の価値、能力や個性の評価にまで影響を及ぼしていることが問題であると指摘されている。このような学歴主義の病弊を是正し、学習歴社会にしようという理想が生涯学習社会であり、具体的には、ある人が、何かのきっかけにより何かを学びたいと思ったとき、その人が「だれでも」「いつでも」「どこでも」「どんなことでも」「いかなる形でも」学ぶことができるという環境が保障されるのが、真の生涯学習社会とされている。しかしこのような日本における生涯学習社会の定義は、「人々は学習したいと思うに違いない」という楽観主義によってつくられているため<sup>12)</sup>、そこには自発的意志によって、何らの学習活動も行わない状態は含まれず、そのような状態にある層に対応した施策が積極的に打ち出されているとはいえない。だが、現在目指している生涯

10)小杉礼子(2005)『若者就業支援の現状と課題』独立行政法人労働政策研究・研修機構, available from <http://www.jil.go.jp/institute/reports/2005/035.html>, (accessed 2005-07)。ほかに、耳塚寛明(2003)「誰がフリーターになるのか」『世界』, 内閣府(2002)『若年無業者に関する調査(中間報告)』, 苅谷剛彦・志水宏吉 編(2005)『学力の社会学:調査が示す学力の変化と学習の課題』岩波書店など。

11)文部科学省『キャリア教育の推進に関する総合的調査研究協力者会議報告書』, available from [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/023/toushin/04012801/002.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/023/toushin/04012801/002.htm), (accessed 2005-07)

12)岡本薫(2004)『行政関係者のための 新訂 入門・生涯学習政策』全日本社会教育連合会, pp. 64-67.

学習社会とは人々が活発に学習活動を行っているような社会であり，人々が活発に学習活動を行うような状態を目指すことが，生涯学習推進の中核的な役割を担う社会教育行政の責務なのではないだろうか。その責務を遂行するためには，まず教育行政に政策形成機能の高度化が求められる。一般的に政策形成は，「問題発見」→「課題設定」→「問題分析」→「政策立案」というプロセスによって進められるため，現状を把握し問題を特定することは重要である。これらのプロセスを進めるにあたっては，客観的データに基づいた現状分析を踏まえた上で，課題解決のために必要な方策を検討し，複数案の中から最適なものを選択していくことが重要である。それには，統計データや意識調査，ヒヤリングなどを活用して問題点を探り，その原因や構造を明らかにしていく必要があるため，高度な調査研究能力が求められるといえよう。

本調査では，最終学歴や学習活動に対する意識及び個人の価値観が，学習活動への参加を規定する要因として影響が大きいということが看取された。前述したように過去の調査データがないため言及できることは限られるが，少なくとも本県における生涯学習社会の実現はまだ遠い先にあり，生涯学習・社会教育行政が今後検討していかなければならない課題は山積しているといえよう。本県の発展や課題解決，そして生涯学習社会の実現のために，限られた予算をどのように有効に活用するかを考慮して，今後の教育政策における戦略（戦略）を構築していく必要がある。

学習活動参加状況別の要因

| 学<br>習<br>活<br>動<br>へ<br>の<br>参<br>加<br>状<br>況<br>と<br>要<br>因 | 学習活動参加群                                                                                                                                                            | 学習活動へ参加しなかった人                                                                                                                                                                          |                                                                                                                  |
|---------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 女性</li> <li>○ 年齢が高い</li> <li>○ 最終学歴が高い</li> <li>○ 会社経営者，公務員</li> <li>○ 「自己の創造・開発」意識が高い</li> <li>○ 「自由時間性」意識が高い</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 男性</li> <li>○ 年齢が低い</li> <li>○ 最終学歴が低い</li> <li>○ パートタイマー・アルバイト・嘱託，自営業・家族従業者，無職</li> <li>○ 「自己の創造・開発」意識が低い</li> <li>○ 「自由時間性」意識が低い</li> </ul> |                                                                                                                  |
|                                                               |                                                                                                                                                                    | 学習活動不参加群                                                                                                                                                                               | 学習活動非参加群                                                                                                         |
|                                                               |                                                                                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 女性</li> <li>○ 30歳代～50歳代</li> <li>○ 高等学校卒以上</li> <li>○ 「自由時間性」意識が低い</li> </ul>                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 男性</li> <li>○ 20歳代</li> <li>○ 小・中学校卒</li> <li>○ 「自由時間性」意識が高い</li> </ul> |
| の 今<br>希 後<br>望 の<br>・ 学<br>動 習<br>機 へ                        | 9 割以上が今後何らかの学習活動を希望している                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                  |
|                                                               | ○ 今後の学習への動機は強い                                                                                                                                                     | ○ 今後の学習への動機は強い                                                                                                                                                                         | ○ 今後の学習への動機は弱い                                                                                                   |
| 希 自<br>望 由<br>す 時<br>る 間<br>活 活<br>動 動                        | ○ 自由時間の活動希望は不参加群に比べ学習活動を優先                                                                                                                                         | ○ 自由時間の活動希望は参加群に比べ「友人・知人などとの交際」を優先                                                                                                                                                     | ○ 自由時間の活動希望は参加群に比べ全般的に明確でない                                                                                      |

## 第 章 調査研究委員から

## 生涯学習振興のサード・ステージに向けて

調査研究委員会 座長 八戸大学 教授  
内海 隆

生涯学習施策からみるわが国における生涯学習（振興）のファースト・ステージは、1967（昭和42）年の日本ユネスコの「社会教育の新しい方向」（ポール・ラングランの論文を紹介したもの）がきっかけであったが、70年代前半までは、文部行政よりも早くに経済企画庁、通産省関係審議会・研究会で取り上げられ、検討されたのが特徴であり、70年代後半から80年代前半にかけては、文部省、労働省、厚生省が「生涯教育のあり方」を実践研究していた。

続くセカンド・ステージは、平成2年の「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律（「生涯学習振興法」）」が制定されたことによる生涯学習の実践的施策研究の時期で、80年代には各省庁で競って先導的試行が行われた。特に生涯学習振興法は、文部省がはじめて通産省と共管したもので、リゾート法にその構成が類似していることから、「教育法ならぬ教育法」と呼ばれた。したがって、「地域生涯学習整備基本構想」（モデルは、当時「定住圏構想」を打ち出していた国土庁が作成したので、地方の自治体は「住んでみたい町～」というフレーズで、「地域づくりや町づくりは、人づくりから」という「生涯学習のまちづくり」の推進に取り組んだ。）への“承認基準”の公表（平成7年）については、バブル崩壊もあり、ファースト・ステージの時とは違って、通産省よりも文部省主導の形で進められた。（広島県が第一号。）

セカンド・ステージの経緯を青森県との関わりでみると、臨時教育審議会が昭和59年から62年までの4次にわたる答申の中で、「生涯学習体系への移行」を教育改革の視点の一つとして位置づけたのを踏まえ、中央教育審議会が「生涯学習の基盤整備について」（平成2年1月）を答申した。この答申の概要は、生涯学習の振興にあたって国や地方公共団体の役割は、生涯学習の基盤を整備して人々の生涯学習を支援することにある、その具体策として推進体制、地域における生涯学習の中心機関、民間教育事業の支援のあり方等について提言したものである。これを受けて生涯学習振興法が制定されたのであるが、この法では、生涯学習の振興に関する地方公共団体の役割として、都道府県には都道府県教委の行う事業及びその推進体制の整備、都道府県知事が作成する基本構想の制度、生涯学習審議会について規定され、さらに市町村の役割には、関係機関等との連携・協力体制の整備に努めることが求められ、そのために「モデル市町村事業」が導入され、生涯学習の普及啓発と同時に「自己形成（学習）概念」としての生涯学習が市民権を得ることとなった。

青森県では、平成3年3月に青森県生涯教育推進会議による報告書「市町村の生涯学習を振興するため県がとるべき方策について」が出された。その中では、生涯学習推進組織のあり方について、生涯学習基本構想の策定について、「首長部局と教育委員会」及び「学校教育と社会教育」の連携について、生涯学習にかかわる諸施設について、生涯学習にかかわる職員・講師等について、生涯学習の推進に対する首長の対応について、が盛り込

まれている。そして、同年11月8日に知事部局、県警察本部、県教育庁の関係者からなる「青森県生涯学習推進本部」が設置された。この時より県内67市町村の「生涯学習モデル市町村事業」への取り組みも活発化したことが指摘できる。

ところで、総務庁（現「総務省」）の「平成7年度定期調査 生涯学習の振興に関する調査結果に基づく勧告」（平成8年8月）によれば、それまでの総花的に展開されてきたわが国の生涯学習振興にも、自治体間での格差が出てきたことを指摘する文章がある。それは、「国は市町村の体制整備のためにモデル市町村事業等を行っているが、事業の実施にもかかわらず、推進会議の設置や生涯学習振興計画の策定は必ずしも進んでいない。また、調査した市町村の行う国庫補助事業の中には、例えば社会教育活動総合事業による講座の学習時間が基準を下回るものがあるほか、内容が趣味や教養の講座に偏るものがみられるなど、必ずしも事業の趣旨に添った運用が図られていない。」というものである。

筆者も10年ほど前に、三八管内社会教育担当者研修会にて、地方分権化が進められていく中での地方自治体の生涯学習振興は、これまでの社会教育は、その内容が「教養、レクレーション、趣味」的な領域が主であり、政治、生産・労働、職業教育等に関するものは、行政の別セクションが扱ってきたのであるが、今後の社会教育計画の策定にあたっては、人々の暮らしそのものに関わる生涯学習が求められるのだから、自治体の「生涯学習まちづくり計画」は、健康づくりとしての生涯学習、地域福祉としての生涯学習などへと転換しなければならないと提言した。

現在の生涯学習振興（行政）を「生涯学習のサード・ステージ」としてとらえると、それまでの右肩上がりの状況からすれば、過渡期にあるといえる。

わが国の生涯学習行政は、臨時教育審議会（答申）以後、行財政改革、地方分権化、規制緩和等々がワンセットになって進められてきたことから、今後の生涯学習をより効果のあるものとするためには、過去の財産を生かし、「役に立つ社会教育」（三浦春政 文部科学省生涯学習政策局社会教育課長）を念頭に据えて、効果的に事業を立案することが重要である。

例えば、文部科学省の調査では、行政が実施した生涯学習講座の受講生は、平成10年度で3191万人にのぼり、民間のカルチャーセンターなどの380万人を上回っていることは、本県も同様な傾向にある。したがって今後の予算縮小傾向の中で、県民や住民の多様なニーズに応えるには限界があるが、いかに人々の生涯学習に対する要望を満足させていくかは、担当者の知恵と意識の持ち方が重要な鍵となる。

気軽に相談できかつ専門的な資質を有する職員の配置、IT化の進む環境の中での学習形態の変化と学習格差の是正策等々を考えたとき、行政が実施する生涯学習事業は、一つの社会政策として位置づけ、行政全体がこれに関わりをもたなければ持続・成功しないという意識が必要である。また、生活課題や目的を設定し、そのための施策や実際の活動を通して人々に学んでもらう（学習する）ことに教育行政は関係するということを徹底すべきであろう。

生涯学習を体系的かつ総合的に推進するには、全県的な規模で「県民の生涯学習に関する意識と参加行動」を調査した本調査の意義が理解され、その結果の多様な活用がされることを、本調査研究に関わった委員の一人として期待している。

## 調査研究から学んだ 3つの間「仲間・空間・時間」

弘前市民会館 館長

田中 弘子

子どもたちが人間らしく成長するためには、ともに支えあう「仲間」と、豊かに交流できる「空間（場所）」と「時間」の3つの「間」が必要だといわれている。

ところが、子どもたちを取りまく社会状況をみると、この3つの間が奪われてはいないだろうか。

次世代を担う子どもたちの状況は、まさしく大人社会の鏡であり、3つの間を取り戻し、豊かに生きるための支援体制が求められていることを、私はこの調査研究から、あらためて学ばせていただいた。

私が生涯学習・社会教育を学ぶことになったきっかけは、1998年弘前市教育委員会学習情報館（弘前市総合学習センター）へ、人事異動になり、仕事として係ったことからである。

部局をこえて総合調整を必要とした「生涯学習情報提供ネットワークシステム（ハイット）」の開発に取り組んでいたとき、常に手元において参考にしていたのが、1994年3月弘前市教育委員会発行の「弘前らしい生涯学習推進のあり方をもとめて」という弘前市生涯学習推進構想研究会議の報告書だった。

教育委員会で仕事をするのはじめてであり、生涯学習・社会教育に対しては全くの素人であった私にとって、この報告書はかけがえのない参考書となり、弘前市の生涯学習・社会教育を推進していくうえで、大変、役に立った。

その後、中央公民館・文化会館へ異動したときにも、生涯学習・社会教育の仕事で疑問を抱いたときには、この報告書を読み返しては、仕事の指針にし、文化を豊かにするきっかけづくりの現在の仕事においても、活用している。

今回の調査研究報告書も、生涯学習・社会教育に対して取り組んでいる方、取り組みはじめた方、これから取り組もうとしている方に、役立つことを期待したいと思っている。

## 県民の生涯学習は進んでいるのか

弘前大学 教授

大坪 正一

80年代後半の臨教審以降、生涯学習は学校教育をも含んで全ての教育体系を一貫化するものとして位置づけられてきたといえる。しかし、「生涯学習の時代の到来」が喧伝されているものの、多くの地域では、住民が積極的に教育事業に参加し、豊かな学習活動を展開しているという状況からはほど遠いようである。地域産業の衰退や過疎化という波にさらされている青森県内において、「生涯学習で飯が食えるか」という言葉の方が、県民の本音をあらわしているようにもみえるからである。以上のことから、県民の生涯学習がどれだけ前進しているのかを客観的にとらえるということが、今回の調査研究の目的の一つでもあった。層化2段階抽出による標本調査を行ったが、郵送法を用いたにもかかわらず回収率が45.6%（1597人）という驚異的なものであった。これは、県民意識や学習の実態を客観的にとらえるための有効な資料になると考えられる。

まず、学習活動参加の実態であるが、講習会に参加など13の項目について、1年のうち1日でもやったことがあるのが6割、4割は1日も学習というものをやっていないという結果が示された。学習したくてもできなかったのが2割、学ぼうと思わなかったのが2割である。言葉を換えれば「学んでいない生き方」をしている県民が4割という数値である。トータルで1年のうち何日ぐらい学んでいるかという数値は調査できなかったが、13の項目のうち151日以上（1年の半分ぐらい）やっているものがあるのが1割弱という結果である。「学ぶ生き方」にしても、何日かに1ぺんといった程度のものであることがうかがわれる。生涯学習というのは「Learn to have から Learn to beへの転換」（ユネスコ教育開発国際委員会報告・1972年）を目指す学び方の転換であり、それは個々人の生き方をも変えていくという課題が含まれていたはずであるが、以上の結果は、生涯学習の時代にはほど遠い実態にあることを示している。

確かに、学習は長時間やっていればいいというものでもない。何をどのように学ぶかによっては、生産性の向上のためだったり従属の強化といった既成秩序の再生産のための学びにもなるし、逆に、人間性の発展や解放、人々を抑圧しているものに対する闘争に関わっていく力にもなるのである。ジェルピが指摘したように、生涯教育という教育は「抑圧と解放の弁証法」によって存在するものであり、政治的中立はない。この問題を抜きに生涯学習の発展を考えることはできないのである。その意味では、生涯学習というのは質的に発展していくものでもある。むしろ、この質を発達させるのが教育＝社会教育の役割であるといえよう。それは、本を読むとか講演を聴くといったような、「教えてもらおう」という学習活動から、自らが学習を組織するといったものへの転換である。（本来の意味での「教育から自己教育への転化」とはここにある。）13の項目のなかで、それを示しているのは最後の「自ら講座

を企画し開催」であるが、実数でいうと、こうした学習を行ったのは21名で全体の0.4%しかいなかった。

総じて、県民の生涯学習は量的にも質的にも進んでいるようには見られない。それは同時に、臨教審以降の生涯学習政策が成功していないということである。社会教育分野においては、社会教育の公教育性という独自の役割を尊重しなくなってきたことがもっとも大きな要因である。また、「生涯学習の基礎を養う」とした学校教育分野においては、「基礎」の意味を「生きる力」に矮小化してしまったことが指摘されよう。「基礎」とは学習の条件や基盤を切り開くことができる力を意味しているのではないか。今回の調査では「学習をする上で支障になったこと」が数多く示されている。また、「自分の好きなように使える時間」の調査では、1日7時間以上ある人が、休みの日でも4人に1人、仕事や学校がある日では4%という数字である。こういった状況のなかでどのように生涯学習をやれというのだろうか。

「8時間の仕事、8時間の休息、8時間の俺たちのやりたいことができる時間」を求めてアメリカの労働者がメーデーに立ち上がったのは1886年のことである。働くものが自有(自由)時間を獲得するという課題は20世紀の課題であったはずであるが、現在まで引き継がれているということである。生涯学習の前進のためにこそ、教育の力が必要なのである。

## あまり変わらない青森県内の生涯学習事情

あおもり生涯学習協会 会長  
壽恵村元文

今回の調査に参加して先ず感じた事は、県民の生涯学習に対する意識が20年前とあまり変わってない事である。

数的に比較したわけではないが、民間カルチャー講座に携わって20年、この間、県内5ヶ所に民間のカルチャーを立ちあげ、私なりに県内の生涯学習事情と接してきた。

1993年、R A Bの青森県高齢者ラジオ放送講座のテキストに執筆した文の一部を転載させて頂く。

「去年、民間カルチャー事業協会の主催で、全国各地のカルチャー教室の座談会がありました。その一部を紹介します。

▲ A 新聞カルチャーセンター代表 - 私どもの会社で受講生の調査をしました。年齢は50才以上が圧倒的に多く、このうち女性が83%、男性が13%という結果でした。

▲ 司会 - 男性が増える兆しはありませんか。

▲ B 百貨店文化事業部長 - 横ばいですね。

▲ 司会 - 長寿化で高齢男性が増えるのではないかという希望的観測があったようですが、どうも男性は増えませんね。

▲ C 新聞文化センター代表 - 官公庁や会社をリタイヤされた方が大勢受講されていますが、その80%は女性です。男性は何をされているのでしょうかね。

▲ D 文化センター支配人 - 私どもでは9対1で女性が圧倒的です。

以上が座談会の一部です。」

正確に言うと13年前の原稿だが、今の民間カルチャーセンターの実情はその時とあまり変わっていない。

又大学の公開講座は別として、行政が実施している公民館などの講座でも女性が80%を越えているのが実情であり、さらに今回の調査からも「10年1日の如し」という諺が垣間見える。

又調査では、学習したくても経済的な余裕が無い事を客観的に訴えている例も多く、国や県における生涯学習に対する予算の増加が当面の課題であろう。

又最近テレビの視聴率に関して、ある民間テレビ会社が視聴率に加えて視聴質を調査したいという提言をしており、生涯学習においても同様の調査が出来ないものかと思っている。

## より難しい今後を思う

女性1000人マーケティング研究会 代表

蒔苗 正子

本調査では2つのことを思いながら委員会に参加してきた。一つは、私がこれまで学んだことが現在の活動に強く繋がっているという認識から、生涯学習を受けてきた県民の立場を踏まえて本調査の一端に携わり、コメントすること。もう一つは、私自身の活動の根底にある男女共同参画の視点からみて、本調査とその結果を見守りたいという思いであった。

さて、活かされた企画を検討する際に、考慮していただきたいことを一つだけお願いしておく。それは以下の結果から思うことである。

『希望する学習場所・機関。「自宅」を希望しているのは男性を1倍とした場合、女性は0.6倍である。逆に「趣味のグループ・サークル」「公民館」「民間カルチャー・センター」は男性1倍の時、女性はそれぞれ1.6倍、1.8倍、3.1倍と高い。』(21ページ)

つまり、希望する生涯学習の場所・機関として男性は女性に比べて「自宅」を選ぶ割合が高く、逆の「趣味のグループ・サークル」「公民館」「民間カルチャー・センター」などの機関を希望する割合が低いという点である。

生涯学習を行った結果得られるものとして、個人の知識だけではなく、事後の地域活動への発展がある。例えば、同じ場で同じ時間を共有し同じことを学ぶことによって、繋がった人間関係を基に新たな組織づくりや交流が継続されていくことはとても意義深い。そこから発生した組織が必ずしも地域貢献に結び付く場合ばかりではないだろう。しかし、現代の地域社会では希薄だとされている地域連携の始まりとして、非常に貴重である。特に勤労男性は地域との関わりが少ないと言われていることから学習の場から始まる交流を活かして欲しいと考える。

これらの点から、今後、男性が「自宅」以外の場所や機関についても、学習の場所・機関として選択したくなるような講座の企画はもちろん、事後活動に結び付くように広い人的結びつきを睨んだ企画や仕掛けを特に強く望みたい。

ところで、本調査から得られた結果が各地で実施される生涯学習の講座や講演会において、どのように活かされていくのか、活かすことができるのだろうか。今後の調査結果を活かした講座の実践は、調査の分析よりも難しいのではないかと考える。しかし、ここまでの調査分析における経過を知っているからこそ、大いに期待をしているということを書き残したい。

最後に、本調査に関わられた担当各位のご苦労に敬意を表したいと思う。

## 個人情報保護の時代における社会調査の行方

青森大学 助教授

吉村 治正

平成16年度および17年度の県総合社会教育センターの生涯学習・社会教育支援体制に関する調査研究に際して、私は技術スタッフとして参加を求められた。私の専門研究分野は経済社会学と職業社会学であって、教育問題や行政については全くの素人である。従って、今回のプロジェクトの最終報告に際しても、社会教育に関する提言は他の委員の方々にお任せして、私は社会調査の実施に関して若干のコメントを寄せることにしたい。

今回のプロジェクトに際して、成田信己社会教育主事と二人で実際的な調査手順をデザインしてきたのであるが、そこにおいて県民一般人口から45%以上もの回答を得られた。今回の調査が県民の一般人口からの完全な無作為抽出であったこと、そして予備サンプルなども勘案していないことを考えると、この数字は決して低くない。むしろ以前の同センターの調査結果と比べても、かなり高いと言える。ただし、これは決してマジックでもないし偶然の産物でもない。さらに言うと、実は専門家にしか理解できない複雑な技術を使ったわけでもない。我々が繰り返し自問自答したのは、「もしこのアンケート用紙が私の手元に送られてきたら、私は果たして答えるだろうか。もし答えないとすれば、それはなぜだろうか」ということである。

社会調査に関するノウハウ本は非常に多い。しかしながら、どうしても気になるのは、こうしたテキストを著す人々が、我々社会調査を行う者が調査を協力された人々からみてどのように写るのかを、果たして考えたことがあるのかということである。社会調査をする立場の人間として、例えば学者は学問の進展に命をかけているし、行政官は行政の改善のために全エネルギーをつぎ込む。ところが調査協力者はそうとは限らない。学問の進展に関心のない人もいるし、自分が生きていくのに精一杯で政治のことにまで頭が回らないという人もいる。むしろ、こうした人の方が圧倒的に多いのである。そのような状況で、社会調査を行う人間は、調査される人を無意識のうちに上から見下ろしていないか。調査に答えてくれることが当たり前であり、答えない人は「いけない人」とであると無意識のうちに定義してしまっているのではないだろうか。

近年、社会調査の回収率が軒並み低下している。研究者は、その原因を「プライバシー意識の高まり」、「不規則就労者の増加」、「オートロックシステムの普及」といった、調査される側の問題としてとらえたがる。だが、調査をする人間の方に問題はなかったのだろうか。見ず知らずの人間から突然アンケート用紙が送りつけられてくる。あるいは調査員と称する人が何の前触れもなく訪問してくる。自分のことについて根ほり葉ほり聞かれる。それで自分に何かいいことがあるかということ、そうでもない。そのようなときに、「お願いします」の一言もなく、協力するのが当然だと高圧的な事を言われたら、人々はどうするか。怒り出

すのが関の山であり、むしろそれが普通の反応なのではないだろうか。社会調査というのは、それがどのような目的を持つものであれ、調査を受ける側の人間からすれば十分に迷惑なことなのである。従って、社会調査をする人間は、調査を受けてもらう人の迷惑を曲げて協力を「お願いする」立場にあるのである。それを社会調査を専門に行う我々は、果たしてどこまで理解しているのか。

実は今回の調査で我々が行ったのは、事前に挨拶状を発送したのとアンケート用紙を見やすく答えやすくなるように書き直した程度の工夫なのである。それは、つまり調査対象者と目線を同じくすることを心がけたにすぎない。ところが、この些細な工夫が結果として調査対象者の不安を取り除き、調査に対して積極的に協力してもらうことに、かなりの程度成功を収めた。今は個人情報保護の時代である。ところが、今ほど社会調査が必要とされる時代もない。学者や行政者が上からものを見て様々な施策を講じてきた時代は過ぎ、生活をする一般の人々の需要に応じた行政施策が求められる時代となった。こうした「声なき大衆」の声をいかに的確につかみ、そしてそれを実現していくか。個人情報保護の時代における社会調査の適切な実施方法について、我々は真剣に考えていく必要がある。

## 調査結果と県の生涯学習振興施策

青森県教育庁生涯学習課 社会教育主事

渡部 靖之

「生涯学習」という言葉を聞いたことがある人は、8割を超えるという（平成17年度「生涯学習に関する世論調査」，内閣府）。ただ、「聞いたことがある」人がすべて、実際に「生涯学習」活動を行っているとは限らない。「生涯学習」という言葉は知っているし、学習したいこともあるのに、実際には学習活動を行っていない人が、なぜ学習をしていない（学習できない）のか、その要因を探ろうというのが本調査の目的の一つである。

県のこれまでの生涯学習振興施策をふりかえると、主として「学習機会の拡充」に努めてきたことがわかる。県教育委員会や他部局が実施する様々な講座や啓発イベント、県内の様々な学習機会提供機関と連携して進めている「あおもり県民カレッジ」、市町村等が行う講座等への支援など、県民が自らの求めに応じて「いつでもどこでも」学びたいことを学ぶことができるような環境整備に取り組んできている。こうした多様な学習機会を利用した県民の学習活動は様々な形態で行われているが、今後、需要が増していきそうなのがインターネット等の新しいメディアを活用した在宅学習である。本調査の結果を見ても、「学習を希望する場所や機関」については、「自宅」と答えた人が60.0%と最も多くなっている。

県教育委員会では、平成18年度から「仕事力アップのためのeラーニング推進事業」を開始する予定となっている。これは、県民（特に若者）が、職業人としての自己の生き方や働き方を自立的に選択しながら人生を設計できるよう、インターネットを利用した講座の配信を行うものである。eラーニング（インターネット等を利用した遠隔教育・学習）では、配信する学習の内容（＝学習コンテンツ）の質が重要となるが、本事業においては県総合社会教育センターが中心となって本県の実情に即した学習コンテンツを制作することとしている。また、同じく平成18年度に立ち上げる予定となっている「親が学ぶ青少年キャリア形成推進事業」では、主に小・中学生の保護者を対象とし、青少年の生き方全体を視野に入れたキャリア形成に関するセミナー等を開催することとしている。

この二つの事業に共通するのは、キャリアデザイン（人生全体にわたる設計）をベースとしている点である。キャリアデザインには学習活動が欠かせないことから、生涯学習と通ずる部分が極めて大きい。とりわけ、職業上のキャリア向上や職業に対するキャリア意識に関する教育・学習の推進については、今後の生涯学習・社会教育行政の大きな課題の一つと言えよう。

今回の調査でもっとも注目したのは、「学習成果の活用」に関する設問である。県は現在、多彩な学習機会のネットワーク化を進めるとともに、学習活動とその成果を生かした社会参加活動がうまく循環するような生涯学習環境の整備を目指しているからである。調査結果を見ると、「学習成果を地域社会で役立てたいと思う」が38.9%と「思わない」の20.3%を大き

く上回っている一方で、「わからない」という人が31.9%にのぼっている。

本来、学習成果を地域社会に役立てる活動をするかしないかについては、学習活動と同様、個人の自発性に委ねられるべきものである。ただし、個人の自発性を喚起するような社会の環境づくりは必要であり、その部分にこそ行政の役割があると考ええる。

その意味で、「自分の学習成果を地域社会で役立てようとした時に、どのような仕組みや条件があれば実行しやすいと思うか」という設問に対して、「一緒に活動する仲間がいること」を挙げた人が半数近くと最も多かったことは大変興味深い。やはり最後は地域での人のつながりに帰するのである。そのためにも、地域で「一緒に活動する仲間」を結びつける役割をする人材（コーディネーター）の発掘と育成に向けて、行政と住民が協働して取り組む必要があると改めて感じている。県が「学校と地域の協働による教育活動推進事業」の一環として開催している「おとなの教育力育成セミナー」等を通して、県内各地域でそのような人材が輩出することを期待したいものである。

なお、アンケート調査の回答は、おしなべて「括弧付き」あるいは「条件付き」の答としてとらえる必要があろう。例えば、「最もあてはまるもの一つに○をつけてください」という設問に対して、選択肢の中から「1」という回答を選んだとしても、「1」を選択した理由や背景は、回答者一人一人によって異なっているということである。という条件付きだが取りあえず「1」に○をつけておこうとか、あえて一つを選ぶとすれば「1」しかないからとか、同じ「1」という回答にも様々な「括弧」や「条件」が潜んでいる。住民の学習ニーズを本当にとらえようとするならば、社会教育関係職員は、この「括弧」の部分に着目することを忘れてはならないように思う。

「括弧」の部分は、日常的な住民とのコミュニケーションによってこそ見えてくる。「括弧」の部分と本調査の分析結果とを重ね合わせることによって、学習活動やその成果を生かした社会参加活動への参加を促す方策も明らかになっていくであろう。

表 1 - 1 学習活動参加日数の最大値  
(最も日数が多いもの 1 つ)

| 学習活動参加日数 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----------|------|-------|---------|---------|
| 151日以上   | 157  | 9.8   | 9.8     | 9.8     |
| 51日～150日 | 199  | 12.5  | 12.5    | 22.3    |
| 12日～50日  | 262  | 16.4  | 16.4    | 38.7    |
| 4日～11日   | 146  | 9.1   | 9.1     | 47.8    |
| 1日～3日    | 184  | 11.5  | 11.5    | 59.4    |
| 0日       | 649  | 40.6  | 40.6    | 100.0   |
| 合計       | 1597 | 100.0 | 100.0   |         |

表 1 - 2 学習活動参加日数の最大値と参加状況

|                          | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|--------------------------|------|-------|---------|---------|
| 151日以上                   | 154  | 9.7   | 10.5    | 10.5    |
| 51日～150日                 | 193  | 12.2  | 13.1    | 23.6    |
| 12日～50日                  | 249  | 15.7  | 17.0    | 40.6    |
| 4日～11日                   | 125  | 7.9   | 8.5     | 49.1    |
| 1日～3日                    | 166  | 10.5  | 11.3    | 60.4    |
| 0日(したいと思っていたができなかった)     | 309  | 19.5  | 21.0    | 81.4    |
| 0日(したいと思わなかった)           | 273  | 17.2  | 18.6    | 100.0   |
| 0日(学習活動への参加を希望していたかは無回答) | 63   | 4.0   |         |         |
| 職場研修のみ参加                 | 51   | 3.2   |         |         |
| 合計                       | 1583 | 100.0 |         |         |

「職業」で学生を選択した標本を除外している。

表 1 - 3 - 時 間 自 由 性

|     |    | 度数   | ハ-セント | 有効ハ-セント | 累積ハ-セント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 339  | 21.4  | 25.4    | 25.4    |
|     | 低  | 376  | 23.8  | 28.2    | 53.6    |
|     | 高  | 311  | 19.6  | 23.3    | 76.9    |
|     | 高高 | 308  | 19.5  | 23.1    | 100.0   |
|     | 合計 | 1334 | 84.3  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 249  | 15.7  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 3 - 富 裕 性

|     |    | 度数   | ハ-セント | 有効ハ-セント | 累積ハ-セント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 401  | 25.3  | 30.1    | 30.1    |
|     | 低  | 350  | 22.1  | 26.2    | 56.3    |
|     | 高  | 311  | 19.6  | 23.3    | 79.6    |
|     | 高高 | 272  | 17.2  | 20.4    | 100.0   |
|     | 合計 | 1334 | 84.3  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 249  | 15.7  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 3 - 自 由 奔 放 性

|     |    | 度数   | ハ-セント | 有効ハ-セント | 累積ハ-セント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 351  | 22.2  | 26.3    | 26.3    |
|     | 低  | 325  | 20.5  | 24.4    | 50.7    |
|     | 高  | 330  | 20.8  | 24.7    | 75.4    |
|     | 高高 | 328  | 20.7  | 24.6    | 100.0   |
|     | 合計 | 1334 | 84.3  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 249  | 15.7  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 3 - 能動的実践的態度

|     |    | 度数   | ハ-セント | 有効ハ-セント | 累積ハ-セント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 441  | 27.9  | 31.6    | 31.6    |
|     | 低  | 496  | 31.3  | 35.6    | 67.2    |
|     | 高  | 180  | 11.4  | 12.9    | 80.1    |
|     | 高高 | 278  | 17.6  | 19.9    | 100.0   |
|     | 合計 | 1395 | 88.1  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 188  | 11.9  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 3 - 自己の創造・開発

|     |    | 度数   | ハ-セント | 有効ハ-セント | 累積ハ-セント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 406  | 25.6  | 29.1    | 29.1    |
|     | 低  | 421  | 26.6  | 30.2    | 59.3    |
|     | 高  | 329  | 20.8  | 23.6    | 82.9    |
|     | 高高 | 239  | 15.1  | 17.1    | 100.0   |
|     | 合計 | 1395 | 88.1  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 188  | 11.9  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 3 - 自 他 共 存

|     |    | 度数   | ハ-セント | 有効ハ-セント | 累積ハ-セント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 365  | 23.1  | 26.2    | 26.2    |
|     | 低  | 574  | 36.3  | 41.1    | 67.3    |
|     | 高  | 218  | 13.8  | 15.6    | 82.9    |
|     | 高高 | 238  | 15.0  | 17.1    | 100.0   |
|     | 合計 | 1395 | 88.1  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 188  | 11.9  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 3 - 他 者 尊 重

|     |    | 度数   | ハ-セント | 有効ハ-セント | 累積ハ-セント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 591  | 37.3  | 42.4    | 42.4    |
|     | 低  | 240  | 15.2  | 17.2    | 59.6    |
|     | 高  | 353  | 22.3  | 25.3    | 84.9    |
|     | 高高 | 211  | 13.3  | 15.1    | 100.0   |
|     | 合計 | 1395 | 88.1  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 188  | 11.9  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 3 - 交 友 志 向

|     |    | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 483  | 30.5  | 38.5    | 38.5    |
|     | 低  | 240  | 15.2  | 19.1    | 57.6    |
|     | 高  | 246  | 15.5  | 19.6    | 77.1    |
|     | 高高 | 287  | 18.1  | 22.9    | 100.0   |
|     | 合計 | 1256 | 79.3  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 327  | 20.7  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 3 - 自 己 向 上 志 向

|     |    | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 407  | 25.7  | 32.4    | 32.4    |
|     | 低  | 269  | 17.0  | 21.4    | 53.8    |
|     | 高  | 345  | 21.8  | 27.5    | 81.3    |
|     | 高高 | 235  | 14.8  | 18.7    | 100.0   |
|     | 合計 | 1256 | 79.3  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 327  | 20.7  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 3 - 経験関与の課題志向

|     |    | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 460  | 29.1  | 36.6    | 36.6    |
|     | 低  | 322  | 20.3  | 25.6    | 62.3    |
|     | 高  | 206  | 13.0  | 16.4    | 78.7    |
|     | 高高 | 268  | 16.9  | 21.3    | 100.0   |
|     | 合計 | 1256 | 79.3  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 327  | 20.7  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 3 - 職 業 ・ 専 門 志 向

|     |    | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 388  | 24.5  | 34.8    | 34.8    |
|     | 低  | 178  | 11.2  | 16.0    | 50.8    |
|     | 高  | 285  | 18.0  | 25.6    | 76.4    |
|     | 高高 | 263  | 16.6  | 23.6    | 100.0   |
|     | 合計 | 1114 | 70.4  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 469  | 29.6  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 3 - 特 定 課 題 志 向

|     |    | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----|----|------|-------|---------|---------|
| 有効  | 低低 | 375  | 23.7  | 29.9    | 29.9    |
|     | 低  | 283  | 17.9  | 22.5    | 52.4    |
|     | 高  | 337  | 21.3  | 26.8    | 79.2    |
|     | 高高 | 261  | 16.5  | 20.8    | 100.0   |
|     | 合計 | 1256 | 79.3  | 100.0   |         |
| 欠損値 |    | 327  | 20.7  |         |         |
| 合計  |    | 1583 | 100.0 |         |         |

表 1 - 4 学習活動参加群と学習活動をしなかった人(ロジスティック回帰分析<sup>13)</sup>)

|                |                             | 回帰係数  | p値       | オッズ比  |
|----------------|-----------------------------|-------|----------|-------|
| 性別             | 男性 (base category)          |       | .007 **  | 1.000 |
|                | 女性                          | .465  |          | 1.592 |
| 年齢             | 20歳～29歳 (base category)     |       | .009 **  | 1.000 |
|                | 30歳～39歳                     | .177  | .487     | 1.194 |
|                | 40歳～49歳                     | .439  | .081     | 1.551 |
|                | 50歳～59歳                     | .637  | .015     | 1.890 |
|                | 60歳～69歳                     | 1.128 | .001     | 3.090 |
|                |                             |       | .000 *** |       |
| 職業             | 給与所得者(民間企業) (base category) |       |          | 1.000 |
|                | 会社経営者                       | 1.240 | .033     | 3.455 |
|                | 自営業・家族従業者                   | -.501 | .024     | .606  |
|                | 給与所得者(公務員)                  | .697  | .012     | 2.008 |
|                | パートタイマー・アルバイト・嘱託など          | -.660 | .004     | .517  |
|                | 専業主婦(夫)                     | -.083 | .765     | .920  |
|                | 無職                          | -.649 | .043     | .523  |
| 最終学歴           | 小・中学校 (base category)       |       | .000 *** | 1.000 |
|                | 高等学校                        | .888  | .000     | 2.430 |
|                | 短大・専修・専門学校・高専・高看            | 1.654 | .000     | 5.226 |
|                | 大学・大学院                      | 2.081 | .000     | 8.013 |
|                |                             |       | .613     |       |
| 居住都市規模         | 3市 (base category)          |       |          | 1.000 |
|                | 5市                          | .035  | .861     | 1.036 |
|                | 町村                          | -.141 | .389     | .868  |
| 時間自由性          | 低低 (base category)          |       | .043 *   | 1.000 |
|                | 低高                          | -.078 | .696     | .925  |
|                | 高高                          | .354  | .124     | 1.425 |
|                |                             | .523  | .050     | 1.687 |
| 富裕性            | 低低 (base category)          |       | .508     | 1.000 |
|                | 低高                          | -.180 | .352     | .836  |
|                | 高高                          | -.012 | .953     | .988  |
|                |                             | -.304 | .213     | .738  |
| 自由奔放性          | 低低 (base category)          |       | .772     | 1.000 |
|                | 低高                          | -.016 | .937     | .984  |
|                | 高高                          | -.200 | .352     | .819  |
|                |                             | -.054 | .812     | .947  |
| 能動的実践的態度       | 低低 (base category)          |       | .587     | 1.000 |
|                | 低高                          | -.179 | .337     | .836  |
|                | 高高                          | -.098 | .712     | .906  |
|                |                             | -.344 | .196     | .709  |
| 自己の創造・開発       | 低低 (base category)          |       | .000 *** | 1.000 |
|                | 低高                          | .640  | .001     | 1.897 |
|                | 高高                          | 1.044 | .000     | 2.841 |
|                |                             | 1.250 | .000     | 3.491 |
| 自他共存           | 低低 (base category)          |       | .641     | 1.000 |
|                | 低高                          | .111  | .556     | 1.117 |
|                | 高高                          | .130  | .625     | 1.138 |
|                |                             | -.160 | .583     | .852  |
| 他者尊重           | 低低 (base category)          |       | .596     | 1.000 |
|                | 低高                          | .218  | .292     | 1.244 |
|                | 高高                          | .084  | .669     | 1.087 |
|                |                             | .292  | .271     | 1.338 |
| 仕事や学校がない日の自由時間 | 1時間以下 (base category)       |       | .059     | 1.000 |
|                | 2～3時間                       | .597  | .041     | 1.816 |
|                | 4～5時間                       | .555  | .055     | 1.742 |
|                | 6～7時間                       | .922  | .003     | 2.513 |
|                | 7時間以上                       | .659  | .030     | 1.933 |

- 2 Log likelihood=1205.969  $\chi^2=207.020$  df=41  $p<.001$   
Nagelkerke R<sup>2</sup>=.237 \*\*\*:  $p<.001$ , \*\*:  $p<.01$ , \*:  $p<.05$

13)複数の変数からなるデータを、変数相互の関連を考慮しながら、目的に応じて分析する統計手法の総称を多変量解析といい、ロジスティック回帰分析はその一つである。ロジスティック回帰分析は、注目する結果が、比率や2値データ(0 or 1, YES or NO)の形で得られるような状況において、その結果を複数の要因から推定することが可能であり、各要因の影響の程度はオッズ比として得られる。p値は有意確率を示し、例えば0.01であった場合、判定結果が誤りである確率が1%であることを意味し、5%未満の変数について「\*」で示している。なお、独立変数相互に高い相関がある場合には、推定精度が低下するため従属変数との相関が低い方を落とす必要があるが、「時間自由性」意識と具体的な「自由時間」数は独立した変数として両方投入している。以下、表1-5～7、表2-3～、表3についても同様の分析を行った。

表 1 - 5 学習講座，研修会，講習会，講演会，学習イベント等への参加要因  
(ロジスティック回帰分析)

|          |                             | 回帰係数  | p値       | オッズ比  |
|----------|-----------------------------|-------|----------|-------|
| 性別       | 男性 (base category)          |       | .110     | 1.000 |
|          | 女性                          | .266  |          | 1.305 |
| 年齢       | 20歳～29歳 (base category)     |       | .000 *** | 1.000 |
|          | 30歳～39歳                     | .188  | .482     | 1.207 |
|          | 40歳～49歳                     | .737  | .005     | 2.090 |
|          | 50歳～59歳                     | .997  | .000     | 2.709 |
|          | 60歳～69歳                     | 1.614 | .000     | 5.023 |
| 職業       | 給与所得者(民間企業) (base category) |       | .000 *** | 1.000 |
|          | 会社経営者                       | 1.220 | .002     | 3.388 |
|          | 自営業・家族従業者                   | .314  | .158     | 1.368 |
|          | 給与所得者(公務員)                  | .778  | .000     | 2.178 |
|          | パートタイマー・アルバイト・嘱託など          | -.337 | .189     | .714  |
|          | 専業主婦(夫)                     | .225  | .385     | 1.253 |
|          | 無職                          | -.621 | .066     | .538  |
| 最終学歴     | 小・中学校 (base category)       |       | .000 *** | 1.000 |
|          | 高等学校                        | .559  | .026     | 1.749 |
|          | 短大・専修・専門学校・高専・高専            | 1.229 | .000     | 3.416 |
|          | 大学・大学院                      | 1.308 | .000     | 3.697 |
| 居住都市規模   | 3市 (base category)          |       | .422     | 1.000 |
|          | 5市                          | .105  | .592     | 1.111 |
|          | 町村                          | .211  | .191     | 1.235 |
| 時間自由性    | 低低 (base category)          |       | .245     | 1.000 |
|          | 低                           | -.031 | .878     | .970  |
|          | 高                           | .296  | .170     | 1.345 |
|          | 高高                          | .302  | .204     | 1.353 |
| 富裕性      | 低低 (base category)          |       | .346     | 1.000 |
|          | 低                           | .095  | .633     | 1.100 |
|          | 高                           | .341  | .093     | 1.406 |
|          | 高高                          | .081  | .720     | 1.084 |
| 自由奔放性    | 低低 (base category)          |       | .675     | 1.000 |
|          | 低                           | .079  | .686     | 1.082 |
|          | 高                           | -.080 | .704     | .924  |
|          | 高高                          | -.172 | .439     | .842  |
| 能動的実践的態度 | 低低 (base category)          |       | .453     | 1.000 |
|          | 低                           | .098  | .605     | 1.103 |
|          | 高                           | .381  | .128     | 1.464 |
|          | 高高                          | .084  | .740     | 1.088 |
| 自己の創造・開発 | 低低 (base category)          |       | .000 *** | 1.000 |
|          | 低                           | .510  | .010     | 1.665 |
|          | 高                           | .783  | .000     | 2.188 |
|          | 高高                          | 1.018 | .000     | 2.769 |
| 自他共存     | 低低 (base category)          |       | .747     | 1.000 |
|          | 低                           | .064  | .735     | 1.066 |
|          | 高                           | .239  | .345     | 1.270 |
|          | 高高                          | .239  | .391     | 1.271 |
| 他者尊重     | 低低 (base category)          |       | .524     | 1.000 |
|          | 低                           | .124  | .530     | 1.132 |
|          | 高                           | -.188 | .332     | .829  |
|          | 高高                          | -.146 | .559     | .864  |

- 2 Log likelihood=1279.503  $\chi^2=182.066$  df=37  $p < .001$ Nagelkerke R<sup>2</sup>=.203 \*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$

表 1 - 6 学習活動参加日数の要因 (ロジスティック回帰分析)

|                    |                              | 回帰係数  | p値      | オッズ比  |
|--------------------|------------------------------|-------|---------|-------|
| 性別                 | 男性 (base category)           |       | .721    |       |
|                    | 女性                           | .074  |         | 1.077 |
| 年齢                 | 20歳～29歳 (base category)      |       | .248    | 1.000 |
|                    | 30歳～39歳                      | -.041 | .899    | .960  |
|                    | 40歳～49歳                      | -.466 | .139    | .628  |
|                    | 50歳～59歳                      | -.474 | .136    | .623  |
|                    | 60歳～69歳                      | -.154 | .720    | .857  |
|                    |                              |       | .113    |       |
| 職業                 | 給与所得者 (民間企業) (base category) |       |         | 1.000 |
|                    | 自営業・家族従事者                    | .340  | .468    | 1.404 |
|                    | 会社経営者                        | .121  | .676    | 1.128 |
|                    | 給与所得者 (公務員)                  | .311  | .240    | 1.365 |
|                    | パートタイマー・アルバイト・嘱託等            | -.032 | .917    | .969  |
|                    | 専業主婦 (夫)                     | .825  | .017    | 2.281 |
|                    | 無職                           | .965  | .031    | 2.625 |
| 最終学歴               |                              |       | .011 *  |       |
|                    | 小・中学校 (base category)        |       |         | 1.000 |
|                    | 高等学校                         | .401  | .232    | 1.493 |
|                    | 短大・専修・専門学校・高専・高専             | .757  | .039    | 2.133 |
|                    | 大学・大学院                       | 1.125 | .005    | 3.080 |
| 居住都市規模             |                              |       | .062    |       |
|                    | 3市 (base category)           |       |         | 1.000 |
|                    | 5市                           | -.131 | .593    | .877  |
| 時間自由性              | 町村                           | -.466 | .019    | .627  |
|                    |                              |       | .706    |       |
| 低低 (base category) | 低低 (base category)           |       |         | 1.000 |
|                    | 低                            | -.241 | .331    | .786  |
|                    | 高                            | -.017 | .948    | .983  |
|                    | 高高                           | -.020 | .949    | .980  |
|                    |                              |       | .005 ** |       |
| 富裕性                | 低低 (base category)           |       |         | 1.000 |
|                    | 低                            | .774  | .002    | 2.168 |
|                    | 高                            | -.048 | .847    | .953  |
|                    | 高高                           | .206  | .477    | 1.229 |
| 自由奔放性              |                              |       | .373    |       |
|                    | 低低 (base category)           |       |         | 1.000 |
|                    | 低                            | .185  | .437    | 1.204 |
|                    | 高                            | .109  | .674    | 1.115 |
|                    | 高高                           | .464  | .091    | 1.591 |
| 能動的実践的態度           |                              |       | .273    |       |
|                    | 低低 (base category)           |       |         | 1.000 |
|                    | 低                            | .252  | .282    | 1.287 |
|                    | 高                            | .617  | .059    | 1.853 |
|                    | 高高                           | .163  | .603    | 1.177 |
| 自己の創造・開発           |                              |       | .781    |       |
|                    | 低低 (base category)           |       |         | 1.000 |
|                    | 低                            | .000  | .999    | 1.000 |
|                    | 高                            | -.224 | .407    | .799  |
|                    | 高高                           | -.103 | .748    | .902  |
| 自他共存               |                              |       | .876    |       |
|                    | 低低 (base category)           |       |         | 1.000 |
|                    | 低                            | -.075 | .752    | .928  |
|                    | 高                            | -.022 | .945    | .978  |
|                    | 高高                           | .162  | .651    | 1.176 |
| 他者尊重               |                              |       | .593    |       |
|                    | 低低 (base category)           |       |         | 1.000 |
|                    | 低                            | -.234 | .338    | .791  |
|                    | 高                            | -.293 | .220    | .746  |
|                    | 高高                           | -.100 | .758    | .905  |

- 2 Log likelihood=817.878  $\chi^2=74.157$  df=37  $p<.001$   
Nagelkerke R<sup>2</sup>=.138 \*\*\*:  $p<.001$ , \*\*:  $p<.01$ , \*:  $p<.05$

表 1 - 7 学習活動不参加・非参加の要因（ロジスティック回帰分析）

|          |                             | 回帰係数   | p値      | オッズ比  |
|----------|-----------------------------|--------|---------|-------|
| 性別       | 男性 (base category)          |        | .012 *  | 1.000 |
|          | 女性                          | .728   |         | 2.072 |
| 年齢       | 20歳～29歳 (base category)     |        | .005 ** | 1.000 |
|          | 30歳～39歳                     | 1.398  | .001    | 4.045 |
|          | 40歳～49歳                     | .787   | .054    | 2.197 |
|          | 50歳～59歳                     | 1.277  | .003    | 3.587 |
|          | 60歳～69歳                     | .344   | .565    | 1.410 |
| 職業       | 給与所得者(民間企業) (base category) |        | .814    | 1.000 |
|          | 自営業・家族従業者                   | -1.203 | .368    | .300  |
|          | 会社経営者                       | .252   | .489    | 1.287 |
|          | 給与所得者(公務員)                  | .177   | .768    | 1.194 |
|          | パートタイマー・アルバイト・嘱託等           | .050   | .896    | 1.052 |
|          | 専業主婦(夫)                     | .007   | .987    | 1.007 |
|          | 無職                          | .734   | .189    | 2.084 |
| 最終学歴     | 小・中学校 (base category)       |        | .012 *  | 1.000 |
|          | 高等学校                        | .876   | .009    | 2.402 |
|          | 短大・専修・専門学校・高専・高専            | 1.424  | .002    | 4.155 |
|          | 大学・大学院                      | 1.339  | .037    | 3.814 |
| 居住都市規模   | 3市 (base category)          |        | .060    | 1.000 |
|          | 5市                          | -.305  | .383    | .737  |
|          | 町村                          | .514   | .068    | 1.672 |
| 時間自由性    | 低低 (base category)          |        | .001 ** | 1.000 |
|          | 低                           | -1.190 | .000    | .304  |
|          | 高                           | -1.058 | .007    | .347  |
|          | 高高                          | -1.473 | .001    | .229  |
| 富裕性      | 低低 (base category)          |        | .271    | 1.000 |
|          | 低                           | .588   | .073    | 1.801 |
|          | 高                           | .056   | .878    | 1.058 |
|          | 高高                          | .279   | .511    | 1.322 |
| 自由奔放性    | 低低 (base category)          |        | .835    | 1.000 |
|          | 低                           | -.150  | .672    | .861  |
|          | 高                           | .105   | .778    | 1.110 |
|          | 高高                          | .158   | .695    | 1.171 |
| 能動的実践的態度 | 低低 (base category)          |        | .246    | 1.000 |
|          | 低                           | .044   | .885    | 1.045 |
|          | 高                           | .849   | .087    | 2.337 |
|          | 高高                          | .621   | .192    | 1.860 |
| 自己の創造・開発 | 低低 (base category)          |        | .539    | 1.000 |
|          | 低                           | .299   | .326    | 1.349 |
|          | 高                           | .057   | .887    | 1.058 |
|          | 高高                          | .566   | .237    | 1.761 |
| 自他共存     | 低低 (base category)          |        | .008 ** | 1.000 |
|          | 低                           | .597   | .058    | 1.816 |
|          | 高                           | 1.318  | .005    | 3.737 |
|          | 高高                          | -.117  | .817    | .890  |
| 他者尊重     | 低低 (base category)          |        | .471    | 1.000 |
|          | 低                           | .061   | .870    | 1.062 |
|          | 高                           | -.372  | .284    | .690  |
|          | 高高                          | .275   | .537    | 1.317 |

- 2 Log likelihood=434.892  $\chi^2=88.608$  df=37  $p<.001$ Nagelkerke R<sup>2</sup>=.279 \*\*\*:  $p<.001$ , \*\*:  $p<.01$ , \*:  $p<.05$

表 1 - 8 仕事が忙しくて時間がない

|       | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V |    | 調整済み残差 <sup>14)</sup> |         |
|-------|------------|-----|------|------------|----|-----------------------|---------|
|       |            |     |      |            |    | あてはまる                 | あてはまらない |
| 時間自由性 | 18.121     | 3   | ***  | .315       | 低低 | 3.7                   | -3.7    |
|       |            |     |      |            | 低  | - .3                  | .3      |
|       |            |     |      |            | 高  | -2.0                  | 2.0     |
|       |            |     |      |            | 高高 | -2.7                  | 2.7     |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

14) 残差分析は各セルの観測度数が、統計的な理論値である期待度数からどの程度乖離しているかを算出することによって行う。それには、観測度数から期待度数を減算した値を、期待度数の平方根や標準誤差で除算した「調整済み標準化残差(調整済み残差)」を用いる。この値が標準正規分布の 5 % 点の 2 (1.96) 以上であればそのセルの観測度数は、期待度数よりも ( 5 % 水準 ) 有意に大きく、逆に - 2 (1.96) よりも小さければ有意に小さいと考えることができる。以下、表 2 - 1 - ~ , 表 2 - 4 ~ 6 , 表 4 - 1 ~ 2 , 表 5 - 1 ~ 6 についても同様の分析を行った。

表 2 - 1 - 草花, 庭木, 野菜などの育て方

| 基本的属性 | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差           |          |
|-------|------------|-----|------|------------|------------------|----------|
|       |            |     |      |            | 学習したい            | 非選択      |
| 年齢    | 126.918    | 4   | ***  | .291       | 20歳～29歳          | -5.6 5.6 |
|       |            |     |      |            | 30歳～39歳          | -5.3 5.3 |
|       |            |     |      |            | 40歳～49歳          | -3.9 3.9 |
|       |            |     |      |            | 50歳～59歳          | 6.3 -6.3 |
|       |            |     |      |            | 60歳～69歳          | 6.6 -6.6 |
| 最終学歴  | 19.829     | 3   | ***  | .114       | 小・中学校            | 2.5 -2.5 |
|       |            |     |      |            | 高等学校             | -.6 .6   |
|       |            |     |      |            | 短大・専修・専門学校・高専・高専 | 1.5 -1.5 |
|       |            |     |      |            | 大学・大学院           | -3.8 3.8 |
|       |            |     |      |            |                  |          |
| 職業    | 24.802     | 7   | **   | .128       | 自営業              | .2 -.2   |
|       |            |     |      |            | 会社経営者            | -.9 .9   |
|       |            |     |      |            | 給与所得者(民間企業)      | -1.9 1.9 |
|       |            |     |      |            | 給与所得者(公務員)       | -1.4 1.4 |
|       |            |     |      |            | パート・アルバイト・嘱託等    | -1.8 1.8 |
|       |            |     |      |            | 家族従業者            | 1.3 -1.3 |
|       |            |     |      |            | 専業主婦(夫)          | 3.1 -3.1 |
|       |            |     |      |            | 無職               | 2.7 -2.7 |
|       |            |     |      |            |                  |          |
| 性別    | 15.996     | 1   | ***  | .103       | 男性               | -4.0 4.0 |
|       |            |     |      |            | 女性               | 4.0 -4.0 |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

| 自由時間数              | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差 |          |
|--------------------|------------|-----|------|------------|--------|----------|
|                    |            |     |      |            | 学習したい  | 非選択      |
| 仕事や学校がない<br>日の自由時間 | 16.356     | 4   | **   | .109       | 1時間以下  | -3.3 3.3 |
|                    |            |     |      |            | 2～3時間  | 1.5 -1.5 |
|                    |            |     |      |            | 4～5時間  | 1.5 -1.5 |
|                    |            |     |      |            | 6～7時間  | .8 -.8   |
|                    |            |     |      |            | それ以上   | -1.7 1.7 |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

| 心理的変数         | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差 |          |
|---------------|------------|-----|------|------------|--------|----------|
|               |            |     |      |            | 学習したい  | 非選択      |
| 富裕性           | 24.106     | 3   | ***  | .137       | 低低     | -2.6 2.6 |
|               |            |     |      |            | 低低     | -1.2 1.2 |
|               |            |     |      |            | 高高     | -.5 .5   |
|               |            |     |      |            | 高高     | 4.8 -4.8 |
| 経験関与的課題<br>志向 | 19.958     | 3   | ***  | .128       | 低低     | -2.6 2.6 |
|               |            |     |      |            | 低低     | -.1 .1   |
|               |            |     |      |            | 高高     | 1.8 -1.8 |
|               |            |     |      |            | 高高     | 1.1 -1.1 |
| 時間自由性         | 16.892     | 3   | **   | .115       | 低低     | -1.5 1.5 |
|               |            |     |      |            | 低低     | -1.9 1.9 |
|               |            |     |      |            | 高高     | -.5 .5   |
|               |            |     |      |            | 高高     | 4.0 -4.0 |
| 自他共存          | 15.887     | 3   | **   | .109       | 低低     | -3.9 3.9 |
|               |            |     |      |            | 低低     | .4 -.4   |
|               |            |     |      |            | 高高     | .8 -.8   |
|               |            |     |      |            | 高高     | 3.5 -3.5 |
| 職業・専門志向       | 10.949     | 3   | **   | .101       | 低低     | 1.6 -1.6 |
|               |            |     |      |            | 低低     | 1.6 -1.6 |
|               |            |     |      |            | 高高     | -.1 .1   |
|               |            |     |      |            | 高高     | -3.0 3.0 |
| 交友志向          | 10.523     | 3   | **   | .093       | 低低     | -2.2 2.2 |
|               |            |     |      |            | 低低     | -.2 .2   |
|               |            |     |      |            | 高高     | -.4 .4   |
|               |            |     |      |            | 高高     | 3.1 -3.1 |
| 能動的実践的態度      | 9.895      | 3   | **   | .086       | 低低     | -2.4 2.4 |
|               |            |     |      |            | 低低     | .0 .0    |
|               |            |     |      |            | 高高     | .2 -.2   |
|               |            |     |      |            | 高高     | 2.7 -2.7 |
| 自己の創造・開発      | 8.283      | 3   | *    | .079       | 低低     | -2.6 2.6 |
|               |            |     |      |            | 低低     | -.1 .1   |
|               |            |     |      |            | 高高     | 1.8 -1.8 |
|               |            |     |      |            | 高高     | 1.1 -1.1 |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$

表 2 - 1 - パソコン、インターネットの使い方

| 基本的属性         | χ <sup>2</sup> 値 | 自由度  | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差           |        |      |
|---------------|------------------|------|------|------------|------------------|--------|------|
|               |                  |      |      |            | 学習したい            | 非選択    |      |
| 年齢            | 63.233           | 4    | ***  | .206       | 20歳～29歳          | 3.5    | -3.5 |
|               |                  |      |      |            | 30歳～39歳          | 4.2    | -4.2 |
|               |                  |      |      |            | 40歳～49歳          | 2.2    | -2.2 |
|               |                  |      |      |            | 50歳～59歳          | -2.7   | 2.7  |
|               |                  |      |      |            | 60歳～69歳          | -6.0   | 6.0  |
|               |                  |      |      |            |                  |        |      |
| 最終学歴          | 60.987           | 3    | ***  | .201       | 小・中学校            | -7.7   | 7.7  |
|               |                  |      |      |            | 高等学校             | 3.6    | -3.6 |
|               |                  |      |      |            | 短大・専修・専門学校・高専・高専 | 2.7    | -2.7 |
|               |                  |      |      |            | 大学・大学院           | .4     | -.4  |
|               |                  |      |      |            |                  |        |      |
| 居住地域          | 31.306           | 14   | **   | .144       | 青森市              | 2.1    | -2.1 |
|               |                  |      |      |            | 弘前市              | -.1    | .1   |
|               |                  |      |      |            | 八戸市              | .7     | -.7  |
|               |                  |      |      |            | 五所川原市            | -1.2   | 1.2  |
|               |                  |      |      |            | 黒石市              | -.8    | .8   |
|               |                  |      |      |            | 十和田市             | -1.8   | 1.8  |
|               |                  |      |      |            | 三沢市              | 2.1    | -2.1 |
|               |                  |      |      |            | むつ市              | -.3    | .3   |
|               |                  |      |      |            | 東津軽郡             | -.4    | .4   |
|               |                  |      |      |            | 西津軽郡             | -.8    | .8   |
|               |                  |      |      |            | 中南津軽郡            | -3.0   | 3.0  |
|               |                  |      |      |            | 北津軽郡             | 1.0    | -1.0 |
|               |                  |      |      |            | 上北郡              | -1.8   | 1.8  |
|               |                  |      |      |            | 下北郡              | 1.5    | -1.5 |
|               |                  |      |      |            | 三戸郡              | 1.7    | -1.7 |
|               |                  |      |      |            |                  |        |      |
|               |                  |      |      |            | 職業               | 15.332 | 7    |
| 会社経営者         | .9               | -.9  |      |            |                  |        |      |
| 給与所得者(民間企業)   | 1.5              | -1.5 |      |            |                  |        |      |
| 給与所得者(公務員)    | 1.3              | -1.3 |      |            |                  |        |      |
| パート・アルバイト・嘱託等 | .6               | -.6  |      |            |                  |        |      |
| 家族従業者         | 1.3              | -1.3 |      |            |                  |        |      |
| 専業主婦(夫)       | -.8              | .8   |      |            |                  |        |      |
| 無職            | -.9              | .9   |      |            |                  |        |      |
| 性別            | 5.098            | 1    | *    | .058       | 男性               | 2.3    | -2.3 |
|               |                  |      |      |            | 女性               | -2.3   | 2.3  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

| 心理的変数     | χ <sup>2</sup> 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差 |      |      |
|-----------|------------------|-----|------|------------|--------|------|------|
|           |                  |     |      |            | 学習したい  | 非選択  |      |
| 職業・専門志向   | 43.812           | 3   | ***  | .202       | 低低     | -6.0 | 6.0  |
|           |                  |     |      |            | 低      | -.6  | .6   |
|           |                  |     |      |            | 高      | 3.0  | -3.0 |
|           |                  |     |      |            | 高高     | 4.1  | -4.1 |
| 自己向上志向    | 42.815           | 3   | ***  | .188       | 低低     | -6.3 | 6.3  |
|           |                  |     |      |            | 低      | 1.9  | -1.9 |
|           |                  |     |      |            | 高      | 4.2  | -4.2 |
|           |                  |     |      |            | 高高     | .8   | -.8  |
| 交友志向      | 9.427            | 3   | *    | .088       | 低低     | -2.9 | 2.9  |
|           |                  |     |      |            | 低      | .9   | -.9  |
|           |                  |     |      |            | 高      | 2.1  | -2.1 |
|           |                  |     |      |            | 高高     | .5   | -.5  |
| 富裕性       | 9.363            | 3   | *    | .085       | 低低     | 2.1  | -2.1 |
|           |                  |     |      |            | 低      | 1.2  | -1.2 |
|           |                  |     |      |            | 高      | -1.7 | 1.7  |
|           |                  |     |      |            | 高高     | -1.9 | 1.9  |
| 経験関与の課題志向 | 8.557            | 3   | *    | .084       | 低低     | -2.7 | 2.7  |
|           |                  |     |      |            | 低      | 2.1  | -2.1 |
|           |                  |     |      |            | 高      | .9   | -.9  |
|           |                  |     |      |            | 高高     | .2   | -.2  |
| 能動の実践の態度  | 8.357            | 3   | *    | .079       | 低低     | -2.2 | 2.2  |
|           |                  |     |      |            | 低      | 2.7  | -2.7 |
|           |                  |     |      |            | 高      | -.2  | .2   |
|           |                  |     |      |            | 高高     | -.4  | .4   |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$

表 2 - 1 - 人の体の仕組みや病気，薬の働き

| 基本的属性  | χ2値    | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V |                  | 調整済み残差 |      |
|--------|--------|-----|------|------------|------------------|--------|------|
|        |        |     |      |            |                  | 学習したい  | 非選択  |
| 性別     | 30.380 | 1   | ***  | .142       | 男性               | -5.5   | 5.5  |
|        |        |     |      |            | 女性               | 5.5    | -5.5 |
| 最終学歴   | 18.826 | 3   | ***  | .111       | 小・中学校            | -2.6   | 2.6  |
|        |        |     |      |            | 高等学校             | -1.1   | 1.1  |
|        |        |     |      |            | 短大・専修・専門学校・高専・高専 | 3.9    | -3.9 |
|        |        |     |      |            | 大学・大学院           | .1     | - .1 |
| 居住都市規模 | 13.714 | 2   | **   | .095       | 3市               | 3.7    | -3.7 |
|        |        |     |      |            | 5市               | -1.3   | 1.3  |
|        |        |     |      |            | 町村               | -2.9   | 2.9  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

| 心理的変数     | χ <sup>2</sup> 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差 |      |      |
|-----------|------------------|-----|------|------------|--------|------|------|
|           |                  |     |      |            | 学習したい  | 非選択  |      |
| 経験関与的課題志向 | 42.309           | 3   | ***  | .187       | 低低     | -6.0 | 6.0  |
|           |                  |     |      |            | 低低     | .5   | -.5  |
|           |                  |     |      |            | 高高     | 3.6  | -3.6 |
|           |                  |     |      |            | 高高     | 3.3  | -3.3 |
| 自己向上志向    | 29.324           | 3   | ***  | .156       | 低低     | -5.3 | 5.3  |
|           |                  |     |      |            | 低低     | .7   | -.7  |
|           |                  |     |      |            | 高高     | 2.9  | -2.9 |
|           |                  |     |      |            | 高高     | 2.2  | -2.2 |
| 職業・専門志向   | 15.219           | 3   | **   | .119       | 低低     | -3.2 | 3.2  |
|           |                  |     |      |            | 低低     | 1.0  | -1.0 |
|           |                  |     |      |            | 高高     | -.5  | .5   |
|           |                  |     |      |            | 高高     | 3.2  | -3.2 |
| 交友志向      | 14.733           | 3   | **   | .110       | 低低     | -3.3 | 3.3  |
|           |                  |     |      |            | 低低     | 1.5  | -1.5 |
|           |                  |     |      |            | 高高     | -.3  | .3   |
|           |                  |     |      |            | 高高     | 2.8  | -2.8 |
| 自他共存      | 15.210           | 3   | **   | .106       | 低低     | -3.1 | 3.1  |
|           |                  |     |      |            | 低低     | -.5  | .5   |
|           |                  |     |      |            | 高高     | 2.1  | -2.1 |
|           |                  |     |      |            | 高高     | 2.3  | -2.3 |
| 他者尊重      | 13.931           | 3   | **   | .102       | 低低     | -3.5 | 3.5  |
|           |                  |     |      |            | 低低     | 1.6  | -1.6 |
|           |                  |     |      |            | 高高     | .7   | -.7  |
|           |                  |     |      |            | 高高     | 2.3  | -2.3 |
| 自己の創造・開発  | 11.027           | 3   | *    | .091       | 低低     | -2.9 | 2.9  |
|           |                  |     |      |            | 低低     | .4   | -.4  |
|           |                  |     |      |            | 高高     | .5   | -.5  |
|           |                  |     |      |            | 高高     | 2.4  | -2.4 |
| 自由奔放性     | 8.368            | 3   | *    | .081       | 低低     | -.9  | .9   |
|           |                  |     |      |            | 低低     | 2.2  | -2.2 |
|           |                  |     |      |            | 高高     | .9   | -.9  |
|           |                  |     |      |            | 高高     | -2.2 | 2.2  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$

表 2 - 2 学習活動参加・不参加・非参加群の学習動機比較（平均ランク）

Kruskal Wallis検定<sup>15)</sup>

|           | 参加群    | 不参加群   | 非参加群   | $\chi^2$ 値 | 検定結果 | 多重比較 (Scheffe)      |
|-----------|--------|--------|--------|------------|------|---------------------|
| 交友志向      | 579.22 | 593.63 | 485.04 | 13.208     | **   | 参加 > 非参加; 不参加 > 非参加 |
| 自己向上志向    | 606.87 | 575.35 | 380.43 | 68.781     | **   | 参加 > 非参加; 不参加 > 非参加 |
| 経験関与的課題志向 | 588.29 | 583.35 | 455.87 | 24.073     | **   | 参加 > 非参加; 不参加 > 非参加 |
| 職業・専門志向   | 590.51 | 579.42 | 450.13 | 26.370     | **   | 参加 > 非参加; 不参加 > 非参加 |
| 特定課題志向    | 589.82 | 533.54 | 503.70 | 12.489     | **   | 参加 > 非参加            |

\*\*:  $p < .01$ 

15) 正規分布性を仮定しないで、一変数、または一要因の 3 つ以上のグループ間の差を検定する方法。この方法では中央値を使用し、データに順位をつけることにより行う。

表 2 - 3 - 自宅 (ロジスティック回帰分析)

|           |                              | 回帰係数  | p値      | オッズ比  |
|-----------|------------------------------|-------|---------|-------|
| 性別        | 男性 (base category)           |       | .008 ** | 1.000 |
|           | 女性                           | -.466 |         | .627  |
| 年齢        | 20歳～29歳 (base category)      |       | .455    | 1.000 |
|           | 30歳～39歳                      | -.156 | .539    | .855  |
|           | 40歳～49歳                      | -.060 | .814    | .941  |
|           | 50歳～59歳                      | -.362 | .172    | .696  |
|           | 60歳～69歳                      | -.508 | .173    | .602  |
|           |                              |       | .522    |       |
| 職業        | 給与所得者 (民間企業) (base category) |       |         | 1.000 |
|           | 会社経営者                        | .179  | .701    | 1.196 |
|           | 自営業・家族従業者                    | .473  | .060    | 1.605 |
|           | 給与所得者 (公務員)                  | .052  | .832    | 1.054 |
|           | パートタイマー・アルバイト・嘱託など           | .010  | .968    | 1.010 |
|           | 専業主婦 (夫)                     | .346  | .221    | 1.413 |
|           | 無職                           | .007  | .984    | 1.007 |
| 最終学歴      | 小・中学校 (base category)        |       | .028 *  | 1.000 |
|           | 高等学校                         | -.178 | .504    | .837  |
|           | 短大・専修・専門学校・高専・高専             | -.257 | .389    | .773  |
|           | 大学・大学院                       | .517  | .146    | 1.677 |
|           |                              |       | .143    |       |
| 居住都市規模    | 3市 (base category)           |       |         | 1.000 |
|           | 5市                           | .287  | .182    | 1.332 |
|           | 町村                           | .309  | .074    | 1.362 |
| 学習活動参加日数  | 0日 (base category)           |       | .065    | 1.000 |
|           | 1日～11日                       | -.012 | .955    | .988  |
|           | 12日～50日                      | .384  | .087    | 1.468 |
|           | 51日以上                        | .461  | .030    | 1.585 |
|           |                              |       | .612    |       |
| 時間自由性     | 低低 (base category)           |       |         | 1.000 |
|           | 低低                           | .057  | .781    | 1.058 |
|           | 低高                           | .153  | .500    | 1.165 |
|           | 高高                           | .330  | .202    | 1.390 |
| 富裕性       | 低低 (base category)           |       | .875    | 1.000 |
|           | 低低                           | .151  | .452    | 1.163 |
|           | 低高                           | .104  | .623    | 1.109 |
|           | 高高                           | .162  | .515    | 1.176 |
| 自由奔放性     | 低低 (base category)           |       | .396    | 1.000 |
|           | 低低                           | .321  | .125    | 1.378 |
|           | 低高                           | .045  | .835    | 1.046 |
|           | 高高                           | .212  | .381    | 1.236 |
| 能動的実践的態度  | 低低 (base category)           |       | .730    | 1.000 |
|           | 低低                           | .182  | .356    | 1.199 |
|           | 低高                           | .007  | .981    | 1.007 |
|           | 高高                           | .003  | .990    | 1.003 |
| 自己の創造・開発  | 低低 (base category)           |       | .228    | 1.000 |
|           | 低低                           | -.210 | .299    | .810  |
|           | 低高                           | -.364 | .121    | .695  |
|           | 高高                           | .051  | .861    | 1.052 |
| 自他共存      | 低低 (base category)           |       | .604    | 1.000 |
|           | 低低                           | -.095 | .639    | .910  |
|           | 低高                           | -.130 | .638    | .878  |
|           | 高高                           | -.395 | .189    | .674  |
| 他者尊重      | 低低 (base category)           |       | .188    | 1.000 |
|           | 低低                           | -.065 | .758    | .937  |
|           | 低高                           | .306  | .137    | 1.357 |
|           | 高高                           | .451  | .106    | 1.569 |
| 交友志向      | 低低 (base category)           |       | .020 *  | 1.000 |
|           | 低低                           | -.259 | .234    | .772  |
|           | 低高                           | -.521 | .013    | .594  |
|           | 高高                           | -.628 | .006    | .533  |
| 自己向上志向    | 低低 (base category)           |       | .343    | 1.000 |
|           | 低低                           | -.003 | .989    | .997  |
|           | 低高                           | -.170 | .457    | .844  |
|           | 高高                           | -.450 | .099    | .638  |
| 経験関与的課題志向 | 低低 (base category)           |       | .094    | 1.000 |
|           | 低低                           | .208  | .291    | 1.231 |
|           | 低高                           | .565  | .018    | 1.759 |
|           | 高高                           | .409  | .074    | 1.505 |
| 職業・専門志向   | 低低 (base category)           |       | .487    | 1.000 |
|           | 低低                           | -.171 | .413    | .842  |
|           | 低高                           | -.261 | .256    | .771  |
|           | 高高                           | .027  | .917    | 1.027 |
| 特定課題志向    | 低低 (base category)           |       | .067    | 1.000 |
|           | 低低                           | -.497 | .017    | .608  |
|           | 低高                           | -.154 | .464    | .858  |
|           | 高高                           | -.426 | .072    | .653  |

- 2 Log likelihood=1143.341  $\chi^2=90.751$  df=55  $p<.01$   
Nagelkerke R<sup>2</sup>=.122 \*\*\*:  $p<.001$ , \*\*:  $p<.01$ , \*:  $p<.05$

表 2 - 3 - 趣味のグループ・サークル (ロジスティック回帰分析)

|           |                             | 回帰係数  | p値       | オッズ比  |
|-----------|-----------------------------|-------|----------|-------|
| 性別        | 男性 (base category)          |       | .012 *   | 1.000 |
|           | 女性                          | .454  |          | 1.575 |
| 年齢        | 20歳～29歳 (base category)     |       | .102     | 1.000 |
|           | 30歳～39歳                     | .111  | .666     | 1.117 |
|           | 40歳～49歳                     | .460  | .076     | 1.585 |
|           | 50歳～59歳                     | .595  | .030     | 1.813 |
|           | 60歳～69歳                     | .670  | .088     | 1.954 |
| 職業        | 給与所得者(民間企業) (base category) |       | .722     | 1.000 |
|           | 会社経営者                       | .009  | .983     | 1.009 |
|           | 自営業・家族従業者                   | .262  | .286     | 1.300 |
|           | 給与所得者(公務員)                  | .073  | .763     | 1.076 |
|           | パートタイマー・アルバイト・嘱託など          | .027  | .917     | 1.027 |
|           | 専業主婦(夫)                     | .475  | .132     | 1.609 |
|           | 無職                          | -.056 | .875     | .946  |
| 最終学歴      | 小・中学校 (base category)       |       | .492     | 1.000 |
|           | 高等学校                        | .352  | .204     | 1.421 |
|           | 短大・専修・専門学校・高専・高専            | .464  | .138     | 1.590 |
|           | 大学・大学院                      | .466  | .179     | 1.593 |
| 居住都市規模    | 3市 (base category)          |       | .020 *   | 1.000 |
|           | 5市                          | -.585 | .005     | .557  |
|           | 町村                          | -.107 | .544     | .898  |
| 学習活動参加日数  | 0日 (base category)          |       | .085     | 1.000 |
|           | 1日～11日                      | .204  | .338     | 1.226 |
|           | 12日～50日                     | .572  | .013     | 1.772 |
|           | 51日以上                       | .096  | .645     | 1.101 |
| 時間自由性     | 低低 (base category)          |       | .258     | 1.000 |
|           | 低低                          | .148  | .470     | 1.160 |
|           | 低高                          | .413  | .074     | 1.512 |
|           | 高高                          | .038  | .884     | 1.039 |
| 富裕性       | 低低 (base category)          |       | .886     | 1.000 |
|           | 低低                          | -.006 | .977     | .994  |
|           | 低高                          | .079  | .719     | 1.082 |
|           | 高高                          | .174  | .497     | 1.189 |
| 自由奔放性     | 低低 (base category)          |       | .284     | 1.000 |
|           | 低低                          | -.157 | .452     | .854  |
|           | 低高                          | .190  | .400     | 1.209 |
|           | 高高                          | -.208 | .392     | .812  |
| 能動的実践的態度  | 低低 (base category)          |       | .693     | 1.000 |
|           | 低低                          | .005  | .981     | 1.005 |
|           | 低高                          | .258  | .353     | 1.295 |
|           | 高高                          | -.072 | .792     | .931  |
| 自己の創造・開発  | 低低 (base category)          |       | .663     | 1.000 |
|           | 低低                          | .122  | .543     | 1.130 |
|           | 低高                          | -.140 | .553     | .870  |
|           | 高高                          | -.068 | .816     | .935  |
| 自他共存      | 低低 (base category)          |       | .164     | 1.000 |
|           | 低低                          | .113  | .559     | 1.120 |
|           | 低高                          | .496  | .074     | 1.643 |
|           | 高高                          | .565  | .069     | 1.760 |
| 他者尊重      | 低低 (base category)          |       | .018 *   | 1.000 |
|           | 低低                          | .564  | .010     | 1.758 |
|           | 低高                          | .486  | .019     | 1.626 |
|           | 高高                          | .045  | .873     | 1.047 |
| 交友志向      | 低低 (base category)          |       | .000 *** | 1.000 |
|           | 低低                          | .561  | .005     | 1.753 |
|           | 低高                          | 1.200 | .000     | 3.319 |
|           | 高高                          | 2.086 | .000     | 8.049 |
| 自己向上志向    | 低低 (base category)          |       | .352     | 1.000 |
|           | 低低                          | -.141 | .526     | .869  |
|           | 低高                          | .085  | .708     | 1.089 |
|           | 高高                          | -.325 | .250     | .723  |
| 経験関与的課題志向 | 低低 (base category)          |       | .030 *   | 1.000 |
|           | 低低                          | .243  | .226     | 1.276 |
|           | 低高                          | -.252 | .269     | .777  |
|           | 高高                          | .438  | .065     | 1.549 |
| 職業・専門志向   | 低低 (base category)          |       | .080     | 1.000 |
|           | 低低                          | .431  | .045     | 1.538 |
|           | 低高                          | .352  | .133     | 1.422 |
|           | 高高                          | -.006 | .982     | .994  |
| 特定課題志向    | 低低 (base category)          |       | .033 *   | 1.000 |
|           | 低低                          | -.190 | .365     | .827  |
|           | 低高                          | -.008 | .968     | .992  |
|           | 高高                          | -.621 | .010     | .538  |

- 2 Log likelihood=1112.804  $\chi^2=226.710$  df=55  $p<.001$   
Nagelkerke R<sup>2</sup>=.273 \*\*\*:  $p<.001$ , \*\*:  $p<.01$ , \*:  $p<.05$

表 2 - 3 - 公民館（ロジスティック回帰分析）

|           |                             | 回帰係数  | p値       | オッズ比  |
|-----------|-----------------------------|-------|----------|-------|
| 性別        | 男性 (base category)          |       | .000 *** | 1.000 |
|           | 女性                          | .604  |          | 1.830 |
| 年齢        | 20歳～29歳 (base category)     |       | .000 *** | 1.000 |
|           | 30歳～39歳                     | .160  | .517     | 1.173 |
|           | 40歳～49歳                     | .673  | .007     | 1.961 |
|           | 50歳～59歳                     | 1.061 | .000     | 2.888 |
|           | 60歳～69歳                     | 1.204 | .001     | 3.333 |
| 職業        | 給与所得者(民間企業) (base category) |       | .119     | 1.000 |
|           | 会社経営者                       | -.571 | .170     | .565  |
|           | 自営業・家族従業者                   | .367  | .114     | 1.443 |
|           | 給与所得者(公務員)                  | -.133 | .562     | .875  |
|           | パートタイマー・アルバイト・嘱託など          | .307  | .198     | 1.360 |
|           | 専業主婦(夫)                     | .506  | .078     | 1.658 |
|           | 無職                          | .507  | .134     | 1.660 |
| 最終学歴      | 小・中学校 (base category)       |       | .703     | 1.000 |
|           | 高等学校                        | .299  | .246     | 1.348 |
|           | 短大・専修・専門学校・高専・高看            | .308  | .288     | 1.361 |
|           | 大学・大学院                      | .285  | .381     | 1.330 |
| 居住都市規模    | 3市 (base category)          |       | .193     | 1.000 |
|           | 5市                          | -.365 | .071     | .694  |
|           | 町村                          | -.072 | .664     | .931  |
| 学習活動参加日数  | 0日 (base category)          |       | .035 *   | 1.000 |
|           | 1日～11日                      | .438  | .031     | 1.549 |
|           | 12日～50日                     | .565  | .008     | 1.759 |
|           | 51日以上                       | .281  | .157     | 1.325 |
| 時間自由性     | 低低 (base category)          |       | .244     | 1.000 |
|           | 低低                          | -.056 | .778     | .946  |
|           | 低高                          | .313  | .152     | 1.368 |
|           | 高高                          | -.041 | .868     | .959  |
| 富裕性       | 低低 (base category)          |       | .323     | 1.000 |
|           | 低低                          | -.057 | .767     | .944  |
|           | 低高                          | .101  | .623     | 1.106 |
|           | 高高                          | .361  | .133     | 1.435 |
| 自由奔放性     | 低低 (base category)          |       | .097     | 1.000 |
|           | 低低                          | -.184 | .352     | .832  |
|           | 低高                          | .078  | .717     | 1.081 |
|           | 高高                          | -.434 | .061     | .648  |
| 能動的実践的態度  | 低低 (base category)          |       | .302     | 1.000 |
|           | 低低                          | .035  | .854     | 1.035 |
|           | 低高                          | -.311 | .233     | .733  |
|           | 高高                          | -.322 | .216     | .725  |
| 自己の創造・開発  | 低低 (base category)          |       | .864     | 1.000 |
|           | 低低                          | .156  | .418     | 1.169 |
|           | 低高                          | .088  | .695     | 1.092 |
|           | 高高                          | .036  | .897     | 1.036 |
| 自他共存      | 低低 (base category)          |       | .934     | 1.000 |
|           | 低低                          | .116  | .539     | 1.123 |
|           | 低高                          | .136  | .602     | 1.146 |
|           | 高高                          | .092  | .753     | 1.096 |
| 他者尊重      | 低低 (base category)          |       | .707     | 1.000 |
|           | 低低                          | .232  | .258     | 1.262 |
|           | 低高                          | .143  | .465     | 1.153 |
|           | 高高                          | .094  | .723     | 1.099 |
| 交友志向      | 低低 (base category)          |       | .004 **  | 1.000 |
|           | 低低                          | .362  | .069     | 1.436 |
|           | 低高                          | .493  | .014     | 1.638 |
|           | 高高                          | .764  | .001     | 2.146 |
| 自己向上志向    | 低低 (base category)          |       | .449     | 1.000 |
|           | 低低                          | .116  | .587     | 1.123 |
|           | 低高                          | .341  | .114     | 1.407 |
|           | 高高                          | .189  | .475     | 1.208 |
| 経験関与的課題志向 | 低低 (base category)          |       | .066     | 1.000 |
|           | 低低                          | .300  | .115     | 1.349 |
|           | 低高                          | .202  | .355     | 1.224 |
|           | 高高                          | .573  | .009     | 1.774 |
| 職業・専門志向   | 低低 (base category)          |       | .337     | 1.000 |
|           | 低低                          | .220  | .282     | 1.246 |
|           | 低高                          | .398  | .075     | 1.489 |
|           | 高高                          | .181  | .459     | 1.199 |
| 特定課題志向    | 低低 (base category)          |       | .065     | 1.000 |
|           | 低低                          | -.291 | .141     | .748  |
|           | 低高                          | .242  | .220     | 1.274 |
|           | 高高                          | -.064 | .780     | .938  |

- 2 Log likelihood=1215.527  $\chi^2=172.317$  df=55 p<.001  
Nagelkerke R<sup>2</sup>=.210 \*\*\*: p<.001, \*\*: p<.01, \*: p<.05

表 2 - 3 - 市町村の社会教育施設（ロジスティック回帰分析）

|                |                             | 回帰係数  | p値       | オッズ比  |
|----------------|-----------------------------|-------|----------|-------|
| 性別             | 男性 (base category)          |       | .299     | 1.000 |
|                | 女性                          | .184  |          | 1.202 |
| 年齢             | 20歳～29歳 (base category)     |       | .000 *** | 1.000 |
|                | 30歳～39歳                     | .543  | .037     | 1.722 |
|                | 40歳～49歳                     | .979  | .000     | 2.662 |
|                | 50歳～59歳                     | 1.158 | .000     | 3.183 |
|                | 60歳～69歳                     | 1.039 | .006     | 2.826 |
|                |                             |       | .385     |       |
| 職業             | 給与所得者(民間企業) (base category) |       |          | 1.000 |
|                | 会社経営者                       | -.326 | .446     | .722  |
|                | 自営業・家族従業者                   | -.024 | .920     | .977  |
|                | 給与所得者(公務員)                  | .191  | .422     | 1.211 |
|                | パートタイマー・アルバイト・嘱託など          | .217  | .381     | 1.243 |
|                | 専業主婦(夫)                     | .098  | .732     | 1.103 |
|                | 無職                          | .740  | .039     | 2.096 |
| 最終学歴           | 小・中学校 (base category)       |       | .001 **  | 1.000 |
|                | 高等学校                        | 1.029 | .000     | 2.799 |
|                | 短大・専修・専門学校・高専・高専            | 1.074 | .000     | 2.926 |
|                | 大学・大学院                      | 1.269 | .000     | 3.559 |
| 居住都市規模         | 3市 (base category)          |       | .271     | 1.000 |
|                | 5市                          | -.074 | .718     | .929  |
|                | 町村                          | .235  | .170     | 1.264 |
| 学習活動参加日数       | 0日 (base category)          |       | .000 *** | 1.000 |
|                | 1日～11日                      | .662  | .001     | 1.938 |
|                | 12日～50日                     | .984  | .000     | 2.675 |
|                | 51日以上                       | 1.034 | .000     | 2.811 |
| 時間自由性          | 低低 (base category)          |       | .221     | 1.000 |
|                | 低低                          | -.098 | .630     | .907  |
|                | 低高                          | .142  | .534     | 1.153 |
|                | 高高                          | .403  | .132     | 1.497 |
| 富裕性            | 低低 (base category)          |       | .978     | 1.000 |
|                | 低低                          | -.028 | .888     | .972  |
|                | 低高                          | .041  | .846     | 1.042 |
|                | 高高                          | .064  | .794     | 1.066 |
| 自由奔放性          | 低低 (base category)          |       | .432     | 1.000 |
|                | 低低                          | .018  | .931     | 1.018 |
|                | 低高                          | -.300 | .171     | .741  |
|                | 高高                          | -.147 | .537     | .863  |
| 能動的実践的態度       | 低低 (base category)          |       | .159     | 1.000 |
|                | 低低                          | .083  | .668     | 1.086 |
|                | 低高                          | -.091 | .734     | .913  |
|                | 高高                          | -.443 | .095     | .642  |
| 自己の創造・開発       | 低低 (base category)          |       | .417     | 1.000 |
|                | 低低                          | .319  | .108     | 1.375 |
|                | 低高                          | .126  | .586     | 1.134 |
|                | 高高                          | .232  | .412     | 1.261 |
| 自他共存           | 低低 (base category)          |       | .560     | 1.000 |
|                | 低低                          | -.258 | .189     | .773  |
|                | 低高                          | -.123 | .650     | .884  |
|                | 高高                          | -.294 | .325     | .746  |
| 他者尊重           | 低低 (base category)          |       | .331     | 1.000 |
|                | 低低                          | .316  | .138     | 1.371 |
|                | 低高                          | -.085 | .668     | .918  |
|                | 高高                          | .058  | .833     | 1.060 |
| 交友志向           | 低低 (base category)          |       | .176     | 1.000 |
|                | 低低                          | .255  | .215     | 1.291 |
|                | 低高                          | .404  | .053     | 1.498 |
|                | 高高                          | .387  | .085     | 1.472 |
| 自己向上志向         | 低低 (base category)          |       | .270     | 1.000 |
|                | 低低                          | .048  | .827     | 1.049 |
|                | 低高                          | .370  | .092     | 1.448 |
|                | 高高                          | .387  | .150     | 1.473 |
| 経験関与的課題志向      | 低低 (base category)          |       | .011 *   | 1.000 |
|                | 低低                          | .401  | .038     | 1.493 |
|                | 低高                          | .215  | .335     | 1.239 |
|                | 高高                          | .719  | .002     | 2.053 |
| 職業・専門志向        | 低低 (base category)          |       | .330     | 1.000 |
|                | 低低                          | .387  | .064     | 1.472 |
|                | 低高                          | .222  | .330     | 1.249 |
|                | 高高                          | .227  | .364     | 1.255 |
| 特定課題志向         | 低低 (base category)          |       | .656     | 1.000 |
|                | 低低                          | -.100 | .625     | .905  |
|                | 低高                          | .152  | .451     | 1.165 |
|                | 高高                          | -.022 | .924     | .978  |
| 仕事や学校がない日の自由時間 | 1時間以下 (base category)       |       | .010 *   | 1.000 |
|                | 2～3時間                       | .438  | .154     | 1.550 |
|                | 4～5時間                       | .151  | .622     | 1.163 |
|                | 6～7時間                       | .362  | .257     | 1.436 |
|                | 7時間以上                       | -.310 | .337     | .734  |
|                |                             |       |          |       |

- 2 Log likelihood=1173.507  $\chi^2=216.307$  df=59 p<.001  
Nagelkerke R<sup>2</sup>=.258 \*\*\*: p<.001, \*\*: p<.01, \*: p<.05

表 2 - 3 - 県の社会教育施設（ロジスティック回帰分析）

|                |                             | 回帰係数   | p値       | オッズ比  |
|----------------|-----------------------------|--------|----------|-------|
| 性別             | 男性 (base category)          |        | .805     | 1.000 |
|                | 女性                          | -.045  |          | .956  |
| 年齢             | 20歳～29歳 (base category)     |        | .047 *   | 1.000 |
|                | 30歳～39歳                     | .632   | .017     | 1.882 |
|                | 40歳～49歳                     | .745   | .005     | 2.107 |
|                | 50歳～59歳                     | .808   | .003     | 2.244 |
|                | 60歳～69歳                     | .767   | .042     | 2.153 |
|                |                             |        | .230     |       |
| 職業             | 給与所得者(民間企業) (base category) |        |          | 1.000 |
|                | 会社経営者                       | -.541  | .221     | .582  |
|                | 自営・家族従業者                    | .106   | .667     | 1.111 |
|                | 給与所得者(公務員)                  | .170   | .481     | 1.185 |
|                | パート・タイマー・アルバイト・嘱託など         | .351   | .168     | 1.420 |
|                | 専業主婦(夫)                     | .145   | .619     | 1.156 |
|                | 無職                          | .780   | .032     | 2.181 |
| 最終学歴           | 小・中学校 (base category)       |        | .033 *   | 1.000 |
|                | 高等学校                        | .797   | .006     | 2.219 |
|                | 短大・専修・専門学校・高専・高看            | .709   | .026     | 2.032 |
|                | 大学・大学院                      | .970   | .006     | 2.637 |
| 居住地区           | 東青                          |        | .000 *** | 1.000 |
|                | 中南                          | -.292  | .175     | .747  |
|                | 三八                          | -.605  | .006     | .546  |
|                | 北北                          | -1.161 | .000     | .313  |
|                | 北北                          | -.887  | .000     | .412  |
|                | 下北                          | -.490  | .148     | .613  |
| 学習活動参加日数       | 0日 (base category)          |        | .000 *** | 1.000 |
|                | 1日～11日                      | .905   | .000     | 2.471 |
|                | 12日～50日                     | 1.127  | .000     | 3.086 |
|                | 51日以上                       | 1.269  | .000     | 3.558 |
| 時間自由性          | 低低 (base category)          |        | .034 *   | 1.000 |
|                | 低低                          | -.496  | .018     | .609  |
|                | 高高                          | -.238  | .309     | .788  |
| 富裕性            | 低低 (base category)          |        | .924     | 1.000 |
|                | 低低                          | .035   | .863     | 1.036 |
|                | 高高                          | -.105  | .626     | .901  |
| 自由奔放性          | 低低 (base category)          |        | .961     | .988  |
|                | 低低                          | -.012  | .961     | .988  |
|                | 高高                          |        | .787     |       |
| 能動的実践的態度       | 低低 (base category)          |        | .814     | 1.000 |
|                | 低低                          | -.049  | .814     | .953  |
|                | 高高                          | -.143  | .523     | .866  |
| 自己の創造・開発       | 低低 (base category)          |        | .735     | 1.085 |
|                | 低低                          | .082   | .735     | 1.085 |
|                | 高高                          |        | .193     |       |
| 自他共存           | 低低 (base category)          |        | .596     | 1.000 |
|                | 低低                          | .105   | .596     | 1.110 |
|                | 高高                          | .011   | .969     | 1.011 |
| 他者尊重           | 低低 (base category)          |        | .141     | .672  |
|                | 低低                          | -.397  | .141     | .672  |
|                | 高高                          |        | .882     |       |
| 交友志向           | 低低 (base category)          |        | .458     | 1.000 |
|                | 低低                          | .149   | .458     | 1.161 |
|                | 高高                          | .154   | .514     | 1.166 |
| 自己向上志向         | 低低 (base category)          |        | .557     | 1.184 |
|                | 低低                          | .169   | .557     | 1.184 |
|                | 高高                          |        | .007 **  |       |
| 経験関与的課題志向      | 低低 (base category)          |        | .004     | 1.000 |
|                | 低低                          | -.587  | .004     | .556  |
|                | 高高                          | -.564  | .041     | .569  |
| 職業・専門志向        | 低低 (base category)          |        | .001     | .373  |
|                | 低低                          | -.986  | .001     | .373  |
|                | 高高                          |        | .052     |       |
| 特定課題志向         | 低低 (base category)          |        | .295     | 1.000 |
|                | 低低                          | .227   | .295     | 1.254 |
|                | 高高                          | -.355  | .080     | .701  |
| 仕事や学校がある日の自由時間 | 低低 (base category)          |        | .645     | 1.135 |
|                | 低低                          | .127   | .645     | 1.135 |
|                | 高高                          |        | .034 *   |       |
| 経歴関与的課題志向      | 低低 (base category)          |        | .324     | 1.000 |
|                | 低低                          | .208   | .324     | 1.231 |
|                | 高高                          | .434   | .041     | 1.544 |
| 職業・専門志向        | 低低 (base category)          |        | .007     | 1.853 |
|                | 低低                          | .617   | .007     | 1.853 |
|                | 高高                          |        | .337     |       |
| 特定課題志向         | 低低 (base category)          |        | .537     | 1.000 |
|                | 低低                          | .139   | .537     | 1.149 |
|                | 高高                          | .351   | .118     | 1.420 |
| 仕事や学校がある日の自由時間 | 低低 (base category)          |        | .104     | 1.561 |
|                | 低低                          | .445   | .104     | 1.561 |
|                | 高高                          |        | .001 **  |       |
| 仕事や学校がある日の自由時間 | 低低 (base category)          |        | .094     | 1.000 |
|                | 低低                          | .332   | .094     | 1.393 |
|                | 高高                          | .291   | .201     | 1.338 |
| 仕事や学校がある日の自由時間 | 低低 (base category)          |        | .000     | 2.528 |
|                | 低低                          | .927   | .000     | 2.528 |
|                | 高高                          |        | .099     |       |
| 仕事や学校がある日の自由時間 | 低低 (base category)          |        | .123     | 1.000 |
|                | 低低                          | .327   | .123     | 1.386 |
|                | 高高                          | .571   | .014     | 1.771 |
| 仕事や学校がある日の自由時間 | 低低 (base category)          |        | .236     | 1.351 |
|                | 低低                          | .301   | .236     | 1.351 |
|                | 高高                          |        | .904     |       |
| 仕事や学校がある日の自由時間 | 低低 (base category)          |        | .965     | 1.000 |
|                | 低低                          | .009   | .965     | 1.009 |
|                | 高高                          | .139   | .501     | 1.149 |
| 仕事や学校がある日の自由時間 | 低低 (base category)          |        | .817     | 1.057 |
|                | 低低                          | .055   | .817     | 1.057 |
|                | 高高                          |        | .049 *   |       |
| 仕事や学校がある日の自由時間 | 低低 (base category)          |        | .953     | 1.000 |
|                | 低低                          | .011   | .953     | 1.011 |
|                | 高高                          | -.163  | .504     | .850  |
| 仕事や学校がある日の自由時間 | 低低 (base category)          |        | .301     | .675  |
|                | 低低                          | -.392  | .301     | .675  |
|                | 高高                          | -.1507 | .004     | .222  |

- 2 Log likelihood=1143.122  $\chi^2=247.282$  df=62  $p < .001$   
Nagelkerke R<sup>2</sup>=.291 \*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$

表2-3- 民間カルチャー・センター（ロジスティック回帰分析）

|          |                            | 回帰係数  | p値       | オッズ比  |
|----------|----------------------------|-------|----------|-------|
| 性別       | 男性 (base category)         |       | .000 *** | 1.000 |
|          | 女性                         | 1.125 |          | 3.080 |
| 年齢       | 20歳～29歳 (base category)    |       | .024 *   | 1.000 |
|          | 30歳～39歳                    | .759  | .003     | 2.137 |
|          | 40歳～49歳                    | .224  | .395     | 1.251 |
|          | 50歳～59歳                    | .364  | .183     | 1.439 |
|          | 60歳～69歳                    | .390  | .304     | 1.477 |
| 職業       | 給与所得者（民間企業）(base category) |       | .066     | 1.000 |
|          | 会社経営者                      | -.693 | .119     | .500  |
|          | 自営業・家族従業者                  | -.310 | .225     | .733  |
|          | 給与所得者（公務員）                 | -.267 | .272     | .766  |
|          | パートタイマー・アルバイト・嘱託など         | -.020 | .934     | .980  |
|          | 専業主婦（夫）                    | -.707 | .012     | .493  |
|          | 無職                         | .225  | .516     | 1.253 |
| 最終学歴     | 小・中学校 (base category)      |       | .012 *   | 1.000 |
|          | 高等学校                       | .910  | .003     | 2.484 |
|          | 短大・専修・専門学校・高専・高看           | .855  | .012     | 2.351 |
|          | 大学・大学院                     | 1.221 | .001     | 3.389 |
| 居住都市規模   | 3市 (base category)         |       | .000 *** | 1.000 |
|          | 5市                         | -.635 | .003     | .530  |
|          | 町村                         | -.677 | .000     | .508  |
| 学習活動参加日数 | 0日 (base category)         |       | .000 *** | 1.000 |
|          | 1日～11日                     | .428  | .048     | 1.535 |
|          | 12日～50日                    | 1.218 | .000     | 3.379 |
|          | 51日以上                      | .514  | .014     | 1.671 |
| 時間自由性    | 低低 (base category)         |       | .260     | 1.000 |
|          | 低高                         | -.352 | .094     | .703  |
|          | 高高                         | -.121 | .594     | .886  |
|          | 高高                         | .031  | .904     | 1.032 |
| 富裕性      | 低低 (base category)         |       | .450     | 1.000 |
|          | 低高                         | -.062 | .764     | .940  |
|          | 高高                         | -.019 | .930     | .981  |
|          | 高高                         | .294  | .230     | 1.342 |
| 自由奔放性    | 低低 (base category)         |       | .460     | 1.000 |
|          | 低高                         | -.068 | .743     | .934  |
|          | 高高                         | -.296 | .188     | .744  |
|          | 高高                         | .020  | .935     | 1.020 |
| 能動的実践的態度 | 低低 (base category)         |       | .184     | 1.000 |
|          | 低高                         | .010  | .959     | 1.010 |
|          | 高高                         | .352  | .193     | 1.422 |
|          | 高高                         | -.255 | .352     | .775  |
| 自己の創造・開発 | 低低 (base category)         |       | .150     | 1.000 |
|          | 低高                         | .141  | .491     | 1.151 |
|          | 高高                         | .062  | .795     | 1.064 |
|          | 高高                         | .582  | .042     | 1.790 |
| 自他共存     | 低低 (base category)         |       | .323     | 1.000 |
|          | 低高                         | -.028 | .887     | .972  |
|          | 高高                         | -.308 | .266     | .735  |
|          | 高高                         | -.458 | .135     | .632  |
| 他者尊重     | 低低 (base category)         |       | .479     | 1.000 |
|          | 低高                         | .313  | .139     | 1.368 |
|          | 高高                         | .068  | .738     | 1.070 |
|          | 高高                         | -.018 | .949     | .982  |
| 交友志向     | 低低 (base category)         |       | .000 *** | 1.000 |
|          | 低高                         | .455  | .032     | 1.575 |
|          | 高高                         | .932  | .000     | 2.540 |
|          | 高高                         | .486  | .034     | 1.626 |
| 自己向上志向   | 低低 (base category)         |       | .288     | 1.000 |
|          | 低高                         | .257  | .264     | 1.293 |
|          | 高高                         | .435  | .056     | 1.545 |
|          | 高高                         | .398  | .147     | 1.489 |
| 経験関与課題志向 | 低低 (base category)         |       | .297     | 1.000 |
|          | 低高                         | -.217 | .281     | .805  |
|          | 高高                         | -.207 | .374     | .813  |
|          | 高高                         | .161  | .478     | 1.175 |
| 職業・専門志向  | 低低 (base category)         |       | .084     | 1.000 |
|          | 低高                         | .061  | .774     | 1.063 |
|          | 高高                         | .331  | .152     | 1.393 |
|          | 高高                         | -.235 | .357     | .791  |
| 特定課題志向   | 低低 (base category)         |       | .066     | 1.000 |
|          | 低高                         | -.287 | .175     | .751  |
|          | 高高                         | .144  | .481     | 1.155 |
|          | 高高                         | -.354 | .141     | .702  |

- 2 Log likelihood=1134.643  $\chi^2=218.962$  df=55 p<.001  
Nagelkerke R<sup>2</sup>=.264 \*\*\*: p<.001, \*\*: p<.01, \*: p<.05

表 2 - 4 学習活動状況と経費の関連

| 学習経費      |        | 学習活動状況      |             |             | 合計     |
|-----------|--------|-------------|-------------|-------------|--------|
|           |        | 参加          | 不参加         | 非参加         |        |
| 経費はかけない   | 度数     | 70          | 26          | 72          | 168    |
|           | 構成割合   | 8.6%        | 12.7%       | 36.4%       | 13.8%  |
|           | 調整済み残差 | <b>-7.5</b> | - .5        | <b>10.1</b> |        |
| 1千円未満     | 度数     | 64          | 15          | 21          | 100    |
|           | 構成割合   | 7.9%        | 7.3%        | 10.6%       | 8.2%   |
|           | 調整済み残差 | - .6        | - .5        | 1.3         |        |
| 1千円～5千円未満 | 度数     | 338         | 108         | 67          | 513    |
|           | 構成割合   | 41.5%       | 52.7%       | 33.8%       | 42.1%  |
|           | 調整済み残差 | - .6        | <b>3.4</b>  | <b>-2.6</b> |        |
| 5千円～1万円未満 | 度数     | 251         | 50          | 34          | 335    |
|           | 構成割合   | 30.8%       | 24.4%       | 17.2%       | 27.5%  |
|           | 調整済み残差 | <b>3.7</b>  | -1.1        | <b>-3.6</b> |        |
| 1万円以上     | 度数     | 92          | 6           | 4           | 102    |
|           | 構成割合   | 11.3%       | 2.9%        | 2.0%        | 8.4%   |
|           | 調整済み残差 | <b>5.2</b>  | <b>-3.1</b> | <b>-3.5</b> |        |
| 合計        | 度数     | 815         | 205         | 198         | 1218   |
|           | 構成割合   | 100.0%      | 100.0%      | 100.0%      | 100.0% |

(  $\chi^2=136.457$  df=8 p<.001 Cramer's V=.237)

表 2 - 5 自由時間の活動希望（参加群・不参加群）

|                         | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V |         | 調整済み残差 |      |
|-------------------------|------------|-----|------|------------|---------|--------|------|
|                         |            |     |      |            |         | 参加群    | 不参加群 |
| 大学の公開講座や講演会等に<br>参加したい  | 22.275     | 2   | ***  | .150       | そう思う    | 4.6    | -4.6 |
|                         |            |     |      |            | どちらでもない | -.7    | .7   |
|                         |            |     |      |            | そう思わない  | -3.3   | 3.3  |
| 友人・知人などの交際をしたい          | 13.634     | 2   | **   | .117       | そう思う    | -3.3   | 3.3  |
|                         |            |     |      |            | どちらでもない | 1.4    | -1.4 |
|                         |            |     |      |            | そう思わない  | 3.0    | -3.0 |
| 趣味                      | 11.132     | 2   | **   | .105       | そう思う    | 3.2    | -3.2 |
|                         |            |     |      |            | どちらでもない | -1.8   | 1.8  |
|                         |            |     |      |            | そう思わない  | -2.6   | 2.6  |
| 自分の関心のあることについて<br>個人で学習 | 10.310     | 2   | **   | .102       | そう思う    | 3.2    | -3.2 |
|                         |            |     |      |            | どちらでもない | -1.9   | 1.9  |
|                         |            |     |      |            | そう思わない  | -1.8   | 1.8  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

表 2 - 6 自由時間の活動希望（参加群・非参加群）

|                             | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V |         | 調整済み残差 |      |
|-----------------------------|------------|-----|------|------------|---------|--------|------|
|                             |            |     |      |            |         | 参加群    | 非参加群 |
| 大学の公開講座や講演会等に<br>参加したい      | 80.509     | 2   | ***  | .287       | そう思う    | 6.8    | -6.8 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | 3.4    | -3.4 |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -8.6   | 8.6  |
| 公民館・社会教育施設の講座や<br>学級等に参加    | 71.471     | 2   | ***  | .270       | そう思う    | 6.8    | -6.8 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | 2.4    | -2.4 |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -7.9   | 7.9  |
| 自分の関心のあることについて<br>個人で学習     | 65.091     | 2   | ***  | .258       | そう思う    | 7.1    | -7.1 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | -.7    | .7   |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -7.2   | 7.2  |
| 習いごと(外国語教室, 陶芸教室<br>等)をしたい  | 58.166     | 2   | ***  | .244       | そう思う    | 6.9    | -6.9 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | .1     | -.1  |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -6.6   | 6.6  |
| 地域や社会のための活動                 | 53.487     | 2   | ***  | .233       | そう思う    | 6.4    | -6.4 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | .1     | -.1  |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -6.1   | 6.1  |
| 鑑賞・見物(映画, 展覧会, 祭り<br>等)をしたい | 42.681     | 2   | ***  | .208       | そう思う    | 5.9    | -5.9 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | -1.8   | 1.8  |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -5.6   | 5.6  |
| 趣味                          | 40.670     | 2   | ***  | .202       | そう思う    | 6.4    | -6.4 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | -4.7   | 4.7  |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -3.7   | 3.7  |
| パソコン, インターネットなどをし<br>たい     | 37.732     | 2   | ***  | .196       | そう思う    | 5.0    | -5.0 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | 1.2    | -1.2 |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -5.8   | 5.8  |
| テレビ, ラジオ, 新聞, 雑誌など<br>の見聞き  | 11.628     | 2   | **   | .161       | そう思う    | 3.4    | -3.4 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | -2.6   | 2.6  |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -1.7   | 1.7  |
| 家族とだらんしたい                   | 10.462     | 2   | **   | .103       | そう思う    | 3.2    | -3.2 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | -2.1   | 2.1  |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -1.9   | 1.9  |
| 友人・知人などの交際をしたい              | 8.487      | 2   | *    | .093       | そう思う    | 2.9    | -2.9 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | -2.5   | 2.5  |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -.8    | .8   |
| スポーツや軽い運動をしたい               | 8.142      | 2   | *    | .091       | そう思う    | 2.7    | -2.7 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | -1.2   | 1.2  |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -2.2   | 2.2  |
| 日帰りの行楽(ハイキング, 温泉<br>等)をしたい  | 7.837      | 2   | *    | .089       | そう思う    | 2.1    | -2.1 |
|                             |            |     |      |            | どちらでもない | -.2    | .2   |
|                             |            |     |      |            | そう思わない  | -2.7   | 2.7  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$

表 3 学習成果を地域社会で役立てたいと思うか  
(ロジスティック回帰分析)

|                |                             | 回帰係数  | p値       | オッズ比   |
|----------------|-----------------------------|-------|----------|--------|
| 性別             | 男性 (base category)          |       | .797     | 1.000  |
|                | 女性                          | -.072 |          | .930   |
| 年齢             | 20歳～29歳 (base category)     |       | .066     | 1.000  |
|                | 30歳～39歳                     | .768  | .073     | 2.155  |
|                | 40歳～49歳                     | .774  | .077     | 2.168  |
|                | 50歳～59歳                     | .443  | .307     | 1.557  |
|                | 60歳～69歳                     | -.313 | .562     | .731   |
|                |                             |       | .296     |        |
| 職業             | 給与所得者(民間企業) (base category) |       |          | 1.000  |
|                | 会社経営者                       | -.518 | .472     | .596   |
|                | 自営業・家族従業者                   | .460  | .212     | 1.583  |
|                | 給与所得者(公務員)                  | .176  | .637     | 1.192  |
|                | パート・タイマー・アルバイト・嘱託など         | .913  | .024     | 2.492  |
|                | 専業主婦(夫)                     | .454  | .275     | 1.575  |
|                | 無職                          | .771  | .152     | 2.162  |
|                |                             |       | .190     |        |
| 最終学歴           | 小・中学校 (base category)       |       |          | 1.000  |
|                | 高等学校                        | -.356 | .382     | .701   |
|                | 短大・専修・専門学校・高専・高看            | -.497 | .276     | .608   |
|                | 大学・大学院                      | .299  | .579     | 1.349  |
| 居住都市規模         | 3市 (base category)          |       | .769     | 1.000  |
|                | 5市                          | .188  | .580     | 1.207  |
|                | 町村                          | .163  | .537     | 1.177  |
| 学習活動参加日数       | 0日 (base category)          |       | .000 *** | 1.000  |
|                | 1日～11日                      | 1.075 | .001     | 2.930  |
|                | 12日～50日                     | 1.944 | .000     | 6.985  |
|                | 51日以上                       | 1.328 | .000     | 3.775  |
| 時間自由性          | 低低 (base category)          |       | .353     | 1.000  |
|                | 低                           | .181  | .571     | 1.198  |
|                | 高                           | .289  | .432     | 1.335  |
|                | 高高                          | -.308 | .458     | .735   |
| 富裕性            | 低低 (base category)          |       | .753     | 1.000  |
|                | 低                           | -.181 | .567     | .834   |
|                | 高                           | .004  | .990     | 1.004  |
|                | 高高                          | -.335 | .385     | .715   |
| 自由奔放性          | 低低 (base category)          |       | .439     | 1.000  |
|                | 低                           | -.258 | .424     | .772   |
|                | 高                           | -.205 | .557     | .815   |
|                | 高高                          | -.593 | .106     | .553   |
| 能動的実践的態度       | 低低 (base category)          |       | .799     | 1.000  |
|                | 低                           | .166  | .565     | 1.180  |
|                | 高                           | .159  | .696     | 1.173  |
|                | 高高                          | .408  | .319     | 1.504  |
| 自己の創造・開発       | 低低 (base category)          |       | .042 *   | 1.000  |
|                | 低                           | .229  | .440     | 1.257  |
|                | 高                           | .683  | .042     | 1.980  |
|                | 高高                          | 1.184 | .008     | 3.267  |
| 自他共存           | 低低 (base category)          |       | .078     | 1.000  |
|                | 低                           | .607  | .042     | 1.835  |
|                | 高                           | .701  | .096     | 2.016  |
|                | 高高                          | 1.133 | .015     | 3.105  |
| 他者尊重           | 低低 (base category)          |       | .332     | 1.000  |
|                | 低                           | .573  | .076     | 1.774  |
|                | 高                           | .063  | .845     | 1.065  |
|                | 高高                          | .070  | .866     | 1.072  |
| 交友志向           | 低低 (base category)          |       | .001 **  | 1.000  |
|                | 低                           | .891  | .006     | 2.437  |
|                | 高                           | .784  | .012     | 2.190  |
|                | 高高                          | 1.313 | .000     | 3.717  |
| 自己向上志向         | 低低 (base category)          |       | .814     | 1.000  |
|                | 低                           | .267  | .409     | 1.306  |
|                | 高                           | .008  | .981     | 1.008  |
|                | 高高                          | -.039 | .925     | .962   |
| 経験関与的課題志向      | 低低 (base category)          |       | .328     | 1.000  |
|                | 低                           | .222  | .456     | 1.248  |
|                | 高                           | -.070 | .843     | .933   |
|                | 高高                          | -.470 | .203     | .625   |
| 職業・専門志向        | 低低 (base category)          |       | .000 *** | 1.000  |
|                | 低                           | .528  | .081     | 1.696  |
|                | 高                           | 1.452 | .000     | 4.270  |
|                | 高高                          | 2.338 | .000     | 10.357 |
| 特定課題志向         | 低低 (base category)          |       | .101     | 1.000  |
|                | 低                           | .591  | .071     | 1.806  |
|                | 高                           | .672  | .036     | 1.958  |
|                | 高高                          | .759  | .035     | 2.136  |
| 仕事や学校がない日の自由時間 | 1時間以下 (base category)       |       | .082     | 1.000  |
|                | 2～3時間                       | .796  | .105     | 2.218  |
|                | 4～5時間                       | .494  | .302     | 1.640  |
|                | 6～7時間                       | -.033 | .947     | .967   |
|                | 7時間以上                       | .692  | .176     | 1.997  |

- 2 Log likelihood=541.929  $\chi^2=273.686$  df=59  $p<.001$   
Nagelkerke  $R^2=.485$  \*\*\*:  $p<.001$ , \*\*:  $p<.01$ , \*:  $p<.05$

表 4 - 1 社会教育センターの認知度

| 基本的属性  | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V |                    | 調整済み残差      |             |             |             |          |
|--------|------------|-----|------|------------|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------|
|        |            |     |      |            |                    | 知らない        | 名前は知っている    | 知っている       | 名前も場所も      | センターに行った |
| 居住地区   | 177.862    | 15  | ***  | .209       | 東青                 | <b>-8.6</b> | -1.9        | <b>9.7</b>  | <b>6.3</b>  |          |
|        |            |     |      |            | 中南                 | .5          | 1.5         | <b>-2.6</b> | - .3        |          |
|        |            |     |      |            | 三八                 | <b>5.0</b>  | .0          | <b>-4.7</b> | <b>-3.0</b> |          |
|        |            |     |      |            | 西北                 | 1.7         | - .2        | - .6        | -1.8        |          |
|        |            |     |      |            | 上北                 | .3          | 1.2         | -1.3        | - .8        |          |
|        |            |     |      |            | 下北                 | <b>3.3</b>  | - .6        | <b>-2.3</b> | <b>-2.0</b> |          |
| 職業     | 159.868    | 18  | ***  | .192       | 自営業、家族従業者          | 1.1         | <b>2.6</b>  | <b>-2.2</b> | <b>-3.3</b> |          |
|        |            |     |      |            | 会社経営者              | - .3        | - .2        | - .6        | 1.3         |          |
|        |            |     |      |            | 給与所得者(民間企業)        | 1.3         | .1          | - .4        | -1.8        |          |
|        |            |     |      |            | 給与所得者(公務員)         | <b>-5.0</b> | <b>-4.2</b> | <b>2.5</b>  | <b>11.3</b> |          |
|        |            |     |      |            | パートタイマー・アルバイト・嘱託等  | 1.4         | .8          | - .4        | <b>-2.9</b> |          |
|        |            |     |      |            | 専業主婦(夫)            | .2          | - .1        | 1.2         | -1.4        |          |
|        |            |     |      |            | 無職                 | .5          | .2          | .3          | -1.4        |          |
| 最終学歴   | 135.909    | 9   | ***  | .177       | 小・中学校              | <b>2.8</b>  | .8          | -1.3        | <b>-4.2</b> |          |
|        |            |     |      |            | 高等学校               | <b>2.5</b>  | 1.2         | -1.3        | <b>-4.4</b> |          |
|        |            |     |      |            | 短大・専修学校・専門学校・高専・高専 | -1.5        | .3          | 1.4         | .6          |          |
|        |            |     |      |            | 大学・大学院             | <b>-5.1</b> | <b>-2.9</b> | 1.8         | <b>10.5</b> |          |
| 性別     | 27.253     | 3   | ***  | .137       | 男性                 | - .1        | <b>-4.0</b> | <b>2.5</b>  | <b>3.4</b>  |          |
|        |            |     |      |            | 女性                 | .1          | <b>4.0</b>  | <b>-2.5</b> | <b>-3.4</b> |          |
| 居住都市規模 | 50.904     | 8   | ***  | .133       | 3市                 | <b>-3.7</b> | -1.5        | <b>5.3</b>  | <b>3.4</b>  |          |
|        |            |     |      |            | 5市                 | <b>2.0</b>  | - .8        | - .8        | <b>-2.3</b> |          |
|        |            |     |      |            | 町村                 | <b>2.3</b>  | <b>2.2</b>  | <b>-4.9</b> | -1.7        |          |
| 年齢     | 33.990     | 12  | **   | .089       | 20歳～29歳            | <b>3.3</b>  | -1.2        | <b>-2.1</b> | -1.4        |          |
|        |            |     |      |            | 30歳～39歳            | .6          | .3          | .4          | -1.7        |          |
|        |            |     |      |            | 40歳～49歳            | 1.2         | -1.0        | -1.9        | 1.4         |          |
|        |            |     |      |            | 50歳～59歳            | -1.6        | - .8        | 1.4         | <b>2.3</b>  |          |
|        |            |     |      |            | 60歳～69歳            | <b>-2.6</b> | <b>2.5</b>  | 1.7         | -1.3        |          |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

| 学習活動状況   | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V |         | 調整済み残差      |             |             |             |          |
|----------|------------|-----|------|------------|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------|
|          |            |     |      |            |         | 知らない        | 名前は知っている    | 知っている       | 名前も場所も      | センターに行った |
| 学習活動参加状況 | 97.828     | 6   | ***  | .190       | 参加      | <b>-8.1</b> | <b>2.1</b>  | <b>2.5</b>  | <b>7.2</b>  |          |
|          |            |     |      |            | 不参加     | <b>3.7</b>  | .4          | <b>-2.0</b> | <b>-4.3</b> |          |
|          |            |     |      |            | 非参加     | <b>6.6</b>  | <b>-3.2</b> | -1.1        | <b>-4.7</b> |          |
| 学習活動参加日数 | 97.577     | 9   | ***  | .150       | 0日      | <b>8.2</b>  | <b>-2.2</b> | <b>-3.0</b> | <b>-6.8</b> |          |
|          |            |     |      |            | 1日～11日  | -1.3        | .0          | .1          | 1.9         |          |
|          |            |     |      |            | 12日～50日 | <b>-2.4</b> | .9          | 1.0         | 1.5         |          |
|          |            |     |      |            | 51日以上   | <b>-6.2</b> | 1.7         | <b>2.5</b>  | <b>4.8</b>  |          |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$

表 4 - 2 県民カレッジの認知度

| 基本的属性 | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V |                    | 調整済み残差 |       |
|-------|------------|-----|------|------------|--------------------|--------|-------|
|       |            |     |      |            |                    | 知らない   | 知っている |
| 居住地区  | 55.506     | 5   | ***  | .202       | 東青                 | -4.5   | 4.5   |
|       |            |     |      |            | 中南                 | -2.0   | 2.0   |
|       |            |     |      |            | 三八                 | 5.3    | -5.3  |
|       |            |     |      |            | 西北                 | -2.2   | 2.2   |
|       |            |     |      |            | 上北                 | 1.2    | -1.2  |
|       |            |     |      |            | 下北                 | 3.1    | -3.1  |
| 最終学歴  | 58.937     | 3   | ***  | .201       | 小・中学校              | 6.2    | -6.2  |
|       |            |     |      |            | 高等学校               | .9     | -.9   |
|       |            |     |      |            | 短大・専修学校・専門学校・高専・高専 | -3.0   | 3.0   |
|       |            |     |      |            | 大学・大学院             | -4.8   | 4.8   |
| 職業    | 53.099     | 6   | ***  | .191       | 自営業・家族従業者          | 3.6    | -3.6  |
|       |            |     |      |            | 会社経営者              | -.5    | .5    |
|       |            |     |      |            | 給与所得者(民間企業)        | .4     | -.4   |
|       |            |     |      |            | 給与所得者(公務員)         | -5.8   | 5.8   |
|       |            |     |      |            | パートタイマー・アルバイト・嘱託等  | 2.0    | -2.0  |
|       |            |     |      |            | 専業主婦(夫)            | -2.6   | 2.6   |
|       |            |     |      |            | 無職                 | 1.9    | -1.9  |
| 年齢    | 12.414     | 4   | *    | .093       | 20歳～29歳            | 2.2    | -2.2  |
|       |            |     |      |            | 30歳～39歳            | -1.4   | 1.4   |
|       |            |     |      |            | 40歳～49歳            | -1.5   | 1.5   |
|       |            |     |      |            | 50歳～59歳            | -.9    | .9    |
|       |            |     |      |            | 60歳～69歳            | 2.2    | -2.2  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

| 学習活動状況   | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V |         | 調整済み残差 |       |
|----------|------------|-----|------|------------|---------|--------|-------|
|          |            |     |      |            |         | 知らない   | 知っている |
| 学習活動参加状況 | 86.842     | 2   | ***  | .252       | 参加      | -8.8   | 8.8   |
|          |            |     |      |            | 不参加     | 3.7    | -3.7  |
|          |            |     |      |            | 非参加     | 7.5    | -7.5  |
| 学習活動参加日数 | 90.418     | 3   | ***  | .249       | 0日      | 9.1    | -9.1  |
|          |            |     |      |            | 1日～11日  | -1.3   | 1.3   |
|          |            |     |      |            | 12日～50日 | -3.6   | 3.6   |
|          |            |     |      |            | 51日以上   | -6.2   | 6.2   |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$

表5 - 1 社会人が持つ能力等を地域社会に活かす方策

| 学習活動状況   | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差 |      |
|----------|------------|-----|------|------------|--------|------|
|          |            |     |      |            | 思う     | 非選択  |
| 学習活動参加状況 | 11.663     | 2   | **   | .092       | 参加     | 2.7  |
|          |            |     |      |            | 不参加    | -2.7 |
|          |            |     |      |            | 非参加    | -.1  |
|          |            |     |      |            |        | .1   |
|          |            |     |      |            |        | -3.3 |
|          |            |     |      |            |        | 3.3  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

表5 - 2 職業能力の向上のための学習機会を積極的に増やす

| 基本的属性 | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差             |      |
|-------|------------|-----|------|------------|--------------------|------|
|       |            |     |      |            | 思う                 | 非選択  |
| 最終学歴  | 8.990      | 3   | *    | .078       | 小・中学校              | -.3  |
|       |            |     |      |            | 高等学校               | .3   |
|       |            |     |      |            | 短大・専修学校・専門学校・高専・高専 | -.1  |
|       |            |     |      |            | 大学・大学院             | 2.2  |
|       |            |     |      |            |                    | -2.2 |
|       |            |     |      |            |                    | -2.4 |
|       |            |     |      |            |                    | 2.4  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

| 学習活動状況   | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差  |      |
|----------|------------|-----|------|------------|---------|------|
|          |            |     |      |            | 思う      | 非選択  |
| 学習活動参加状況 | 12.359     | 2   | **   | .094       | 参加      | 2.0  |
|          |            |     |      |            | 不参加     | -2.0 |
|          |            |     |      |            | 非参加     | .9   |
|          |            |     |      |            |         | -.9  |
|          |            |     |      |            |         | -3.5 |
|          |            |     |      |            |         | 3.5  |
| 学習活動参加日数 | 9.275      | 3   | *    | .079       | 0日      | -2.3 |
|          |            |     |      |            | 1日～11日  | 2.3  |
|          |            |     |      |            | 12日～50日 | -.5  |
|          |            |     |      |            | 51日以上   | .5   |
|          |            |     |      |            |         | -.6  |
|          |            |     |      |            |         | .6   |
|          |            |     |      |            |         | -2.7 |
|          |            |     |      |            |         | 2.7  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

表5 - 3 地域で子どもを育てる環境づくり

| 基本的属性 | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差            |      |
|-------|------------|-----|------|------------|-------------------|------|
|       |            |     |      |            | 思う                | 非選択  |
| 居住地域  | 28.002     | 14  | *    | .138       | 青森市               | -.6  |
|       |            |     |      |            | 弘前市               | .6   |
|       |            |     |      |            | 八戸市               | -.3  |
|       |            |     |      |            | 五所川原市             | .2   |
|       |            |     |      |            | 黒石市               | -.2  |
|       |            |     |      |            | 十和田市              | 1.4  |
|       |            |     |      |            | 三沢市               | -1.4 |
|       |            |     |      |            | むつ市               | 2.6  |
|       |            |     |      |            | 東津軽郡              | -2.6 |
|       |            |     |      |            | 西津軽郡              | 1.8  |
|       |            |     |      |            | 中南津軽郡             | -.3  |
|       |            |     |      |            | 北津軽郡              | .3   |
|       |            |     |      |            | 上北郡               | -.5  |
|       |            |     |      |            | 下北郡               | .5   |
|       |            |     |      |            | 三戸郡               | -1.0 |
|       |            |     |      |            |                   | 1.0  |
| 職業    | 26.129     | 7   | ***  | .133       | 自営業               | -1.8 |
|       |            |     |      |            | 会社経営者             | 1.8  |
|       |            |     |      |            | 給与所得者(民間企業)       | .6   |
|       |            |     |      |            | 給与所得者(公務員)        | -.6  |
|       |            |     |      |            | パートタイマー・アルバイト・嘱託等 | -2.1 |
|       |            |     |      |            | 家族従業者             | 2.1  |
|       |            |     |      |            | 専業主婦(夫)           | 3.8  |
|       |            |     |      |            | 無職                | -3.8 |
|       |            |     |      |            |                   | 1.9  |
|       |            |     |      |            |                   | .2   |
|       |            |     |      |            |                   | 2.0  |
|       |            |     |      |            |                   | -2.0 |
|       |            |     |      |            |                   | -1.8 |
|       |            |     |      |            |                   | 1.8  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

| 学習活動状況   | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差 |      |
|----------|------------|-----|------|------------|--------|------|
|          |            |     |      |            | 思う     | 非選択  |
| 学習活動参加状況 | 8.256      | 2   | *    | .077       | 参加     | 2.5  |
|          |            |     |      |            | 不参加    | -2.5 |
|          |            |     |      |            | 非参加    | 2.7  |
|          |            |     |      |            |        | -.4  |
|          |            |     |      |            |        | .4   |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$

表 5 - 4 子育てに関する学習・情報提供・相談体制の支援や整備

| 基本的属性 | χ <sup>2</sup> 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差             |      |      |
|-------|------------------|-----|------|------------|--------------------|------|------|
|       |                  |     |      |            | 思う                 | 非選択  |      |
| 職業    | 22.929           | 7   | **   | .125       | 自営業                | -1.1 | 1.1  |
|       |                  |     |      |            | 会社経営者              | -1.7 | 1.7  |
|       |                  |     |      |            | 給与所得者(民間企業)        | -.2  | .2   |
|       |                  |     |      |            | 給与所得者(公務員)         | 2.4  | -2.4 |
|       |                  |     |      |            | パートタイマー・アルバイト・嘱託等  | -.6  | .6   |
|       |                  |     |      |            | 家族従業者              | -.4  | .4   |
|       |                  |     |      |            | 専業主婦(夫)            | 3.0  | -3.0 |
|       |                  |     |      |            | 無職                 | -2.4 | 2.4  |
| 年齢    | 22.670           | 4   | ***  | .124       | 20歳～29歳            | .7   | -.7  |
|       |                  |     |      |            | 30歳～39歳            | 4.3  | -4.3 |
|       |                  |     |      |            | 40歳～49歳            | -.2  | .2   |
|       |                  |     |      |            | 50歳～59歳            | -2.2 | 2.2  |
|       |                  |     |      |            | 60歳～69歳            | -2.1 | 2.1  |
|       |                  |     |      |            |                    |      |      |
| 最終学歴  | 8.260            | 3   | *    | .075       | 小・中学校              | -1.0 | 1.0  |
|       |                  |     |      |            | 高等学校               | -1.0 | 1.0  |
|       |                  |     |      |            | 短大・専修学校・専門学校・高専・高専 | 2.8  | -2.8 |
|       |                  |     |      |            | 大学・大学院             | -.7  | .7   |
|       |                  |     |      |            |                    |      |      |
| 性別    | 6.506            | 1   | *    | .066       | 男性                 | -2.6 | 2.6  |
|       |                  |     |      |            | 女性                 | 2.6  | -2.6 |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

表 5 - 5 差別のない社会をつくるための学習機会の提供

| 基本的属性 | χ <sup>2</sup> 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差             |      |      |
|-------|------------------|-----|------|------------|--------------------|------|------|
|       |                  |     |      |            | 思う                 | 非選択  |      |
| 居住地域  | 27.564           | 14  | *    | .137       | 青森市                | -.6  | .6   |
|       |                  |     |      |            | 弘前市                | -.9  | .9   |
|       |                  |     |      |            | 八戸市                | 3.1  | -3.1 |
|       |                  |     |      |            | 五所川原市              | 1.5  | -1.5 |
|       |                  |     |      |            | 黒石市                | -.5  | .5   |
|       |                  |     |      |            | 十和田市               | -.8  | .8   |
|       |                  |     |      |            | 三沢市                | -.4  | .4   |
|       |                  |     |      |            | むつ市                | .3   | -.3  |
|       |                  |     |      |            | 東津軽郡               | .8   | -.8  |
|       |                  |     |      |            | 西津軽郡               | -.2  | .2   |
|       |                  |     |      |            | 中南津軽郡              | 1.5  | -1.5 |
|       |                  |     |      |            | 北津軽郡               | -.8  | .8   |
|       |                  |     |      |            | 上北郡                | -3.5 | 3.5  |
|       |                  |     |      |            | 下北郡                | .4   | -.4  |
|       |                  |     |      |            | 三戸郡                | -.2  | .2   |
| 職業    | 16.870           | 7   | *    | .107       | 自営業                | -.1  | .1   |
|       |                  |     |      |            | 会社経営者              | -.4  | .4   |
|       |                  |     |      |            | 給与所得者(民間企業)        | -1.8 | 1.8  |
|       |                  |     |      |            | 給与所得者(公務員)         | -1.9 | 1.9  |
|       |                  |     |      |            | パートタイマー・アルバイト・嘱託等  | .2   | -.2  |
|       |                  |     |      |            | 家族従業者              | -.5  | .5   |
|       |                  |     |      |            | 専業主婦(夫)            | 2.8  | -2.8 |
|       |                  |     |      |            | 無職                 | 2.1  | -2.1 |
| 最終学歴  | 11.187           | 3   | *    | .087       | 小・中学校              | 2.2  | -2.2 |
|       |                  |     |      |            | 高等学校               | -.9  | .9   |
|       |                  |     |      |            | 短大・専修学校・専門学校・高専・高看 | 1.2  | -1.2 |
|       |                  |     |      |            | 大学・大学院             | -2.5 | 2.5  |
| 性別    | 6.707            | 1   | *    | .067       | 男性                 | -2.6 | 2.6  |
|       |                  |     |      |            | 女性                 | 2.6  | -2.6 |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$

表5-6 ITを使ったいろいろな学習機会の提供

| 基本的属性 | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差 |      |
|-------|------------|-----|------|------------|--------|------|
|       |            |     |      |            | 思う     | 非選択  |
| 最終学歴  | 45.225     | 3   | ***  | .175       | -6.0   | 6.0  |
|       |            |     |      |            | .2     | -.2  |
|       |            |     |      |            | 3.9    | -3.9 |
|       |            |     |      |            | 1.9    | -1.9 |
|       |            |     |      |            |        |      |
| 年齢    | 34.817     | 4   | ***  | .154       | 2.6    | -2.6 |
|       |            |     |      |            | 4.0    | -4.0 |
|       |            |     |      |            | .7     | -.7  |
|       |            |     |      |            | -2.7   | 2.7  |
|       |            |     |      |            | -3.5   | 3.5  |
|       |            |     |      |            |        |      |
| 職業    | 34.817     | 7   | **   | .127       | -3.4   | 3.4  |
|       |            |     |      |            | .0     | .0   |
|       |            |     |      |            | 2.8    | -2.8 |
|       |            |     |      |            | 2.3    | -2.3 |
|       |            |     |      |            | -1.0   | 1.0  |
|       |            |     |      |            | -1.8   | 1.8  |
|       |            |     |      |            | .0     | .0   |
|       |            |     |      |            | -.5    | .5   |
| 性別    | 12.398     | 1   | ***  | .092       | 3.5    | -3.5 |
|       |            |     |      |            | -3.5   | 3.5  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$ 

| 学習活動状況       | $\chi^2$ 値 | 自由度 | 検定結果 | Cramer's V | 調整済み残差 |      |
|--------------|------------|-----|------|------------|--------|------|
|              |            |     |      |            | 思う     | 非選択  |
| 学習活動参加<br>日数 | 32.739     | 3   | ***  | .149       | -4.4   | 4.4  |
|              |            |     |      |            | -1.2   | 1.2  |
|              |            |     |      |            | 1.8    | -1.8 |
|              |            |     |      |            | 4.8    | -4.8 |
|              |            |     |      |            |        |      |
| 学習活動参加<br>状況 | 22.014     | 2   | ***  | .126       | 4.3    | -4.3 |
|              |            |     |      |            | -1.5   | 1.5  |
|              |            |     |      |            | -4.0   | 4.0  |

\*\*\*:  $p < .001$ , \*\*:  $p < .01$ , \*:  $p < .05$

事前連絡

〇〇〇〇 様



「学習活動に関する意識調査」へのご協力をお願い

初冬の候、ますますご清栄の事とお喜び申し上げます。

さて、青森県総合社会教育センターでは、今後、県や市町村が県民の生涯学習を進める上で参考にする基礎資料を得るために、県民の「学習活動に関する意識調査」を実施し、皆様のお考えやご意見等をおうかがいすることにいたしました。

そこで当センターでは、青森県にお住まいの方々から、3,500人を選び、調査へのご協力をいただきたいと思います。皆様のお名前は、公職選挙法第29条（通報及び閲覧等）に基づき、各市町村の選挙管理委員会の許可を得て、選挙人名簿より無作為（くじ引き）で選ばせていただきました。

つきましては、お忙しい中を大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

このごあいさつ状から一週間ほどで、皆様のお手元に調査票（アンケート用紙）を郵送いたします。この調査票にご記入いただき、同封の封筒でご返送ください。

この調査はあくまでも県民の皆様方の生涯学習を進める上で参考資料を得ることを目的として行われるもので、皆様のお名前やご住所などが他にもれるようなことは絶対にありません。

また、無記名（名前を書かない）ですので、どの方がどのように答えたかは、誰にもわからないようになっていきます。皆様の率直なお考えをお聞かせくださいますようお願いいたします。

平成16年11月

青森県総合社会教育センター  
所 長 前 田 み き



お問合せ先  
〒030-0111 青森県青森市荒川字藤戸119-7  
青森県総合社会教育センター 研究開発課  
（担当）成 田  
電話（直通）017-739-1270

同封挨拶

平成16年度



## 学習活動に関する意識調査

青森県総合社会教育センター

### アンケート調査のお願い

冬の足音が聞こえてくる今日このごろですが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、先日のお手紙でごあいさつ申し上げましたように、私ども青森県総合社会教育センターが実施する県民の「学習活動に関する意識調査」へのご協力を重ねてお願い申し上げます。調査用紙を同封させていただきましたので、ご記入の上、同封の返送用封筒にてご返送ください。

先日のごあいさつでも申し上げましたとおり、この調査はあくまでも県民の生涯学習を進める上で参考資料を得ることを目的として行われます。皆様のお名前やご住所などが他にもれるようなことは絶対にありませんので、ご安心ください。

また、この調査の結果につきましては報告書にまとめ、刊行次第お近くの公民館などに配布しますので、ご自由にご覧いただけます。さらに、当センターのホームページ（<http://alis.net.pref.aomori.jp/>）でも本調査の結果をご覧いただけます。

平成16年11月

青森県総合社会教育センター

所 長 前 田 み き

記入上の注意

## 記入に当たって

● 調査対象者の名簿の取り扱いについて

この調査の対象者は、選挙人名簿から無作為に選ばせていただきました。この調査に御協力いただいた方の名簿は、調査終了と同時に焼却処分いたします。他に漏れたりするようなことは絶対にありません。

● 記入上のお願い

- 1 必ずあて名のご本人が回答してください。
- 2 回答は、この調査用紙に直接ご記入ください。
- 3 この調査では、どの方がお答えになったかは誰にもわからないようになっています。皆さんのお答えを率直にお聞かせください。

● 返送についてのお願い

「調査用紙」を三つ折りにし同封の返信用封筒に入れ（切手は不要です）、締切期日までに郵便ポストに入れてくださいますようお願いいたします。

**11月30日（火）までに投函してください。**

（ご都合でこの期日を過ぎる場合でも、ぜひご返送ください。）

なお、差出人は無記名でお願いします。

- この調査に対する質問や不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

お問合せ先

〒030-0111 青森県青森市荒川字藤戸119-7

青森県総合社会教育センター 研究開発課

（担当）成田 信己

電話（直通）017-739-1270

調 査 票

平成16年度

# 学習活動に関する意識調査

調 査 用 紙

青森県総合社会教育センター

**Q 1** あなたの<sup>せいべつ</sup>性別を教えてください。(あてはまる番号を○で<sup>かこ</sup>囲んでください)

- 1 男性
- 2 女性

**Q 2** あなたの年齢を教えてください。

- 1 20歳～29歳
- 2 30歳～39歳
- 3 40歳～49歳
- 4 50歳～59歳
- 5 60歳～69歳

**Q 3** あなたは<sup>げんざい</sup>現在どちらにお住まいですか。

- 1 青森市
- 2 弘前市
- 3 八戸市
- 4 五所川原市
- 5 黒石市
- 6 十和田市
- 7 三沢市
- 8 むつ市
- 9 東津軽郡
- 10 西津軽郡
- 11 中津軽郡
- 12 南津軽郡
- 13 北津軽郡
- 14 上北郡
- 15 下北郡
- 16 三戸郡

**Q 4** あなたのお仕事とその内容をお教えてください。

仕事（主なものに○を1つ）

- 1 自営業（家族のみで働いている）
- 2 会社経営者（家族以外の人を雇っている）
- 3 給与所得者（民間企業） 契約・派遣社員を含む
- 4 給与所得者（公務員） 臨時講師を含む
- 5 パートタイマー・アルバイト・嘱託<sup>しよくたく</sup>など
- 6 家族従事者
- 7 専業主婦（夫） ➡ Q 5 へ
- 8 無職 ➡ Q 5 へ
- 9 学生 ➡ Q 5 へ
- 10 その他（具体的に：<sup>ぐたいてき</sup>\_\_\_\_\_）

内容

- 1 農業・林業・漁業（農耕作業<sup>しよくたく</sup>者，伐木・造材作業<sup>しよくたく</sup>者，漁労作業<sup>しよくたく</sup>者，養殖作業<sup>しよくたく</sup>者等）
- 2 専門的・技術的職業（看護師，保育士，行政書士，教員等）
- 3 管理的職業（会社役員，管理的国家公務員，代議士等）
- 4 サービス業（理容美容師，調理人，接客等）
- 5 事務的職業（事務員，営業職，検針・集金員等）
- 6 販売業（小売卸売飲食店主，販売店員，販売外交員等）
- 7 運輸・通信業（運転手，無線通信士等）
- 8 技能工・製造業（製造工，組立工等）
- 9 建設作業（大工，配管工，現場監督，各種作業員等）
- 10 保安的職業（自衛官，警察官，消防士，警備員）

よく分類がわからないときは，<sup>ぐたいてき</sup>具体的な仕事の内容を以下にお書きください。

---

**Q 5** あなたの最終学歴（最後に<sup>さいしゅうがくれき</sup>出た学校）は，次のうちどれにあたりますか。（学生の方は，現在通っている学校についてお答えください）

- 1 小・中学校（尋常<sup>じんじょう</sup>小学校，高等<sup>ふく</sup>小学校を含む）
- 2 高等学校（旧制中学校，女学校，実業学校を含む）
- 3 短期大学・専修学校・専門学校・高専・高等看護学校
- 4 四年制大学および大学院（旧制高校，旧制高等専門学校，師範学校，大学校を含む）
- 5 その他（ ）

**Q 6** 次の活動の中で，あなたがこの1年間に積極的に<sup>きふ</sup>おこなったものがありますか。（○はいくつでも）

- 1 本を読んだ
- 2 音楽会，演劇（芝居），舞踊<sup>ぶよう</sup>などの会に行った
- 3 展覧会<sup>てんらんかい</sup>に行った
- 4 スポーツの試合の観戦<sup>かんせん</sup>に行った
- 5 美術館や博物館などに行った
- 6 展覧会<sup>てんらんかい</sup>や文化祭などに自分の作品を出品した
- 7 俳句，短歌，随筆<sup>ずいひつ</sup>など自分で書いたものを同人誌，雑誌，新聞などに発表した
- 8 個人やグループ・団体でスポーツの大会に出場した
- 9 ボランティア活動をした
- 10 体育・スポーツのグループ，クラブ，サークルなどに入っ  
て運動をした
- 11 健康のため，自分1人で何か運動を続けた
- 12 地区の祭りや体育祭・文化祭などに行った
- 13 地区の清掃活動や防災活動などに参加した
- 14 子ども会，青年団，女性団体，老人クラブなどの地域の団  
体の活動に参加した

**Q7** あなたはこの1年間に、何かを学習しよう  
と思いたって次のような活動をしましたか。  
それぞれの項目について年間の活動日数をお  
答えください。活動しなかった場合は、その  
項目をとばしてください。

|                                                            | 1<br>日<br>～<br>3<br>日 | 4<br>日<br>～<br>11<br>日        | 12<br>日<br>～<br>50<br>日 | 51<br>日<br>～<br>150<br>日 | 151<br>日<br>以<br>上 |
|------------------------------------------------------------|-----------------------|-------------------------------|-------------------------|--------------------------|--------------------|
|                                                            |                       | 1 3<br>～<br>2 か<br>月 月<br>に に | 1 月<br>～<br>3 に<br>日 日  | 1 週<br>～<br>2 に<br>日 日   | 以 週<br>上 に<br>3 日  |
| 1. 学習講座，研修会，講習会等に参加した                                      | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 2. 講演会，学習イベント等に参加した                                        | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 3. 職場研修に参加した                                               | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 4. 通学して学んだ（正規の学生として）                                       | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 5. 通学して学んだ（ <small>かもくりしゅうせい ちょうこうせい</small> 科目履修生や聴講生として） | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 6. 通信教育，eラーニング等で学んだ                                        | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 7. 習いごと， <small>けいこ</small> お稽古等をした                        | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 8. 本を読んで学んだ                                                | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 9. テレビまたはラジオの教育的番組，ビデオ教材等で学んだ                              | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 10. インターネットで調べて学んだ                                         | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 11. <small>こうきょうしよくぎょうくねん</small> 公共職業訓練を受けた               | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 12. 資料，文化財等を見に行き学んだ                                        | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 13. 自ら講座を企画し開催した                                           | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |
| 14. その他（ ）                                                 | 1                     | 2                             | 3                       | 4                        | 5                  |

**Q7で1つも○をつけなかった方はQ10（P7）へ**

**Q 8** Q 7で、あなたがこの1年間に一番学んだものを思い浮かべてください。それを学ぶことになったきっかけは何だったと思いますか。それぞれの項目についてお答えください。

|                                              | あてはまらない | あてはまらない<br>どちらかといえば | あてはまる<br>どちらかといえば | あてはまる |
|----------------------------------------------|---------|---------------------|-------------------|-------|
| 1. 仕事や生活上必要になった                              | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 2. 以前から学習していたので続けておこなっている                    | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 3. 仕事が <sup>いそが</sup> 忙しくなくなって時間ができた         | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 4. 家事や育児や介護 <sup>かいご ふたん</sup> の負担が減って時間ができた | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 5. 開催時間が自分の都合 <sup>つごう</sup> にあう講座があった       | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 6. 希望する学習内容があった                              | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 7. 身近に利用できる施設があった                            | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 8. 学びたいことに関する情報が手に入った                        | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 9. 学びたいことに関する情報の入手先がわかった                     | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 10. 家族の理解や協力が得られた                            | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 11. 職場の理解や協力が得られた                            | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 12. 学習に必要な費用の都合がついた                          | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 13. 友人や家族などにすすめられた                           | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 14. 公民館や市民センター等の職員にすすめられた                    | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 15. その他 ( )                                  |         |                     | 3                 | 4     |
| 16. 特に理由はない                                  |         |                     | 3                 | 4     |

**Q 9** Q 7 で、あなたがこの 1 年間に学習をする上で支障ししょうになったことはありますか。それぞれの項目についてお答えください。

|                                         | あてはまらない | あてはまらない<br>どちらかといえば | あてはまる<br>どちらかといえば | あてはまる |
|-----------------------------------------|---------|---------------------|-------------------|-------|
| 1. 仕事 <small>いそが</small> が忙しくて時間がない     | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 2. 家事や育児や介護 <small>かいご</small> で時間がとれない | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 3. 開催時間が自分の都合 <small>つごう</small> にあわない  | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 4. 希望する学習内容がない                          | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 5. 身近に利用できる施設がない                        | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 6. 学びたいことに関する情報が手に入らない                  | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 7. 学びたいことに関する情報の入手先がわからない               | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 8. 家族の理解や協力が得られない                       | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 9. 職場の理解や協力が得られない                       | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 10. 学習に必要な費用がない                         | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 11. 健康上の問題                              | 1       | 2                   | 3                 | 4     |
| 12. その他 ( )                             |         |                     | 3                 | 4     |

**Q 9 に ○ をつけ終えた方は Q 13 ( P 9 ) へ**

**Q10** この1年間にQ7にある活動をしなかった方にお聞きします。

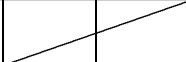
あなたは学習したいと思っていましたか、それとも思っていませんでしたか。

1 したいと思っていたができなかった

2 したいと思わなかった  **Q13 (P9) へ**

**Q11** Q10で「したいと思っていたができなかった」と答えた方にお聞きします。

Q7にある活動をできなかった理由はどのようなことですか。それぞれの項目についてお答えください。

|                                     | あてはまらない                                                                               | あてはまらない<br>どちらかといえば | あてはまる<br>どちらかといえば | あてはまる |
|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-------------------|-------|
| 1. 仕事が忙 <sup>いそが</sup> しくて時間がない     | 1                                                                                     | 2                   | 3                 | 4     |
| 2. 家事や育児や介護 <sup>かいご</sup> で時間がとれない | 1                                                                                     | 2                   | 3                 | 4     |
| 3. 開催時間が自分の都合 <sup>つごう</sup> にあわない  | 1                                                                                     | 2                   | 3                 | 4     |
| 4. 希望する学習内容がない                      | 1                                                                                     | 2                   | 3                 | 4     |
| 5. 身近に利用できる施設がない                    | 1                                                                                     | 2                   | 3                 | 4     |
| 6. 学びたいことに関する情報が手に入らない              | 1                                                                                     | 2                   | 3                 | 4     |
| 7. 学びたいことに関する情報の入手先がわからない           | 1                                                                                     | 2                   | 3                 | 4     |
| 8. 家族の理解や協力が得られない                   | 1                                                                                     | 2                   | 3                 | 4     |
| 9. 職場の理解や協力が得られない                   | 1                                                                                     | 2                   | 3                 | 4     |
| 10. 学習に必要な費用がない                     | 1                                                                                     | 2                   | 3                 | 4     |
| 11. 健康上の問題                          | 1                                                                                     | 2                   | 3                 | 4     |
| 12. その他 ( )                         |  |                     | 3                 | 4     |

**Q12** Q10で「したいと思っていたができなかった」と答えた方にお聞  
きします。

あなたは、どのようにして行いたいと考えていましたか。次の中  
から1つだけ選んでください。

- 1 学習講座，研修会，講習会等に参加する
- 2 講演会，学習イベント等に参加する
- 3 職場研修に参加する
- 4 通学して学ぶ（正規の学生として）
- 5 通学して学ぶ（かもくりしゅうせい科目履修生やちようこうせい聴講生として）
- 6 通信教育，eラーニング等で学ぶ
- 7 習いごと，お稽古けいこ等をする
- 8 本を読んで学ぶ
- 9 テレビまたはラジオの教育的番組，ビデオ教材等で学ぶ
- 10 インターネットで調べて学ぶ
- 11 こうきようしよくぎょうくねん公共職業訓練を受ける
- 12 資料，文化財等を見に行行って学ぶ
- 13 自ら講座を企画し開催する
- 14 その他（ ）
- 15 特に考えていなかった

**Q13** あなたのふだんの生活を振り返って、次のそれぞれの項目について、該当する番号を1つ選んで○で囲んでお答えください。はじめに頭に浮かんだとおりに回答してください。

|                                  | 全くちがう | かなりちがう | ややちがう | どちらでもない | ややそうだ | かなりそうだ | 全くそうだ |
|----------------------------------|-------|--------|-------|---------|-------|--------|-------|
| 1. 経済的な余裕 <small>よゆう</small> がある | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 2. 家族水入らずで過ごすことが多い               | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 3. 自分の自由になる時間がある                 | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 4. 休暇 <small>きゅうか</small> は十分にある | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 5. 頭を空っぽにしていることがよくある             | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 6. 休暇が好きなときに取れる                  | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 7. 安らぎのある生活を送っている                | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 8. たくわえは十分ある                     | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 9. 労働時間が長すぎる                     | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 10. いやなことはとにかくしない                | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 11. 周囲にとらわれることなく自由に生きている         | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 12. 住んでいる家は十分な広さがある              | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 13. 私の生活は安定している                  | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |
| 14. たいいてい自分のペースで物事を運んでいる         | 1     | 2      | 3     | 4       | 5     | 6      | 7     |

**Q14** 仕事（家事を含む）や学校がある日と休みの日に、あなたが自分の好きなように使える時間は、それぞれ1日のうちで何時間くらいありますか。

|           | ほとんどない | 1時間くらい | 2時間くらい | 3時間くらい | 4時間くらい | 5時間くらい | 6時間くらい | 7時間くらい | それ以上 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|------|
| 仕事や学校がある日 | 1      | 2      | 3      | 4      | 5      | 6      | 7      | 8      | 9    |
| 仕事や学校がない日 | 1      | 2      | 3      | 4      | 5      | 6      | 7      | 8      | 9    |

**Q15** それでは、あなたは自分の好きなように使える時間があれば何をしたいですか。それぞれの項目についてお答えください。

|                                                | そう<br>思わない | どちら<br>かわか<br>ない<br>ええ | ど<br>ちら<br>でも<br>ない | そう<br>思<br>う<br>か<br>と<br>い<br>え<br>ば | そう<br>思<br>う |
|------------------------------------------------|------------|------------------------|---------------------|---------------------------------------|--------------|
| 1. 何もしないでのんびりしたい                               | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 2. テレビ, ラジオ, 新聞, 雑誌などの見聞きをしたい                  | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 3. 家族とだんらんしたい                                  | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 4. 友人・知人などとの交際をしたい                             | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 5. 飲食・ショッピングをしたい                               | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 6. ドライブをしたい                                    | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 7. 日帰りの行楽（ハイキング, 温泉等）をしたい                      | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 8. 1泊2日程度の宿泊旅行をしたい                             | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 9. スポーツや軽い運動（散歩, ジョギング, 水泳, テニス, スキー等）をしたい     | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 10. 趣味（読書, 音楽鑑賞, 家庭菜園, 釣り等）をしたい                | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 11. 娯楽（マージャン, パチンコ, 競輪, 競馬, テレビゲーム等）をしたい       | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 12. パソコン, インターネットなどをしたい                        | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 13. 鑑賞・見物（映画, 展覧会, 祭り等）をしたい                    | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 14. 習いごと（外国語教室, 陶芸教室等）をしたい                     | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 15. 大学の公開講座や講演会等に参加したい                         | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 16. 公民館・社会教育施設の講座や学級等に参加したい                    | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 17. 自分の関心のあることについて個人で学習や研究をしたい                 | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 18. 地域や社会のための活動（町内会活動, 祭り, ボランティア活動, NPO等）をしたい | 1          | 2                      | 3                   | 4                                     | 5            |
| 19. その他（ ）                                     |            |                        |                     | 4                                     | 5            |

**Q16** 次のそれぞれの項目について、あなたの考えやあなた自身にどのくらいあてはまるかを○で囲んでお答えください。

|                                             | あ<br>ま<br>て<br>っ<br>は<br>た<br>ま<br>く<br>ま<br>ら<br>な<br>い | あ<br>と<br>は<br>ん<br>ま<br>ど<br>ら<br>な<br>い | あ<br>と<br>き<br>は<br>ど<br>ま<br>き<br>る | あ<br>し<br>ば<br>は<br>し<br>ま<br>る | あ<br>よ<br>て<br>く<br>は<br>ま<br>る |
|---------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. 努力をおしماずに、自分のできることに向かって完全燃焼する            | 1                                                        | 2                                         | 3                                    | 4                               | 5                               |
| 2. 自分の持っている <sup>せんざいてき</sup> 潜在的可能性を求めつづける | 1                                                        | 2                                         | 3                                    | 4                               | 5                               |
| 3. 他者との関わりを大事にする                            | 1                                                        | 2                                         | 3                                    | 4                               | 5                               |
| 4. 他人と争うようなことはしたくない                         | 1                                                        | 2                                         | 3                                    | 4                               | 5                               |
| 5. 自分のやることに <sup>さいぜん</sup> 最善の努力を尽くす       | 1                                                        | 2                                         | 3                                    | 4                               | 5                               |
| 6. 自らを創造・開発していく                             | 1                                                        | 2                                         | 3                                    | 4                               | 5                               |
| 7. 何事も人間1人の力でできるものでないから、お互いの協力を大事にする        | 1                                                        | 2                                         | 3                                    | 4                               | 5                               |
| 8. 周囲の人と損得を抜きにした付き合いをする                     | 1                                                        | 2                                         | 3                                    | 4                               | 5                               |
| 9. 時間や物を無駄 <sup>むだ</sup> にしない               | 1                                                        | 2                                         | 3                                    | 4                               | 5                               |
| 10. 将来に希望と期待をいただいている                        | 1                                                        | 2                                         | 3                                    | 4                               | 5                               |
| 11. 他人をないがしろにしない                            | 1                                                        | 2                                         | 3                                    | 4                               | 5                               |

**Q17** あなたは今後，次のようなことを学習したいと思いますか。  
(○はいくつでも)

- 1 子育てに関すること
- 2 地域の諸問題に関すること
- 3 政治，経済，法律に関すること
- 4 人の心の仕組みについての学習
- 5 人の生き方，宗教に関すること
- 6 歴史に関すること
- 7 自然界に起きる現象の仕組み
- 8 人の体の仕組みや病気，薬の働き
- 9 自然の生き物に関すること
- 10 農業，林業，水産業に関する情報や技術
- 11 家や橋を作ること
- 12 電気や機械製品の仕組みに関すること
- 13 情報技術に関すること
- 14 会社の経営に関すること
- 15 不動産や金融の取引
- 16 パソコン，インターネットの使い方
- 17 書道，華道，茶道
- 18 美術，工芸，民芸
- 19 音楽，舞踊，鑑賞活動
- 20 スポーツや野外活動
- 21 栄養や健康を考えた調理方法
- 22 手芸，編物，和裁，洋裁
- 23 身体の不自由な人の世話をすること
- 24 草花，庭木，野菜などの育て方
- 25 性別や障害の有無による差別をなくすこと
- 26 少子・高齢社会の生き方
- 27 ボランティア活動の仕方に関すること
- 28 住みよいまちづくりに関すること
- 29 犯罪や火事から身を守る方法
- 30 外国語を学び海外の人と交流すること
- 31 自然環境の保護について
- 32 青森県の自然，産業，歴史，民俗等の郷土に関すること
- 33 その他( )

**Q17で1つも○をつけなかった方はQ23(P16)へ**

**Q18** Q17で選択したものの中で、あなたがもっとも力を入れて行いたい分野について、それを学習したいという<sup>どうき</sup>動機は何ですか。それぞれの項目についてお答えください。

|                                 | そう<br>思わ<br>ない | そ<br>う<br>思<br>わ<br>な<br>い<br>え<br>ば | ど<br>う<br>思<br>う<br>か<br>い<br>え<br>ば | そ<br>う<br>思<br>う |
|---------------------------------|----------------|--------------------------------------|--------------------------------------|------------------|
| 1. 日常的に接したことに興味をもったから           | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 2. 新たな友人を作ることができるから             | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 3. 自分を高めたいから                    | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 4. なりたい職業や、資格のため                | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 5. 高い専門性を身につけたい                 | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 6. 義務的に勉強することが多い                | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 7. 視野を広げたい                      | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 8. ほかにやりたいことがないから               | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 9. 日常生活で見たり、聞いたりしたことについて学びたい    | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 10. 多くの人と交わることができるから            | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 11. ふだん、疑問に感じたことを勉強したい          | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 12. いろいろな人と出会えるから               | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 13. 幅広い教養を身につけたい                | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 14. なんとなく勉強したい                  | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |
| 15. 現在関わっている活動や仕事上、勉強することが必要である | 1              | 2                                    | 3                                    | 4                |

**Q19** Q17で、あなたが選んだものをどのような場所や機関で学習してみたいですか。それぞれの項目についてお答えください。

|                                                           | 学習したくない | 学習したい |
|-----------------------------------------------------------|---------|-------|
| 1. 公民館（市民センター）                                            | 1       | 2     |
| 2. 放送大学または大学通信教育課程                                        | 1       | 2     |
| 3. 民間の通信教育システム                                            | 1       | 2     |
| 4. 大学                                                     | 1       | 2     |
| 5. 専門学校                                                   | 1       | 2     |
| 6. 高等学校                                                   | 1       | 2     |
| 7. 職場または付属の研修機関等                                          | 1       | 2     |
| 8. 趣味のグループ・サークル                                           | 1       | 2     |
| 9. 各種団体（農協，商工会，婦人会，PTA，子ども会等）                             | 1       | 2     |
| 10. 市町村の社会教育施設（図書館，博物館，美術館等）                              | 1       | 2     |
| 11. 県の社会教育施設（図書館，郷土館，社会教育センター等）                           | 1       | 2     |
| 12. 男女共同参画センター，子ども家庭支援センター，消費生活センター等                      | 1       | 2     |
| 13. 民間カルチャー・センター（NHK文化センター，RAB学苑，エルム文化センター，ヨークカルチャーセンター等） | 1       | 2     |
| 14. 個人経営の教室                                               | 1       | 2     |
| 15. 職業訓練機関（雇用・能力開発機構，職業能力開発短期大学校，職業能力開発促進センター，高等技術専門学校等）  | 1       | 2     |
| 16. 自宅                                                    | 1       | 2     |
| 17. その他（ ）                                                |         | 2     |

**Q20** Q17で、あなたが学習するために、1か月あたりどのくらいの経費<sup>けいひ</sup>（受講料，テキスト代等，交通費も含む）をかけてもよいと思いますか。

- 1 経費はかけない
- 2 1千円未満
- 3 1千円～5千円未満
- 4 5千円～1万円未満
- 5 1万円～3万円未満
- 6 3万円～5万円未満
- 7 5万円以上

**Q21** Q17で選択したものを学習した成果について、次のような方法で評価してもらいたいですか。それぞれの項目についてお答えください。

|                                 | そう<br>思わない | どちらか<br>といえ<br>ば | そう<br>思う | どちらか<br>といえ<br>ば | そう<br>思う |
|---------------------------------|------------|------------------|----------|------------------|----------|
| 1. 転職・復職する際に優遇される               | 1          | 2                | 3        | 4                |          |
| 2. 特定の資格取得や教育課程の履修が昇進・昇格の条件とされる | 1          | 2                | 3        | 4                |          |
| 3. 資格手当を支給される                   | 1          | 2                | 3        | 4                |          |
| 4. 自己啓発の達成が仕事の査定に含まれる           | 1          | 2                | 3        | 4                |          |
| 5. その他( )                       |            |                  | 3        | 4                |          |
| 6. 特になし                         |            |                  | 3        | 4                |          |

## Q22

あなたは、今後自分が学習した成果を地域社会で役立てたいと思いますか。

- 1 思う  
2 思わない  Q23 (P16) へ  
3 わからない

もしあなたが、自分の学習した成果を地域社会で役立てようとしたら、どのような仕組みや条件があればやりやすいと思いますか。それぞれの項目についてお答えください。

|                                              | そう<br>思わない | どちらか<br>といえ<br>ば | そう<br>思う | どちらか<br>といえ<br>ば | そう<br>思う |
|----------------------------------------------|------------|------------------|----------|------------------|----------|
| 1. 学習修了後に、修了証、認定証などを出す                       | 1          | 2                | 3        | 4                |          |
| 2. これまでの学習歴や経験を公的な機関が証明して、どの地域や団体でも通用するようにする | 1          | 2                | 3        | 4                |          |
| 3. 指導者として登録される                               | 1          | 2                | 3        | 4                |          |
| 4. 県・市町村が活動の場を提供する等の支援をする                    | 1          | 2                | 3        | 4                |          |
| 5. 有償ボランティアとして報酬をもらえる                        | 1          | 2                | 3        | 4                |          |
| 6. 報告会、展示会などによる発表の機会をつくる                     | 1          | 2                | 3        | 4                |          |
| 7. 一緒に活動する仲間がいること                            | 1          | 2                | 3        | 4                |          |
| 8. 特になし                                      |            |                  | 3        | 4                |          |
| 9. その他( )                                    |            |                  | 3        | 4                |          |

**Q23** あなたは、青森県総合社会教育センターを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 知らない
- 2 名前は知っている
- 3 名前も場所も知っている
- 4 社会教育センターに行ったことがある
- 5 研修等で施設を利用したことがある

**Q24** あなたは、「あおもり県民カレッジ」を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 知らない
- 2 名前は知っているが、内容は知らない
- 3 知っているが、受講したことはない
- 4 県民カレッジの手帳は持っているが、受講したことはない
- 5 県民カレッジの手帳は持ってないが、受講したことがある（または受講している）
- 6 県民カレッジの手帳を持っており、受講したことがある（または受講している）

**Q25** あなたは県の教育委員会が，県民の生涯学習を進める上で今後どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（○はいくつでも）

- 1 IT（情報通信技術）を使ったいろいろな学習機会の提供
- 2 地域で子どもを育てる環境づくり
- 3 子育てに関する学習・情報提供・相談体制の支援や整備
- 4 働き盛り世代の社会人が持つ能力，経験や人脈等を効果的に地域社会に活かしていけるような方策
- 5 若者や中高年層の職業能力の向上のための学習機会を積極的に増やす
- 6 性別や障害の有無による差別のない社会をつくるための学習機会の提供
- 7 その他（ ）

大変お疲れ様でした。調査はこれで終了です。  
お手数をおかけいたしますが，記入の終わった調査用紙は，同封の封筒に三つ折りにして入れて返送してください。（切手は不要です）

ご協力，誠にありがとうございました。

なお，この調査の結果については報告書にまとめ，完成しだいお近くの公民館などに配布しますので，ご自由にご覧いただけます。また当センターのホームページ（<http://alis.net.pref.aomori.jp/>）でもご覧いただけます。

## 生涯学習・社会教育支援体制に関する調査研究委員会

|     | 氏 名     | 所属等               | 役 職     |
|-----|---------|-------------------|---------|
| 座 長 | 内 海 隆   | 八戸大学              | 学長補佐・教授 |
| 副座長 | 田 中 弘 子 | 弘前市民会館            | 館長      |
| 委 員 | 今 泉 博 谷 | 十和田市教育委員会 生涯学習課   | 課長      |
|     | 大 坪 正 一 | 弘前大学教育学部          | 教授      |
|     | 壽恵村元文   | あおもり生涯学習協会        | 会長      |
|     | 蒔 苗 正 子 | 女性1000人マーケティング研究会 | 代表      |
|     | 吉 村 治 正 | 青森大学社会学部          | 助教授     |
|     | 渡 部 靖 之 | 県教育庁生涯学習課         | 社会教育主事  |

(五十音順, 敬称略)

## 調査研究委員会開催日程

| 回     | 年月日           | 議 題             |
|-------|---------------|-----------------|
| 第 1 回 | 平成16年 7 月 1 日 | 調査研究計画について      |
| 第 2 回 | 平成16年 9 月 1 日 | 調査項目及び調査票案について  |
| 第 3 回 | 平成16年10月18日   | 調査票最終検討         |
| 第 4 回 | 平成17年 2 月14日  | 調査結果・中間報告書案について |
| 第 5 回 | 平成17年 7 月21日  | 調査データの分析結果について  |
| 第 6 回 | 平成17年12月 2 日  | 分析結果に関する考察について  |

## 事 務 局 (平成17年度)

|         |                     |        |
|---------|---------------------|--------|
| 前 田 み き | 青森県総合社会教育センター       | 所長     |
| 三 宅 徹 也 | 青森県総合社会教育センター       | 副所長    |
| 佐々木昭夫   | 青森県総合社会教育センター 研究開発課 | 課長     |
| 田 中 耕 治 | 青森県総合社会教育センター 学習情報課 | 指導主事   |
| 齊 藤 裕 伸 | 青森県総合社会教育センター 研究開発課 | 社会教育主事 |
| 川 村 修 市 | 青森県総合社会教育センター 研修指導課 | 社会教育主事 |
| 成 田 信 己 | 青森県総合社会教育センター 研究開発課 | 社会教育主事 |
| 西 智 明   | 青森県総合社会教育センター 総務課   | 主事     |



---

平成17年度 生涯学習・社会教育支援体制に関する調査研究  
県民の生涯学習に関する意識と参加行動の調査研究報告書

---

平成18年 3 月

編集・発行 青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7  
TEL 017-739-1251 FAX 017-739-1279  
<http://alis.net.pref.aomori.jp/>  
E-Mail : E-SHAKYO@pref.aomori.lg.jp

---

